朝夕刊共十四頁

大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社

宋哲元軍越境して國境警察隊員に發砲
警察隊應戰目下苦戰中

【新京二十五日發國通】二十五日當地に到着した公報によれば二十四日午後一時滿洲國國境獨石口北方滿洲國領土内に宋哲元軍約五百侵入し、滿洲國國境警察隊員に不法挑戰發砲を行つたので國境警察隊は少數ながらも之に應戰し警察隊は目下苦戰中であるが、獨石口北方に於ける滿洲國警察隊員の數は少數に過ぎないので或は甚大な損害を蒙り居るやも知れず、當局は頗る心痛してゐる（號外再錄）

事態益々急迫を告ぐ
詳細を待つ關東軍

【新京電話】宋哲元部隊の越境及び滿洲國々境警察隊に對する不法射撃事件に關し關東軍司令部には前報後は何等の詳報なく同司令部では詳報の到着を待つて適切なる手段を講ずることに決定、これについては特別に幕僚會議も開催せず、沈黙を守つてゐるが宋哲元軍隊のこの種の抗日反滿行動は日頃の同軍隊の言動からみて豫想されてゐたことであり、彼等の行動が主動的に故意に起されたものであることが判明した場合は關東軍としては斷乎實力の發動によつてこれが徹底的解決を圖るに至るべく事態は益々急迫を告げて來たことを思はせるものがある

北平の交渉促進か
要求事項の追加豫想されず

【新京電話】宋哲元部隊の國境警察隊に對する射撃は大灘警約違反の第二回目のもので、殊にそれは關東軍が秦德純察哈爾省代理主席に強硬な抗議を提出してゐる最中に起されたものであるだけに彼等の反滿抗日態度が如何に深刻であるかを思はせるものがあるが、この事件發生のため關東軍が既に發した要求事項が追加されるが如きことは豫想されず即ち關東軍の要求事項はこれら表面化した行動の禁止を求めることに主眼を置いてゐるため關東軍の要求が完全に實行されゝばこれらの行動も根滅をみる譯であるが、たゞ今回の事件發生が北平における交渉を促進せしめる結果となることは必然で關東軍としては故らに事態を紛糾せしめることも欲しない立場から、急速に支那側がわが要求を實行するやう更に嚴重に督促するものと觀測されてゐる、右につき某消息通は語る

關東軍としても正確な報告が入つてからでないとこの對策を決定する必要なく從つて今直ぐにどう動くかは豫想出來ないが、北平における交渉は多分これに促進されるものとならう

有吉大使重大聲明

【北平特電二十五日發】有吉大使は北支問題の一段落に依り近く對支重大聲明をなし更に反日工作の根絶を要望する事になつた

西南派の發したる排日解消通電反響
二重政策の誤謬自覺

【新京電話】今次北支問題の發生は心ある支那側要人に蔣介石の對日二重外交政策が如何に支那自體のために大きな禍根となつてゐるかを正確に認識せしめ、既に各方面から二重政策廢棄の聲が揚つてゐる、殊に去る二十三日西南執行部（廣東、廣西兩省の合同したもの）が南京政府に建言し、且つ全國各省主席に發した

支那が秘密結社を組織して排外運動を行ふことは國家の統一上大害あり、速にこれを解散すべきである

との重大通告はこの新傾向の最も大きな現れとして非常な注目が拂はれて居る、即ち北支問題の發生以來閻錫山氏が土肥原少將に申出た排日運動の根絶、中央政府の政策廢棄の宣言等幾多この種の實例はあるが、これ等は何れも單なる言葉のみで何等具體的實行としては現はれたことはなく、概ね自己の地位保全又は將來の地盤擴張を目的として行はれた形跡の見えるものがあるに反し、今回の西南執行部の全國的運動は從來の無責任なものとは全然趣を異にし、即ち廣東、廣西兩省は早くからこの二重外交政策を放棄して日支親善のために努力してゐるものであるだけに、相當の責任あり、且つ壓力を持つた通告と見るべく從つてこれが支那全國的に及ぼすべき今後の反響は相當強いものがあることが豫想される、何れにしても蔣介石政策の誤謬が漸次明白となつて來たことは日支兩國の爲にも喜ぶべき現象とされ、今後この種運動の擡頭には注目すべきものがある

宋哲元軍撤退

【新京二十五日發國通】當地確實なる方面への着電によれば察哈爾事件解決の曙光が見え張北事件の元兇たる宋哲元軍第百三十二師は續々察哈爾南端（山西省境）陽源に向つて撤退中である

日滿支不可侵條約陸軍は不可能視す
誠意ある政治協定には應諾

【東京二十五日發國通】北支事件及び察哈爾問題解決後の日支國交打開のため我國の一部に日滿支三國不可侵條約締結の聲あるに對し陸軍では

三國不可侵條約の締結は東洋和平確立のため望ましいが支那が現狀のまゝである限り全く不可能である、即ち滿洲國の主權を支那は未だ認めざるのみか、この問題に觸れることさへ忌避してゐる實情にあるから、支那が滿洲國を正式承認しない限り、條約締結は一片の空想に過ぎず又陸軍としては北支に限定された政治協定の如きも現在の所その必要ない、但し支那側が誠意を披瀝し全支に亘る排日機關等を解消する事を條件とする政治協定ならば欣んでこれに應ずる

となしてゐる

陸相けふ參内

【東京特電二十五日發】林陸相は二十六日午後二時宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰せつけられ滿洲視察の結果につき奏上御下問に奉答することゝなつた

親日記者を監禁す
蔣の潜行的排日策暴露

【上海二十五日發國通】蔣介石及び國民政府の對日二重外交は其後潜行的に惡化した觀あり、特に最近の著しい例として蔣介石が秘密漏洩防止に名を藉りて日本側に接近する支那人の身邊を嚴重に監視すべく武昌行營を通じて關係方面に通告した事實の外目下外人間に大センセイションを捲き起してゐる外漢論譯社袁編輯主任逮捕事件が惹起されてゐる

袁は○○團の上海における首領呉醒亞を背景に創立された前記の社の編輯主任として支那言論界に雄飛してゐたが東洋平和の確立は日支兩國の完全提携を先決條件とするとの見地から常に日支關係の調整を強調してゐたものであるが

去る五月二十日頃藍衣社上海特務隊長王光鐘の率ゐる藍衣社員の爲に逮捕され淞滬警備司令部に監禁され本月十八日頃武昌に護送され生命の危險に曝されてゐるものである、尚右事件に就いては袁と親交ある日本側新聞通信社より關係責任者に對し釋放交渉を續けてゐるが彼等は袁逮捕は共産黨關係で藍衣社員の仕業に非ずと嘯き欺瞞せんとしつゝあり、成行注目されてゐる

行政委員會議で決定の人事
河北省主席は商震

【南京二十五日發國通】二十五日の行政委員會議において左の人事を決定した

一、王克敏の天津市長を免じて程克を任ず
一、河北省民政廳長張厚琬の省主席兼任を免じ商震を同省委員兼主席とす
一、程天放をドイツ駐剳全權大使に任ず
一、米國公使施肇基を全權大使に任ず
一、顔惠慶、顧維鈞、郭泰祺を國際聯盟第十六回總會代表に任ず

支那の問題は日本に一任せよ
デリーメール紙の正論

【ロンドン二十四日發國通】デリーメール紙は二十日の紙上に支那問題に關する社説を掲げ

支那の問題に關する限り列國は日本の意に委せて置くべきである、何故ならば日本は支那に於て他の追隨を許さない大きな利害を持つて居り且つ地理的關係から見ても日本が支那に優越なる地位を保つてゐるのは當然である、日本の支那に對する行動につき聯盟が如何なる考へを持つてもそれは總て愚かな事で如何なる手段によつても日本の勢力を支那から驅逐することは不可能である

と述べてゐる

財政非常時に鑑み公債發行增加を避く
閣議決定の豫算編成方針

【東京二十五日發國通】昭和十一年度豫算編成方針は二十五日の閣議において左の如く決定した

我國財政運用狀況は今後相當の期間毎年多額の公債發行を必要とする形勢なるを以て各省は此の非常時財政の狀態に鑑み所管政務の立場に偏せず全面的に事物の前後緩急を商量し依つて以て豫算の編成に一致協力し公債發行の增加を避くるの緊切なるを念とし努めて左記の方針に準據する事

一、各省は財政の全局を辨へ國務の緩急を商量するに充分なる考慮を拂ひ豫算編成に協力すること
二、昭和十一年度豫算において新たに發行すべき公債の額は十一年度豫算における歳入の自然增收見込額を目安としてこれが縮小を圖ること
三、近來特別會計は歳入の狀況良好にして經理上比較的餘裕を存し、當に一般會計との間に新規經費の計上等に就いても彼我均衡を失せんとするものあるに鑑み一般及び特別會計相互間の調整に關し適當なる方策を講ずること
四、各省新規經費の要求は眞に緊急已むを得ざる事項のみに限り且つその金額を出來得る限り經額に止むること、各省は規定經費の節約をなすと共に收入あるものはその增加を圖り、新規經費の要求は出來得る限り之に財源を求むること、臨時部の既定經費にして豫め年限を附せざるものに就いては特に此の際再檢討を遂ぐること、各特別會計の豫算に就いても當該會計の狀況に應じ大體右に準ずること
五、各省歳入歳出概算は昭和十年七月三十一日限り各特別會計の概計は昭和十年八月二十日限りこれを提出すること

明年度豫算約廿二億四千萬圓
大體本年度と同樣か

【東京二十五日發國通】明年度豫算は二十五日の閣議決定の方針によると自然增收見込み額の如何を問はず大體において本年度同樣二十二億四千萬圓見當であるが大藏當局の調査によれば明年度既定豫算は十年度より約一千八百萬圓增の十七億一千萬圓となり新規要求の承認額は五億圓内外と云ふわけである

大藏省關係の新規經費豫想を一瞥するに陸軍は滿洲事件費一億五千萬圓第二次兵備改善費約一億圓その他計三億圓内外を要求せんとする形勢にあり、海軍は條約の無効を前提として水陸設備費、艦艇改裝費增額等陸軍同樣三億圓餘を要求せんとしてゐる、又内務、農林兩省も現下の農村窮乏に善處するため相當の大なる新規經費を要求する情勢にある

從つて大藏當局の方針如何に拘ら

多忙の高橋藏相

いよいよ明年度豫算編成の幕あきとなつて多忙を極めてゐる高橋老藏相二十五日の閣議に先だち二十四日午後省議を開き編成方針の原案を審議したが陸海軍兩省の要求だけでも十二億以上に達するものと見られ如何に切抜けるか老藏相の本舞臺である、寫眞は二十四日午後省議決定書類に目を通す藏相（官邸にて）

各省互ひに襟度を示せ
高橋藏相聲明を發表

【東京二十五日發國通】高橋藏相は明年度豫算編成方針の決定に伴ひ我國財政の實情を國民全般に知悉せしむる必要ありとし、二十五日閣議散會後談話の形式で聲明を發表した、その要旨左の如し

ず國防と救農の必要上豫算膨脹已むを得ずとする情勢もあり經費の節約を計つて公債の漸減を期する明年度の豫算編成方針がどの程度まで嚴守されるか問題で高橋藏相の力を以てしても豫算の膨脹を阻止し得ないのではないかと觀測される

一、毎年各省の要求は二十八九億圓に上り新規の要求が十三四億圓の巨額に達するが現在の財政狀態では到底之を受け容れられない事は明瞭である
一、明年度も引續き多額の公債發行を餘儀なくされるものと考へねばならぬが發行豫定額は昭和八年度九億三百萬圓が最高であり、昭和九年度は八億八千百萬圓に減少し昭和十年度は更に減少して七億七千百萬圓となり、巨額の公債發行額が幸ひに支障なく行はれてゐるのは豫算額が昭和八年度以降は急角度に膨脹する事なく今回新規發行額も漸減して財政及び公債に對する信用を維持して來た事によると思ふ、明年度新規公債の額は昭和十一年度豫算における自然增收の見込み額を目安としてその金額を昭和十年度豫算の新規發行額より減少を計る事とした
一、特別會計は最近經濟界の恢復に伴ひ相當歳入の增加を見つゝあつてその割合は一般會計より遙に多く從つて新規の經費が餘分に計上出來る狀態であるから國家財政全般の觀點よりこれが調整につき適當の方法を考慮する事とした、その具體的方法については今後研究の上關係者と協議する
一、各省は財政の全局を考へ自省と他省を互にその財源を讓り合ふ位の襟度を示す事を希望する
一、財政狀態の現狀に鑑み官吏の定員增加に對する經費は之を計上せぬ事を特に希望する
一、官吏は須らく奉公の議を約し擧國一致此の難局を切り抜ける精神を率先して示す事が肝要である

新財源捻出を審議會で研究
昨日閣議で決定

【東京二十五日發國通】二十五日の豫算編成方針決定閣議に於て高橋藏相より緊縮方針を強調したるに對し林、大角兩相は國防豫算について高橋藏相に特別取扱ひを要求し更に林陸相は新財源捻出に關し内閣審議會にて研究すべき事を要求したが之に對し岡田首相は内閣審議會に於て研究する旨を言明したので新財源捻出については内閣審議會にて今後研究する事となつた

財界に好影響
好感を以て迎ふ

【東京二十五日發國通】政府の豫算編成方針につき財界は好感を以て迎へ大體左の如く見てゐる

明年度の豫算編成方針は藤井前藏相の如く積極的に公債漸減方針を力説せず寧ろ消極的漸減方針の樣に思はれ更に歳入の增加を計る爲め增税の方法によらない事を明瞭にしてゐる點は經濟界には好影響を齎すであらう

エ國在留伊國人に引揚命令

【ロンドン二十四日發國通】デリーエキスプレス、アヂスアベバ特電に依れば同地駐剳のイタリー公使館は二十三日エチオピア在留のイタリー人全部に對し十日間以内にエチオピアから退去するやう命令したと

伊の態度強硬

【ローマ二十四日發國通】イタリー政府のエチオピア問題に對する態度は極めて強硬で、豫想されるイーデン特使の[illegible]にも殆ど期待をかけて居らないやうである、即ち二十四日午後イタリー外務省の代辯者は本問題につき伊政府の斷乎たる態度を次の如く説明した

イーデン特使とムッソリーニ兩氏との會談で、假にエチオピア問題が議に上るとしても到底イーデン特使を滿足せしむる提案をなすとも思はれない、領土の割讓や通商上の利權位ではイタリーは既定方針變更の意思はない、蓋しイタリーとしてはエチオピアが今後イタリーを脅威せぬとの何等かの保障方法を講じなければ、東アフリカの植民地から撤兵する事が出來ず、また撤兵の意思もない、エチオピア問題に對する調停委員會は二十五日よりヘーグで開催されるが國境紛糾等の解決に止まり兩國間の主要問題の解決については何等の權限もない

謝大使挨拶電

二十五日大連出帆の熱河丸にて赴任の途に上れる滿洲國新駐日大使謝介石氏は本社長宛左の無電を寄せた

二十五日無事大連出港赴任の途につく茲に謹んで舊來の御好誼を謝し併せて將來の御厚情と御指導とを冀ひ遙に閣下の御健康を祈る　謝介石

日滿アルミ株主總會

【東京二十五日發國通】日滿アルミニユームでは二十五日午前九時より麴町區内幸町大阪ビルで定時株主總會を開催し、上期規則配當案（拂込二十五萬圓に對し利率年四分の割）を附議可決した

小泉中將皇軍慰問

【チチハル二十五日發國通】皇軍慰問並に滿洲視察中の帝國軍人後援會副會長小泉豫備中將は二十四日午前十時十分海拉爾より來齊、在齊各部隊の慰問を終へ二十五日午前六時四十分發洮南に向つた

往來（廿五日）

汽車【到着】▲（午後六時半あじあ）山崎元幹氏（滿鐵理事）▲ハーバート・ウォルチ氏（在朝鮮メソヂスト教東洋總監督）▲亘元啓氏（貔子窩民政署長）▲（午後十時半はと）大内成美氏（大連市會議長）

【出發】▲（午後八時）中村純一氏（關東遞信局長）新京へ▲多田晃氏（滿鐵地方課長）大石橋へ▲（午後十時）森島守人氏（ドイツ駐在一等書記官）奉天へ

大觀小觀

英國が歐洲大陸の平和維持者のやうな顔をしたことは今に始まらない▲最も賢明な工作を行つてゐるかに見えて實はそれが却て危局を促進した前例は先年の大戰に之を見る▲歐洲を驅け廻りつゝあるイーデン無任所大臣の役割が平和の天使となるか火藥庫の點火者となるかだ▲エチオピア問題處理で御機嫌をとつて置いて軍縮問題や中歐對策にローマの空氣を都合よく導かうといふ所存らしいが▲ムッソリーニから問題にならぬと拒否されては英國の面目が潰れかけてゐる▲床次遞相が航空事業の發展助長に熱心だといふ理由で次の内閣組織者として有力になつて來るといふ▲内田鐵相なども例の關門隧道で首相候補になるかも知れない▲支那の問題は日本に一任せよと説く英紙がある▲事實を正視し而して平和を顧念するものはそれが最も賢明にして且つ安全な途であることを覺るであらう

號外發行

宋哲元軍越境事件について昨夜號外を發行、旅大市内及沿線の讀者に配布しました

社説

支那中央政府と北支の政權

王克敏氏が北支政權の實際首腦者として乘り出すといふ。恐らく從來黃郛氏が持つてゐたよりも更に廣き權限を持つであらう。その諒解なくしては此の際誰も北支收拾の任に當り得るものはあるまい。要するに北支は北支自體の內治外交を主體とする政權によりて統制するといふ建前にならねば收拾は困難であらう。按ずるに、從來黃郛政權が北支時局を收拾するに足らず、遂に今日の如き破綻を招いたのは、日滿對北支の實情に疎き南京政府が黃氏に全權を委任せず、事毎に之れを掣肘した事による。甚しきは直接に藍衣社其の他の秘密結社員など、北支政權の支配し得べからざる分子を入れて北支を攪亂したからである。今後南京政府は此前跡を覺りて北支政權が北支の實情に即した內外政を行ふに就きて掣肘を加へない覺悟を持たねばならぬ。

◇

元來支那の國勢は、北方に中央政府を置きて、之れによりて北隣各邦との協調を保ち而して南方を制するにあらざれば全國の統制を保ち難き情態にある。南方に中央政府を置けば北方を制することは困難になるのが地勢上から來る自然の情態である。國民政府成立の際、蔣介石氏が自身の勢力を維持せんが爲めに、南京に中央政府を置いた。爾來北方に南方勢力を入れ蔣氏の勢力を北方に扶植せんとして、張學良其他の北方勢力を南方に移し何應欽其他の文武官を北方に入れたけれども北方士著の武將並に政客は密に之れを悅ばず、一般人民亦南方人の治下にあるを好まない。これ亦北支政權の無力であつた所以である。

◇

今度は恐らく南方勢力が北支より一掃されることになり、北支人の北支といふことが强調さるゝであらう。その間に頗る巧妙な舵の執り方をせねば、或は南北分裂の勢が此處に形成さるゝ虞れがある。故孫文氏も南京に首都を置く積りでゐたやうで、その意見も發表され、首都を南京に奠める時にも、孫總理の遺志だからとて北平首都說を排斥した。それは主として蔣氏の主張であつたが、當時から識者の間には南京は支那の首都でなくして蔣氏の首都だとの說があつた。

◇

爾後實際にその樣に經過し、西南、西北、東北、北支、漸次南京政府より離脫せんとする情勢になるやうだ。孫文氏も晚年には頗る悟つた所あるが如く、北方有力者たる段祺瑞氏と結合して全支の統制を圖らんとした。蓋し北方の實勢力を無視しては全支の統制困難なるを知つたからであらう。蔣氏は此意を悟らずして、一意北方勢力の絕滅を謀り、南方を以て北支を支配せんことに全力を傾けた。恐らくこれは誤算であつた。王氏は元來北方人で北方の勢力者である。蔣氏が王氏に北支收拾を委任するに當りては、果して此覺醒ありて從前の北支政策を破棄し、北支獨自の實情に適合する半獨立的政權の樹立を許すものであるか。之れは今後北支收拾の實態に徵すべきである。

謝初代大使の赴任

滿洲國の初代駐日大使謝介石氏は廿五日離滿任地に向つた。日滿不可分關係を愈々實地に作り固めて行くべき時になつたので、駐日大使館が設置された。その初代として謝氏が選ばれたのは、氏が深く日本を知るのみならず、滿洲國建國當初から外相として國情並に外交事情に精通するが故たるはいふまでもない。蓋し駐日大使の任務たる、對日關係に於て普通外交と趣を異にするは勿論であるが、在日の各國使臣並に各邦人を通じて滿洲國の立國精神並に刻々の實情を世界に普通せしむべきである。その任重しといはねばならぬ。吾人は氏が固よりその重責を知り、その任務を完くすべき覺悟あるを信ずる。

康德二年度豫算 總額一億四百餘萬圓

前年度に比し一割增加

【新京電話】滿洲國康德二年度(七月より十二月まで)の豫算は二十四日國務院會議に上程決定を見、二十五日參議府の諮詢を得たので二十六日附を以て公布された二年度總豫算は歲入歲出共一億四百九十九萬八千七百圓にして、之を前年度總豫算額の半額に比較すれば一千六十三萬六千百七十一圓の增加にして、[illegible]

一般會計においては既定計畫に屬する五百萬圓以外の借入金は爲さず新規事業は主として自然增收と前年度歲計剩餘金と既定經費の節約(主として辨公費の一律節減による)とに依る財源により充當され、且つ特別會計も事業上必要なる限度においてのみ借入金又は公債を發行することになつた、總豫算左の如し(單位圓)

康德二年度總豫算

[illegible]

主要新規事業

承認額三千五百餘萬圓

康德二年度一般會計歲出豫算中新規事業承認額は三千五百六十萬圓にして、各部要求額九千六百二十八萬圓に對し僅かに三八%に過ぎず、その主要なるもの左の如くで總務廳所管の國道建設及び都市防水事業の六百六十餘萬圓、營繕費三百六十萬圓(內約九十萬圓は各部觸當のため重複す)民政部所管の義倉補助費三百萬圓、治安維持會費百八十萬圓、軍政部所管討伐費百三十萬圓にして、主として國道建設、治水、農村救濟、治安維持が第一義的とされ產業經濟關係は少額であることは注目されてゐる、主なる新規事業は左の如し

(單位千圓)

▽總務廳所管 國道建設及都市防水 治水及利水調查 營繕費
▽民政部所管 縣補助 縣官吏官舍新營補助 義倉補助 警察整備(警察廳の…) 度指導警察官增員 縣公署職員の充實 衞生施設(衞生技術…) スト防疫部設置…
▽外交部所管 警備用通信施設 留日學生會館建築…
▽軍政部所管 陸軍費 [illegible]

健全財政を踏襲し 二年度豫算を編成

滿洲國政府當局談

【新京電話】滿洲國政府では康德二年度豫算に關し二十五日當局談の形式で左の如く說明するところあつた

康德三年一月一日より會計年度を改正し之を曆年と一致せしむることとしたる爲、康德二年度は本年七月一日より本年十二月末日迄とし康德二年度豫算は右半箇年に付之を編成せり

康德二年度豫算は國內の實情と世界的通貨動搖の現狀とに鑑み國際收支の均衡を圖り金融經濟に對する壓迫を避くる爲依然健全財政の方針を踏襲繼續して之を編成せり、而ほ會計年度改正に伴ひ引續き行ふ再度の豫算編成の爲め不當に歲計の膨脹を來さしめざる樣特に留意せり、卽ち一般會計に於ては既定計畫に屬する五百萬圓を除くの外、借入金は之を爲さず、新規事業は主として自然增收と前年度歲計剩餘金と既定經費の節約とに依る財源を以て之を行ふこととし眞に必要已むを得ざるものを計上せり、而ほ國防費分擔金は前年度に引續き五百萬圓を計上したり

各特別會計に於ても右方針に則り同じく緊縮を旨とし、夫々豫算を編成したるも事業の關係上必要なる限度に於て借入金を爲し又は公債を發行する事とせり

總豫算

總豫算の金額は歲入歲出共に一億四百九十九萬八千七百圓なり之を前年度總豫算額の半額に比較すれば一千六十三萬六千百七十一圓の增加にして、又之を追加豫算を含む前年度豫算額の半額に比較すれば、五百二萬三千六百八十七圓の增加なり(以下前年度との比較は便宜上前年度豫算額の半額に對して之を爲すこととす)

總豫算の歲入は經常部八千八百六十萬五千七百[illegible]一千六百三十九萬[illegible]七圓にして、前年[illegible]比較し夫々經常部[illegible]十三萬五千七十一[illegible]て三百七十萬一千[illegible]り

總豫算の歲出は經[illegible]九十一萬七千二十[illegible]千二百八萬一千六[illegible]して前年度總豫算[illegible]夫々經常部に於て[illegible]六千十一圓臨時部[illegible]十五萬百六十圓を[illegible]而して總豫算の歲[illegible]常部を相對比すれ[illegible]過二千五百六十五[illegible]圓にして前年度に[illegible]比し四百六十五萬[illegible]圓を增加せり

歲入

歲入の中租稅收入[illegible]十六萬四千圓にし[illegible]し五百十二萬二千[illegible]

歲出

[illegible]

特別會計

各特別會計に於ても一般會計と同樣の方針に則り努めて緊縮を旨とし夫々豫算を編成せり然れども需品、國都建設局、煤油類專賣國有財產整理資金及投資の各特別會計に於ては夫々事業の關係上借入金を爲すの必要あり依つて右各特別會計を通じ合計一千九百二十萬圓の借入金を爲すこととせり、之に對しては基金特別會計より融通せしめ足らざる部分に付ては滿洲中央銀行より借入るゝ見込なり

右の外鐵路國債特別會計に於て北滿鐵路公債一億一億八千萬圓の內本年度四千萬圓を日本に於て起債する見込なり

而して特別會計數十三其の本年度豫算歲入總計一億三千百五十一萬八千百八圓、歲出總計九千七百九十九萬一千二百九十二圓なり

一般會計歲入出

一般會計歲出豫算の各部割當額は左の如く、軍政部三千二百萬圓が首位にして總額の三〇%を占め、前年同期より三百萬圓の增加となりその割合に於ても四%の增加を示してゐることは未だ國防治安確立が滿洲國に於ける最大急務なることを證明してをり、次位は總務廳の二千三百萬圓、民政部の二千百萬圓にして前年度次位を占めた民政部は各機關整備の進捗により前年度より百餘萬圓の減少となり民政部は農村救濟豫算の膨脹から五百三十餘萬圓の激增は注目に値するものがある、前年度半額との比較左の如し(單位圓)

歲出

帝室費	一,〇〇〇,〇〇〇
總務廳	二三,五九四,〇二八
民政部	二一,三三三,五三三
外交部	九七四,六〇五
軍政部	三二,一五〇,六五八
財政部	一〇,八二〇,五二九
實業部	三,二五三,四一九
交通部	二,五八一,七一二
司法部	四,七〇九,四四八
文教部	三,〇五五,八一四
蒙政部	一,五二四,九四四
總計	一〇四,九九八,七〇〇

歲入

一般會計歲入種目別豫算額は左の如く經常部にあつては租稅收入七千五百六十六萬四千圓にして、前年度に比し五百十二萬圓餘の增額を示し、その內譯に於ては關稅四千六百六十餘萬圓に達し、前年度より一千三十萬圓の激增を豫想され、却て內國稅は稅制の改正により二百二十餘萬圓、鹽稅は百九十餘萬圓に減少し、專賣利益金は石油類專賣の進捗により百餘萬圓の增加を示し、官產收入においても百三十餘萬圓の增加にして臨時部にあつても國債金により三百七十餘萬圓の增加を示してゐる(單位國幣圓)

經常部	
租稅	七五,六六四,〇〇〇
關稅	四六,六六八,〇〇〇
內國稅	一〇,一四八,〇〇〇
鹽稅	八,八八八,〇〇〇
印紙收入	三,四一七,〇〇〇
專賣利益金	四,八〇二,五九五
鴉片專賣利益金	三,〇九,[illegible]
煤油類專賣利益金	一,六六八,七七七
權運署利益金	[illegible]
硝磺總局利益金	七〇〇,〇〇〇
官產收入其他諸收入	[illegible]
經常部合計	[illegible]
臨時部	
普通	[illegible]
由特別會計	[illegible]
國債金	五,〇〇〇,〇〇〇
剩餘金	六,四〇[illegible]
前年度	[illegible]
前前年度	五,四〇〇,〇〇〇
臨時部合計	[illegible]
總計	一〇四,九九八,七〇〇

各特別會計豫算

康德二年度特別會計歲入總額は左の如くで歲入一億三千百五十一萬八千百八圓、歲出九千七百九十九萬一千二百九十二圓である

(單位國幣圓)

特別會計歲入歲出豫算額

[illegible]

起債豫定額

[illegible]

社團法人社友會組織に決定

滿鐵社友會臨時總會で

【東京特電二十五日發】滿鐵社友會臨時總會は二十五日午後五時から丸の內滿鐵協會で開會、松本烝治氏座長となり同氏から社友會の設立より今日に至るまでの經過報告あり、滿鐵よりの寄附金三十萬圓を基金として社團法人社友會を組織することゝ決定し、設立代表者として議長指名にて大藏公望、大淵三樹、松本烝治、上田恭輔、慶松勝左衞門の五氏を選定、尙は新設する社團法人に對し現在會員並に資產を引繼ぐ手續を協定して六時散會した

飛躍する滿洲國の郵政

二百四十萬圓の豫算で

【新京二十五日發國通】滿洲國政府は郵便事業に對し二年度豫算に於ては事業費として前年度より八十萬圓增加二百四十萬圓を計上してゐるが新規事業としては

一、全國に郵便局三十五、代辦處八十七を設置し國都新京に四局を新設、牡丹江、敦化、四平街にも新廳舍を新設

一、工費四十萬圓で新京郵政管理局、新京郵局の合同廳舍を設置

一、滿鮮國境の郵便交換を圓滑にすべく鴨綠江沿岸に郵局增設、朝鮮と直接郵便交換を行ふ

一、滿人郵便從業員の向上を圖るため日本遞信官吏練習所に優秀從業員を留學せしむ

一、郵政從業員七百名の增員等だがその他近く日本との間に締結される日滿郵便約定に備へる特別豫算、一方ソ聯邦との郵便連絡費も繰入れられてゐる

新電氣事業法

實業部から近く公布

【新京二十五日發國通】滿洲國における電氣事業は滿電、電々の兩特殊會社によつて統制されて居るが一般的な電氣事業の監督指導法規の制定については過般來實業部において考究中のところこの程成案を得たので本月中に國務院會議參議府を經て遲くも來月初旬同法施行令と共に公布實施を見る筈である

同法は大體に於て日本の電氣事業法に準據して會社に對する監督の基準を嚴重にし統制を强化する一方事業の正常なる發展のためには多くの特權を附與せんとするものである

品川主計氏離滿

【新京二十五日發國通】前監察院監察部長品川主計氏は二十八日午前七時新京發にて離滿東京へ向ふことゝなつた

原政務次官動靜

【新京電話】滿洲國の現狀、特に司法關係を視察し、治外法權撤廢に關する重要資料を蒐集のため二十四日午後九時來京した司法政務次官原夫次郎氏は二十五日午前關東軍司令部、大使館、關東局等を歷訪後午前十一時半滿洲國皇帝陛下に謁見を賜つた

商議聯合會臨時協議會

全滿商議聯合會では二十六日新京にて臨時聯合會協議會を開催、消費組合對策並に農民救濟義損金募集に就き協議することになつた

八相

旅順繁榮策

(投書歡迎 五十行以內)

◇關東州廳の大連移轉後の旅順市の對策として「敎育都市建設」案へ過日本欄所載のみを唯一の繁榮策なりと信ずる事はどうか

◇旅順市は新舊兩市街により構成され從つて異れる二つの對策が必要である

◇現在の新市街を見よ、そこには關東州廳とその官舍、博物館と圖書館等あり、戰蹟街の觀を呈しその將來に對しては滿洲唯一の敎育都市たるべき總ての條件を有してゐる

◇しかし一方舊市街は其處に要塞司令部、要港部、憲兵分隊等の軍事的諸官署あるも所謂商店街にして生活必需品を供給する商人と、戰跡見學の旅客を唯一の顧客として營業する旅館料理店がある

◇自分は旅順を東洋のモナコとなすべしと論ずる者では無いが、少くとも舊市街居住民は敎育都市建設によりて救はれるものにあらずして救はるゝものなりと信ずる

◇自分は白玉山忠魂碑を中心として自ら異なる土地に在る市民は聖地旅順を各々の立場より生かすべきであると思ふ、新市街は敎育都市として滿洲全土の邦人子弟の敎育に捧げ且つ住宅地として、舊市街は聖地旅順を訪れる全日本の人々に心地良き眠りと慰めを與へる諸施設をなすことにより北滿に活動する邦人の休養所としても亦利用せらるべく、斯くして白玉山上の忠魂碑は一層の輝きを示し新舊兩市街移轉後の[illegible]ではない

建國體操

大滿洲帝國體育聯盟

每月六日全滿一齊に皇帝御訪日詔書渙發を記念して行はれる建國體操の美麗なポスターが出來上つた（新京）

農家三萬八千戸を北滿へ"開拓移民"

今秋九月まづ五百名出發　二年間は共同宿泊

【東京特電二十五日發】陸軍省及び拓務省の第四次滿洲移民計畫は三江省及び濱江省に亘つて約三百萬町歩（四國位の面積）の、わが農業移民に適する地方があるので、これに經費六百萬圓を投じて第四次**農業移民を**送らうといふのである、右移民地は、一戸當二十町歩（山林原野十町歩、耕地十町歩）として、僅に三萬八千戸の移民を收容し得べく、差し當り今年は一戸當三千圓程度の經費の内一千七百圓の補助金を融通して五百戸を目標に移民することになり、これを全國各府縣から募集し青森、岩手、宮城、福島、山形、新潟、山梨、長野、熊本の各縣に四十名、他の全府縣に十名を割當て、既に銓衡を終り、今秋九月出發することゝなつた、目的地は、林口及び平陽鎭の二ケ所で、生産條件は最も内地に近似してゐるところから**自給程度の**米作と大豆棉作、麻等の特用作物及び綿羊の飼育を行はせる模樣で、内地農業を壓迫せぬ樣、蠶の如きは絶對飼育させぬ方針であるといふ、而して今回の移民は、第一、二次の武裝移民の成績に鑑みて、純然たる開拓農業移民とし、最初の二ケ年だけは、共同宿泊によつて、營農の基礎を固めた後、夫々獨立せしめて、内地から家族を呼び寄せるといふプランである、右については、農林省でも、農村經濟更生の見地から、農村の過剰人口、こと二、三男の授職、並に東北振興の一策として、この移民計畫に助力する模樣である

山形縣が……最も好成績

農林省經濟更生部 川井技師談

右につき農林省經濟更生部川井技師は次の如く語つた

此の度陸軍、拓務兩省で大規模の移民を計畫されてゐる樣であるが、かうした海外移民は、從來の農村經濟更生計畫から副次的に取り扱はれて來たが、農村更生の**根本原則を**考へて見ると、過小農地に飽滿した人口を擁してゐることが、大體疲弊の原因であるから、この過剰人口を緩和して、一戸當の營農舞臺を擴大してやる事こそ、最も必要な根本策であり、急務であると思ふ、この點をはつきり認識して村の經濟更生計畫に、移民計畫を織り込み、不斷に二、三男及び婦女子の移民訓練を行ふ必要がある、この度、全國府縣に移民數を割り當てゝ募集された樣であるが、最も成績の良かつたのは、山形縣で、四十名の割當にも拘らず、移民希望者が七十二名といふ多數に上つた、又最も成績の惡かつたのは、秋田縣で、十名の割當に僅か希望者が三名しかなかつた、山形縣が何故かくも好成績を收めたかといふに**山形縣では**早くから現友部國民高等學校長加藤完治氏が山形自治講習所を開いて二、三の移民教育をやつてゐたので全縣下に移民訓練が行き屆いて謂はゞ移民思想が高まつてゐたからである、秋田縣が成績が惡いのは、山形の農村程困つてゐない事にもよるが、その他に、第一次、第二次の武裝移民の際參加した者が匪賊の襲來やその他の苦鬪に耐へかねて歸つて來た者が多かつた爲め、一般に恐怖心が強いことに因るものであらう、これといふのも、根本原因は、移民事業に對する不斷の計畫や訓練が足りない結果である、海外に移住するといふことは出稼ぎや金儲けの出來心位でやり遂げ得る性質のものでは斷じてないことを覺悟してかゝらなければならぬ

各機關代表者に產業開發策を聽く

吉林實業廳長主催で座談會　農村復興に一寄與

【吉林】現下窮乏之下にある疲弊農村を如何なる方法に依つて復興せしむるか目下全滿各省に於て之が研究に苦心中であるが特に農業立省を標榜する吉林省に於ては康德二年度より產業第一主義で專ら省內各地の產業開發に全力を傾注すべく之が方法に關して二十八日午後五時半より吉林クラブに於て羅實業廳長主催のもとに在吉日滿各機關を網羅した各代表を招待し列席者の理想とする產業開發策を聽取省當局今後の方針の指針となす事となつた、目下農村深刻な疲弊下にある折柄本座談會の結果は多大の注目を引いて居る

學生藝術使節

【青島】日華親善に先鞭を打つて學生藝術使節、立教大學管絃樂團が來青することになつた、當地における大々的オーケストラの開演は軍時代以來最初のことゝて各方面の注目を惹いてゐるがこの一行に加はる稻田千代子孃は當地高等女學校の出身者であり現在東京音樂學校最優秀卒業生の新進聲樂家として帝都に處女出演を行ひその將來を既に約束付けられた才媛であり、今度の來青は稻田孃の卒業報告旁々の鄕土訪問と見られてゐるが夏の青島音樂界を飾る豪華を前にして一般の期待は大きい

吉林人は讀書好き

七千の人口で雜誌購讀四千冊　但し婦人物と大衆物が全盛

娯樂のない街

【吉林】娯樂機關のない吉林に於て七千の市民は何に依つて慰安されて居るか、蓄音器ラジオ映畫等は其の一つであらうが特に大衆的に慰安されて居るのは先づ雜誌類であらう、二書籍店の一ケ月取扱數を見ても左の如く壓然たるものがある

▲キング五四〇▲婦人クラブ二三〇▲婦人公論二七〇▲主婦の友五二〇▲講談クラブ三〇〇▲富士二六〇▲實話雜誌七〇▲日の出二九〇▲オール讀物七〇▲話六〇▲モダン日本二〇▲ダイヤモンド一〇五▲婦女界八〇▲實業の日本二五▲少女の友二〇▲日本少年二〇▲少年クラブ一一五▲譚海三〇▲六年生三五▲五年生四〇▲少女クラブ八〇▲幼年クラブ一二〇▲少女畫報五▲外交時報三〇▲講談雜誌五〇▲キネマ旬報九▲改造四〇▲中央公論四〇▲文藝春秋四〇▲經濟往來三〇▲雄辯四〇▲現代四〇▲令女界二五▲ロシヤ六▲富士一〇▲婦人畫報五▲レコード音樂四▲講談落語界三▲松竹五▲日活五▲キネマ五▲東亞五▲新青年二五▲幼稚園二五▲一年生八〇▲二年生九五▲三年生六五▲四年生五〇（以上何れも小學）▲七八歳の子供五▲六歳五▲四五歳の子供六▲子供の國五▲女子幼稚園一〇▲男子幼稚園一〇▲幼年の知識三▲乘物畫報五▲子供キング五▲幼年畫報五▲子供三▲文藝五▲男子の友四▲幼年の友十▲國境四▲映畫の友四▲蒲田四▲講演の友三▲化學知識五▲モーター五▲野球界六▲子供の化學六▲エコノミスト一〇▲政治經濟評論一▲實業の世界五▲教育研究摘錄二▲農業講演二▲子供朝日四

以上の如く數字的に見るとキングの五百四十が斷然首位を占め主婦の友の五百廿が第二位、講談クラブの三百が第三位を占めて居る、これで見ると何れも婦人向のものが一番多い、ともあれ人口七千に對して四千百七十八の數を示して居るのは他に娯樂機關の設備なき所以を物語るものである

公安局員と村民　鮮人宅を襲ひ强奪

また昌黎附近で暴擧

【錦州】北支時局に關心を持たれてゐる昨今昌黎附近において又しても公安局員および村民が大擧して同地居住の鮮人を襲ひ現銀千百二十四元のほか腕卷時計その他貴金屬品を强奪した不祥事件が起つた、去る十四日午後三時ごろ昌黎縣第三區崔上鎭居住鮮人裴宗德（三）ほか三名が所用を果して外出先より歸宅するや同地公安局員數名は村民約百名を指揮して突如同家を包圍し暴行を働き家宅搜査の上前記金品を强奪したもので裴ほか三名は匪賊に等しきこの暴擧にあきれ同地公安局に出頭、不法を詰つてその返還を要求したが言を左右に託し容易に埒明きさうな模樣もないので已むなく今回昌黎の領警出張所に屆け出た、目下事實調査中であるが憲兵隊においても看過出來ぬ事件として乘出しかけてゐる

滿洲古典文化の研究資料提供

國立圖書館の藏書十二萬突破　複刻等に全的努力

【奉天】城内大南門裡にある滿洲國唯一の國立圖書館は滿洲事變直後舊東北大學馮庸大學萃竹書院及び舊政權軍閥要人の所藏に係る多くの貴重書籍文獻が**混亂に**乘じて散逸するもの多かつたのを憂へ時の關東軍第三課が中心となり大南門裡の舊張學良邸を改造し此處に前記の大學、書院所藏の書籍文獻を集結外務省の對支文化事業補助と文教部の努力とにより貴重文獻書籍の散逸を防いで大同元年七月關東軍の手から文教部に引繼がれたものであるが、爾來滿二ケ年初代の暫定館長袁金凱氏より現在の葉玉麟（鄭孝胥の姻戚）館長に至る館長以下關係者の努力により現存藏書は張邸原書四四三種一五、六八四冊東北大學原書七七六種二二、四二六冊、萃竹書院原書四二八種一二、四一〇冊、故宮博物館原書三五八種三四、四二九冊、馮庸大學原書六五種二、三九五冊、總計二、〇八〇種八八三四四冊に上り上記五所の原書外新購書約千餘種約**二萬冊**及各種寄贈書九百餘種約五千冊を合すれば優に十二萬を突破する盛容を誇へるに至つた、右の藏書は單に數量の上においてのみならず、その質からも漢唐宋名臣錄、欽定四庫全書、欽定八旗通志、欽定滿洲祭神祭天典禮等國寶書を始め經史子集の何れも得難き漢籍のみで昨年五月本館裏に新築した書庫にこの程漸く大體の圖書分類を終り今後は專ら漢籍の複刻漢文書の飜譯等に主力を注ぎ館設立の當初の目的たる滿洲古典文化の研究資料提供に積極的努力を拂ふことになつた、尙文教部では國立圖書館創設に腐心した關東軍の意圖を德重再々布衍して右の圖書館の室內整備を俟ち奉天に一大文化研究所を新設、去る六月一日華々しい**開館式**を擧げた國立博物館と共に三大文化殿堂を完成文化最高機關として文化殿を置き前記の三大文化殿堂を統轄經理せしめる意向と言はれてゐる（寫眞は本館）

奉天の"官消"

九月一日開業

【奉天】滿洲國官吏消費組合は新京既設のものに範を取りさへすれば新規設置も差支ないことゝなつたので奉天省公署ではこの程來新京より官消關係の係員を招き奉天消費組合設置につき協議中であつたが二十四日草案の作成も終つたので右係員は新京官消に報告旁々打合せのため同日歸京した組合の成員は省公署を主體とし市政公署縣公署、警察廳等滿洲國側各機關を打つて一丸とするものであつて遲くも九月一日には開業の運びに至らせたいと折角工作中である

ミナト羅津に壯麗な跨線橋

總工費二十萬圓を投じ　長さ卅米・幅十五米

【羅津】羅津驛から埠頭に引込む六條の鐵路と驛前三十米道路と交叉する地點に總工費約二十萬圓で建設する鐵筋コンクリーの跨線橋は工事請負者大倉組が腕によりをかけ鋭意工作中であるが、此處は本秋埠頭の營業開始後は交通量の多い場所で而も驛と埠頭の中程に位し最も目立つ所である關係上、工事設計には市街の美觀價値を增すことを特に考慮されてある——橋は長さ三十米、幅員十五米、橋面は地上から十米八十あつて橋面は人道、車道の三線に分け、ソレチット・コンクリートで鋪裝し、四隅の親柱は高さ二米三十、一米角の復興型で四邊は全部北鮮特有の花崗石で張り上部には夜間の危險防止と美觀を添へるため照明燈を取付け、兩側の高欄は鑄物の模樣入りで殊に本橋の基礎は帝國議事堂に使用したペデスタル・コンクリート杭で朝鮮では羅津の跨線橋に使用したのが嚆矢であり、九月末竣工の曉はミナト羅津の偉觀として異彩を放つであらう

錦州景氣は花街に

驚異的な揚高

【錦州】錦承線による熱河奥地の開發と葫蘆島の築港による海外貿易の進展を控へ地理的幾多の條件に惠まれてゐる錦州は、依然**物資の集散地**として經濟的に重要視されてゐるが扨てこの錦州の景氣は——手つ取り早く料理店、飲食店街から打診すると五月中の總揚高は七萬六千百五十圓六十九錢といふ數字で邦人僅か四千の都市としては料理店十七軒飲食店二十九軒の數が既に多過ぎる位であるのに、その揚高が料理店四萬八百十七圓四十錢、飲食店三萬五千三百三十三圓二十九錢に至つては確か上にも躍進錦州の名を高めるであらう、三絃とジャズの雰圍氣にいま景氣の度は**水銀柱の如く**チリ〳〵上りつゝある、揚高の筆頭は何と云つても料理店側は日本亭で一萬六百七十七圓二十七錢、飲食店側はパリジヤンの四千百二十七圓五十錢で以下主なるものは左の通りである

▲料理店

店名	揚高
日本亭	一〇、六七七、二七
錦城館	八、一八五、二五
丸古	六、六九〇、二〇
新三浦	[illegible]
千歳	[illegible]

▲飲食店

店名	揚高
パリジヤン	四、一二七、五〇
チエリー	[illegible]
日輪	[illegible]
紅屋	[illegible]

瓜子

一流ながら二十餘年の歷史をもつ新京の義合公銀行が遂に破產その累を受けて危險に瀕した綿糸布商糧棧が敷軒あり滿洲中央銀行が乘出して其救濟に當るらしい

◇

日本製メリケン粉の獨占市場とされてゐた吉林に最近哈爾濱製粉がドシ〳〵侵入して大競爭が始まつた

◇

從前不課稅の習はしであつた委託品の毛皮に對し營業稅則第十三條の規定に依つて課稅すべしと奉天の稅捐局が主張しそれに服しない奉天の毛皮問屋二十一軒が差押へられ商會が目下調停中

◇

生んだ可愛い赤ちやんに肛門がなくウンコが鼻から排出された、安東省桓仁縣の事實

◇

強國教育は武に限ると蔣介石氏が成都で演說した

◇

女が他の男からのラヴレターを有つてゐるのを發見して憤り伴つてキッスをし女の舌を咬み切つた[illegible]が七年の懲役に[illegible]せられた、[illegible]の出來ごと

青島の全人口

【青島】公安局調査五月末現在の青島全人口は左の通り

▲總人口四十六萬四千八百八十四人▲出生四十八人▲死亡四百五十八人▲自殺男四人女十人（何れも五月中）

小說　儒林外史（十三）

原作　吳敬梓　飜譯　瀨沼三郎　挿畫　河野久

楊執中は、鷄、肉、酒飯などを運んで來て一同を歡待した、酒が酌み重ねられ、飯を食ひ終ると、彼はそれを運び去り、茶を煮て清談した。二度の訪れ、婁の老媼の聽違ひ、そんな話も話頭に上つて一同を笑はせた。

兄弟は楊執中に五六日逗留する積りで遊びに來て貰ひたいといふ樣な希望も告げた。楊執中は「正月は多少の俗事もありますから三四日後に古の酒客のそれのやうな氣持ちで悠然、お訪ね致しませう」とそれに應へた。

夜は話に更けた。月光は小庭を透して書窓に照り、梅花の一枝一枝は畫の如くに目前に浮き出された。兄弟は別れ去るに忍びぬ面持ちであつた。

「あなた方を草廬にお引留め申したいのですが、餘りの陋屋で却て御不便でせうから……」

と、楊執中も名殘り惜しげに言つた。間もなく、一同は手を執り月光を踏んで蕭夜の徑を辿つてゐた。楊執中は三人の公達を舟まで見送り、鄒吉甫と連立つて戻つた。

三人が歸宅すると、門番は「魯大旦那樣が大事の御用事があるから若旦那樣に直ぐお歸りなさるやう三度もお迎へが見えました」と告げた。蘧女婿は何事かと不審に驅られ、慌てゝ歸宅し先づ母——魯夫人——の部屋に往つて樣子を聽いた。夫人（母）は「お父樣は女婿が受驗を肯ぜぬのをひどく心に惱まれ、妾を娶つて男の子を生せ、それに讀書を仕込んで進士の試驗をうけさせるやうにしたらと、お相談なされたので妾が、もうお年もお年だから左樣な事をなされなくともと御勸告したのに非常に御機嫌を損ねてゐらしつたが、昨夜何かに躓いて四つ這ひに倒れた拍子に、どうしたものか、身體の自由が利かなくなり眼口が少し歪まれお臥になつてゐらつしやる。孃は昨夜から附添ふたまゝ涙にくれ、[illegible]でゐる」と、昨夜からの模樣を播い摘んで話した。

[illegible]はなんとも致し方なく急いで[illegible]に往くと陳和甫が脈を診つてゐる處であつた。それが終ると陳和甫はかう言つた。

「右の脈に滋と滑とが看える。脈は氣の主である。滑は痰の徵である。これは老先生の身體は江湖に在るも心は宮廷に懸つてゐるものだ。故に憂愁が鬱を抑へ、この症を現出したのである。治法としては先づ順氣を以て痰を消滅するを主となす。近來の醫家は半夏は燥性の藥草であるとてこれを嫌ひ、痰症とさへ看れば貝母を用ひるやうにしてゐるが、貝母は濕性の痰症の治療に用ひたなら却て不可である事を知らぬのである。老先生のこの病氣には『四君子』に『二陳』を加へ食前に溫服なされたならば二三劑にして腎氣は常の如く和み、虛火の妄動を致さしめずこの症狀は退散するでありませう」

と辯じ立て處方箋を書いた。四五劑も服用すると口の歪みが癒つたが舌が硬直つた。陳和甫はまた脈を診、風消しの藥草を加へ、漸次效果を見せた。蘧女婿は十數日間附ききりに付添ひ、些かの閑暇も得られなつた。

或る日、編修公の午睡の閑暇を偸んで婁家に赴いた。[illegible]

市民の熱誠凝つて聖地よく護らる

涙ぐましき迄の軍民の協力

旅順防空演習講評

旅順防空演習終了後二十五日午後零時半より八島座跡に消火防災救護の實演あり、多數觀衆環視の裡に毒ガス發射、假家點火行はれ

要港部 並に消防隊のポンプその他救護班出動、救助の實際を認識せしめ、二時半より新市街松村町廣場においても同樣實演あり、かくして午後三時より防護團員全員を召集して防空演習の講評が行はれた、まづ米岡防護團長起つて

經驗少き團員に綿密なる注意指導を與へられ無事演習を終了し得たのは一に要港部將士の盡力によるものである、次に來賓警察官、少年團、婦人團各位が早朝深夜の厭ひなく終始御世話戴いた事と併せて誠に感謝の至りに堪へない、最後に團員諸君におかれても防護團組織が變り市民が主體となつて防護任務を果す事となり二日に亘る諸君の奮鬪によつて多大の成果を收め得た事は衷心お禮を申上げます と挨拶を述べ、個々の點において一二遺憾の點もあつたが、全般的に見て成績良好であるとして左の如く

お褒め 言葉一杯の演習講評を行つた

一、演習準備　期間短かかりしに拘らず適良

二、警戒　（イ）警報の傳達は迅速確實（ロ）防空監視は嚴密（ハ）交通事故皆無にして努力の跡歴然

三、燈火管制　概ね良好なるも管制即消燈と解する市民ありしは遺憾

四、傳令報告　概ね適良なるもなほ演練の餘地あり

五、防災　迅速にして概ね適當に實施されたり、特に第一小學校における防災及び避難作業は然り

六、救護　概ね良好

之を要するに旅順防護團は改編後日なほ淺く訓練の機會乏しかりしに拘はらず克く統制ある行動をなし、その作業の成績は良好にして豫期以上の成果を擧げ得たるは欣快に堪へざるところなり、惟ふに時局はいよ〳〵重大にして益々國家總動員に備ふべきの秋なるを痛感す、諸子一層犧牲奉公の念を堅くし一致團結、機會ある毎に訓練を實施し常に統制ある行動をなし以て變災に際しては市民を防護し、一旦緩急ある秋は進んで國防の重任を頒ち以て防護團本來の任務を全ふせん事を望む

次に濱田要港部司令官起つて一場の感想を述べ、防護團その他各團體の勞苦

盡力を 謝し、國防の必要と海軍關係を縷々陳べて式を終り、直に全員昭和園内において慰勞宴を張つた

白玉山祭典に露人の感謝

田中司令官に寄す

本月七日より三日間擧行された旅順攻略三十周年白玉山招魂祭典に際し當時祭典委員長より招待された在連露國正教派首より左の如き感謝狀が田中要塞司令官宛送達されて來た

記念すべき三十年祭典擧行に際し我々露國正教徒及露國避難民は閣下と相共に旅順の歷史的山頂にて斃れし陸海軍の英靈に對し心行く迄の祈りを捧げ申候而して我々正教徒首長並に軍隊に對して祖國の爲めに生命を捧げし貴國日本士の英雄的功績に對すると同樣の歡喜を捧げ申候不肖滿洲國正教徒代表として去る六月七日八日九日の間祭典に參列せし我々露國人一同に對する閣下の御芳情に滿腔の感謝を表し申候

尚吾等露國人の砲壘行に對する周到なる御配慮及祖國の爲め斃れし我々露國の英靈に對しても貴國のサムラヒに對すると同樣の御法事御營み被下し事誠に感激に不堪候

〔…〕の日本軍隊文官の方々祭典御參加の市民各位に對し此處に謹んで深甚の感謝を表し申候　匆々頓首

昭和十年六月十八日大連市露國人敎會滿洲國露國正敎派首統兼

新疆省主敎

旅順要塞司令部田中少將閣下

白玉山に參拜…陸海軍病院慰問

旅順の羽左衞門丈

市村羽左衞門、片岡我童、〔…〕家橘、〔…〕、義直の一行は二十五日大連神社、忠靈塔參拜後渡邊、嵐兩氏を伴ひ高橋本社事業部長同道正午來旅本社旅順支局を訪れ中井支局長案内にて白玉山參拜玉串奉奠の後陸海軍病院を訪問傷病兵を慰問の上更に田中、濱田兩司令官に對し皇軍慰問の挨拶を述べ黃金臺ヤマトホテルにて晝食少憩の後直に大連へ引返した

全神奈川劍士團

全滿軍と對戰

來月十二日大連へ

本年度外來チームの先陣を承はる神奈川縣聯合劍士團一行は來月十二日海路着連の上十四日午後一時より大連道場にて全滿洲軍と對戰するが一行は左記の如く縣下の精鋭を網羅する名實ともの全神奈川縣チームである

▼顧問範士高野佐三郎▼師範敎士橫松勝三郎、同片岡小三郎▼監督鍊士鈴木正一▼選士鍊士五段黑崎稔（敎師）同小野乙三郎（警察官）同小野政藏（警察官）同井上研吾（警察官）同木厚清孝（警察官）同瀨下喜一（警察官）▼鍊士四段半澤金藏（警察官）同松原正夫（在鄕軍人）同北林智（警察官）同郡竹房次郎（警察官）同大田實（軍人）同橫松東海太郎（劍道聯合）同三品吉次郎（劍道聯合）同佐野茂德（劍道聯合）同都筑正方（劍道聯合）▽四段大澤辰雄（劍道聯合）▼三段岡田實（警察官）同池ノ谷西次（警察官）同平野仙藏（警察官）同齋藤駿（警察官）同神谷靜雄（劍道聯合）同神谷茂（警察官）

尙一行の日程左の如し

▽十二日大連着▽十四日對全滿洲戰（大連で）▽十五日奉天▽十六日對奉撫戰（撫順で）▽十八日對全新京戰（新京で）▽十九日新京發朝鮮へ

兵隊婆さんに同志の息子

親子結緣式

【東京特電二十五日發】昨年四月奉天出發以來全國各地の滿洲戰病者遺族を慰問し、或は講演の旅に大童の兵隊婆さん橋本えい子さん（〔…〕）は今月初め鄕里福島に歸り縣内各地を歩く中、同じ志の福島市濱田町熊田三郎氏（〔…〕）と意氣投合し去る十日親子の結緣式を擧げた

特に目についた滿人の大活躍

旅順防空演習覗き

旅 順の防空演習も今回で二度目ではあるが一回より二回今回の演習は凡ての點にかて大に進步の跡が窺はれる

大・西參謀の感想の一端でもこの點が立證され、又市民の防空演習に對する觀念が十二分に徹底されて來た事はすべての動作が裏書してゐた

移 動救護に赴く場合のトラック乘降動作の敏活さは僅かに一分、消火防災動作もよく統制されてゐた

演 習に際し市中の家で五、六戶以上は依然軒燈は勿論屋內燈も遮光せず、分團員から再三の注意を受けて漸く遮光したのは遺憾であつた

廿 五日の早朝から再度の空襲で各分團の活動は一層目覺しいものがあつたが、特に今回の演習で目につくのは滿人の參加で、我が防護團員と協力水際だつた活動振りは眞に日滿提携の實を如實に物語つてゐた

防 護團本部を始め各分團員も前後は十一時迄の大活躍で疲勞、ねむさうな眼

お 蔭で廿五日の第一回空襲後次の十時迄約三時間の暇があつたが、何處へ行つてもゴロ寢〳〵の團員が丁度魚市場のやう多くはそのまゝのゴロ寢であつたが、二十五日は午前三時にはモー配置に就くので僅か三時間の休養、それでも元氣いつぱいだ、驚市……

生 氣を失つた連中でないではないが、誰やらが〃本當だつたらねむくもあるまい、モット大元氣が出るぞッ〃僕らの幹部連〃さうだ〳〵、本當だつたら五日や六日はネー君〃イヤはや御尤もである

本 演習で警察署と市役所のタイピスト孃、事務員ガールいづれも防護團員として不眠不休の大努力、辛抱とガマン強い點になると矢張男よりエライ處がある、と、云ふのはボンヤリ顏の團員に比し女性團員の方が一寸明朗

老 頭兒連――いや、昔の若い人、長時間の立ちづくめと右往左往の働きで下腹が張つて來るので元氣持一番苦しいらしい

×　×

レプラ患者

萬家嶺へ收容

市內東公園町某所（特に秘す）大川芳太郎方荒木某（〔…〕）＝以上何れも假名は＝去る廿三日レプラ患者なることを發見され、それ以來恩田市議をはじめ國松方面委員等その他の手に依り世話を受けてゐたが、廿五日正午頃大連驛より萬家嶺癩患者收容所に向けて送られた附添人の中に健氣にもうら若き處女の身を雪白の看護服に包んだ東京リセト病院長馬島僴氏令孃漾子（一九）さんの姿が人目を惹いてゐた

人間にも恐しい馬鼻疽檢査

二十五日から十日間

海務局檢疫課では二十五日午前九時から約十日間に亘つて市內寺兒溝海務局檢疫所々有空地において大連署及び水上署管內の馬の鼻疽潛伏有無の檢査を行ふ事となつたこの馬鼻疽檢査は每年一回施行して居るものゝ餘り一般市民から注視されてゐない狀態にあるが、これは馬ばかりでなく

人間 にも重大な關係のあるもので馬鼻疽菌は人間に馬の唾液、鼻汁（馬のくしやみ）等から萬一傳染した場合現代の醫學では殆んど絕對に治療法がなく、感染者百人のうち百人まで死ぬといふ怖るべき性質の症狀を呈し二、三年前奉天醫大において馬鼻疽菌研究中誤つて注射針で皮膚を傷つけた研究員が尊い犧牲となつた例もあり、同樣の例が大連醫院においても惹起された事もある、從來日本內地では絕對發生しなかつたものが滿洲事變後僅かながら保菌の馬も發見され、而も感染して二三人死んだ例もあるのでそのため現在滿洲より內地へ馬を輸送する場合は嚴密過ぎる程同菌の有無を檢査して居る狀態である例年檢査の際は千頭に就いて五頭乃至十頭は必ず發見されるので、關係者にかてはその結果を

注視 してゐる、尙同菌保存の有無はマレイン反應若しくは補體結合反應の如何によつてその陽性、陰性、疑似等決定されるのであるが、萬一陽性の際は兩署で保菌馬を買上げこれを撲殺する事になつてゐる

芝罘視察團締切り

ジャパン・ツーリスト・ビューロー大連支部主催の芝罘視察團は好評裡に滿員となり二十五日右募集を締切つた

とんだ身柄引受人

二千圓の社金を橫領

大連署刑事隊の應援として活動してゐる同署臨時搜査隊の谷巡査部長が一萬圓怪盜犯人の行方を探るために逢坂町や美濃町で大盡遊びをするものについて調査中、二千圓の社金を橫領、涼しい顏で豪遊を續けてゐた朝鮮京城鐘路叺會社員大連駐在員矢野一義（〔…〕）を發見二十三日留置した

この會社は四月以來社金を橫領されることこれで二回、前回の橫領犯人は田中茂治（三八）といひ逢坂町第一千代壹樓の抱藝妓白々龍事玉田フヨ（二〇）を連れて哈爾濱くんだりまで驅落し、當時（四月末）人騷せをしたものだが、今度の犯人矢野一義はその時大連署に出頭して田中の身柄は一切責任を以つて引受けますからと確く誓つた身柄引受人、二ケ月後の今日今度は身柄を引受けてもらはねばならぬ立場に急回旋した譯である

身の振方を警察へ

若い女駈込む

二十五日午前十時頃小崗子署保安係へ矢絣銘仙に束髮、小さな風呂敷を抱へた若い女が身の振方相談に訪れた

右は佐賀縣佐賀郡春日村追分納富よし子（二一）で二十五日入港ばいかる丸で市內加賀町居住小田ふみ子なる者を賴り職を求めて來連したが賴るその人の住所は皆目知れず途方に暮れて人に敎へられ職業紹介所にたどりついた所、此處も保證人の無いため刎ねられ尋ね〳〵て保安係へ出頭したものである

係官も他國に在る娘心の心細さに同情し場合によつては身許を引受けても何か適當な職を與へてやりたいと力を入れてゐる

遼河口を塞ぐ沈沒船撤去

潛水夫九名來る

昨年十一月營口遼河において衝突沈沒した支那船海平號（二千噸）の撤去作業のため營口航政局の依囑を受け廣島船舶解體業長谷川正吉氏は潛水夫九名を率ゐて二十五日入港ばいかる丸で來連した

遼河は營口を控へ船舶輻湊し各沈沒船のために碇泊、航行に多大の支障を來してゐるので今回航政局の手に依つて右の潛水夫及び多數人夫を傭入し七月より十月末日まで四ケ月を費し大々的に撤去作業が行はれることゝなつたものである

酌婦無斷外泊

大連市得勝街妓樓三ツ輪樓抱へ酌婦三習子事山本タカ子（〔…〕）は二十二日無斷外泊し二十三日旅順で捕まり所轄小崗子署に無斷外泊のかどで拘留五日に處された

松竹蒲田作品　三人の女性

メロドラマの佳篇　中央映畫館上映

中外商業新聞の連載小說の映畫化で、永らく島津監督の助監督をしてゐた豐田四郎が一本立ちとなつた第一回作品原作は細田源吉脚色は柳井隆雄と齋藤興一

一枝（坪內美子）次子（三宅邦子）三世子（小櫻葉子）といふ三人の姉妹、一枝は妾腹の子であつた、この事實を不圖知つた一枝は自分が家督を相續することを良心的に甘んじ切れず、家出して了ふ、そしてどこまでも自分を愛して吳れる祖父（藤野秀夫）と母（吉川滿子）とに自墮落な女としての自分を故意に見せようとする、次子には戀人（日下部章）がある、が姉思ひの次子は、姉の心が判り過ぎる位判つてゐるのでどうにもして姉を〔…〕求めると通り家庭に引き戾さうとする、それには戀人とも別れ家出して救世軍に入つて了ふ、三世子は二人の姉のさうした徒らな犧牲的な態度を好まない、自分の幸福のためには敢然行動出來る女である

そして姉たちが、悲劇的な生活に苦しむ時、三世子には樂しい生活は……

先づこれを娛樂映畫として云ふなれば、メロドラマとしてこれは破綻のない作品であり、大衆の興味は充分に繫ぐことが出來やう、次に部分的に見るとき、原作者の狙ひがなか〳〵變つて面白いが脚色は全然メロドラマ的な筋の發展しか狙つてゐない、これはこの映畫の價値を單なる大衆娛樂映畫にしてしまつた、又豐田監督は、次子と愛人の宿屋の生活等相當感覺の銳い新鮮な描寫を見せるが、まだ構成に不滿の點が尠くない、坪內の一枝、三宅の次子、小櫻の三世子――これは各女優のパーソナリティをそのまゝつかつて成功してゐる、これに反し男優日下部の瀨川、竹內の角田、藤野の祖父何れも線が不鮮明――S――

大日本報國會派遣の慰問爆笑諸藝團來滿

大日本報國會本部では今回駐滿皇軍を始め警察官、滿鐵派遣員、鐵路總局員等を訪問慰問すべく東京淺草公園で好評の腕達者な高座連中によつて爆笑特選諸藝團を組織しこれを渡滿せしめたが、一行十餘名は二十六日より大連を振り出しに約二ケ月間に亘り滿洲各地、國境各鐵路沿線を巡演するとのことである、同一行の主なる出演者は左の如し

秋月澄子、旭家菊松、玉子家みどり、砂川常丸、川村一聲、森天〔…〕

ひろじ會淨瑠璃例會

竹本廣治師主宰のひろじ會では二十五日午後六時半より連鎖ホールで淨瑠璃例會を開催したが、當日の番組左の如くであつた

▲御祝儀（入登）▲三勝半七酒屋の段（勇）▲太功記十段目尼崎の段（長門）▲三十三間堂棟木の由來平太郎住家の段（鶴松）▲金比羅利生記百度平內の段（喜鶴）▲播州合邦ケ辻合邦內の段（松若）▲佐倉の曙儀作內の段（東）▲義經千本櫻鮓屋の段（五月）――三味線竹本廣治

風、竹廼家歌吉、曾我廼家童十郎

故延愛喜師匠の清元追善演奏會

田村千代の名披露目を兼ねて

大連淸元界で知られてゐた故延愛喜師匠の七年追善演奏會が遺子田村千代さん（田村派小唄師匠）を中心に來る二十九日夜ヤマトホテルで開催される、同會は小唄田村千代さんの名披露目をも兼ねる筈で演奏は淸元の外小唄約八十番があり、これには市內女師匠及び老妓連の總助演もあるので早くも關係筋の人氣を呼んでゐる

旅順防空演習終る

【上】海軍防毒班の活動【下】防護團解散式

滿洲の國際色 (13)

大連の巻 (B)

西部戰線の勇士
十六歳で出征して傷ついた
副領事 エドモンドソン氏

英國領事館(下)

サロンのピアノの前の小さな机に眞新しいフランス語のラルスの辭書と初歩のテキストがのつてゐる
——奥さんはフランス語を御勉強ですか
——え丶、一週間に一度づ丶、この方が先生のマダム・ド・シユーベルトです
と紹介して下さる
——奥さんは映畫がお好きのやうですね
——え丶好きです、時に行きますか、自分でお芝居するのも亦大好きです

去る 五月二十日英國領事館主催領事演出でやつた協和會館のお芝居があつた、演物はブランダン・トオマスの三幕物、輕喜劇〃地下鐵〃通過〃主役のスローン夫人には奥さんが扮し、領事副領事夫人も一役買つて出演する、副領事はライトと小道具のパートを引受けてゐる
——そら、あの臺灣の地震ね、あれに寄附します
また奥さんとは色々お話してみたかつたが、これからフランス語のお勉強だと云ふので匆々に引揚げた

——メルシー・ビアン、オールボアール

快活な奥さんだ、子供のない領事の家庭では奥さんの陽氣で家中が明るいことだらう

×　×　×

それ から副領事ゼラルド・ゼームス・エドモンドソン氏を櫻町の瀟洒な住居に訪問する
——お待たせしました
と流暢な日本語で、颯爽たる姿でエドモンドソン氏が應接間に入つて來る、間もなく訪問先から奥さんも歸つて來られる、すると今年二歳の大連生れの坊ちやんエーリツクさんが可愛い片言まじりでお母さんの裾にあまへる
——エドモンドさんは芝居のライトに見事な腕前を持つてゐらつしやいますが、趣味を御持ちですか?
——はあ、趣味もありますか、獨逸に俘虜になつてる時、電氣の事を研究しました
——へえ、俘虜になつたんですか
——カレッヂを卒業したばかりの十六の年、一九一五年の一月です、義勇兵として歐洲大戰に參加しました、そして翌年の七月一日俘虜になつて約二ヶ年獨逸の各地に廻されました

左の 胸二ヶ所に通貫傷を受けてゐます、勲章も二つ貰ひました、十六歳といふと、一番若かつたのです、で、戰爭から歸つて又、シチイ・オヴ・ロンドン・カレッヂで勉強しました
——で日本にはいつ、いらつしたのです?
日本に來たのは十年前の一九二五年五月、東京の領事館が始めてゞ神戸に一年、大連に來てやがて八年になると云ふ
——でも、少しも淋しいと思つた事はありません、家内もさうです
氏の趣味は家にゐて本を讀む事で心理學の本を機會ある毎に繙いてゐるが、奥さんの方はスケート、クリツケット、水泳、スポーツなら何でも御座れの外の趣味だと云ふ、エドモンドソン氏は又、瑣な寫眞術を心得てゐて、電氣研究兼用の小さな仕事場を持つてゐる

書架 にルマルクの〃西部戰線異状なし〃があるので
——全くあの通りの悲慘な戰爭でしたか?
——え丶、少しも變りません
——あなたも讀みましたか、日本の飜譯ではどうです?
——日本には頭の堅い人がゐてカットが多いのですが、それでも結構面白く讀みました
——い丶え、英國にも、フランスにも、日本よりも、もつともつと頭の堅い人が澤山ゐますよ
と大きな聲で笑ふエドモンドソン氏は全く愛嬌のい丶紳士だ

【寫眞】仕事場のエドモンドソン氏

犯罪捜査に備へる
近代科學の粹
飛躍する關東局保安分室
最新機械の購入へ

關東局保安課分室が大連署內に設置されてから大連四署の司法犯罪捜査陣は徐々に統一の方向に向ひつ丶あるが、更に同分室では最近の犯罪が巧妙複雜化の傾向を辿りつ丶あるに鑑み、犯跡の鑑識に

力點 を置き近代科學の力を借りる捜査方法を徹底させることになり、新機械の購入費として約二萬圓の豫算を計上、關東局に提出することになつた、要求されてゐる新機械は數種あるが、犯罪捜査線上に著しく効果を齎すであらうと見られるものはミクロメーター、赤外線寫眞、紫外線寫眞等の機械である

從來犯罪の現場に殘された犯人の毛髮等が有力な證據品として發見されても、その特長、大さ等の科學的識別は殆ど不可能とされてゐた、ミクロメーターはか丶る場合の指針として今後大いにその性能を發揮するであらうし、赤外線寫眞、紫外線寫眞等は黑色その他有色のものに附着した血痕を容易に判別し得るので、これまた捜査上に大きな効果を齎すものとして非常に期待されてゐるが、更に近代捜査方法は化學的藥品、危險藥品等をも使用せねばならぬので、それらを保存する格納庫の設置も最も必要視されて居る

これ らの諸施設が完備された曉は司法捜査は俄然強化さるべく多大の期待がかけられてゐる

花の舞臺に
名優の神技躍る
大橘屋の名調子に又絶讚の嵐
招待演藝會ひらく

東京大歌舞伎市村羽左衛門、片岡我童一行を迎へた本社の軍部、警察關係者並に讀者招待演藝大會は一行來込み當日の二十五日午後七時より協和會館に於いて開催された、何しろ日本劇壇の大御所大橘屋を始め橘屋一門に松島屋一門を加へての演藝大會であるだけに、入場當籤の

幸運 を得た愛讀者は今日こそ素顏の名優に接せんものと四時過ぎから會場に殺到、定刻七時には全くのすし詰め、さしもの協和會館も場內入りきれぬ有樣であつた、一方記念すべき渡滿興行の初日を控へて一同物凄い緊張ぶり、長の船旅の疲れもものかは、早々との樂屋入り、殊に人一倍几帳面な橘屋は五時頃から會場に顏を見せて超滿員の盛況に喜ばしげな顏で控へてゐた

定刻村田本社々長の開會挨拶についで羽織袴姿の橘屋が拍手を浴びて登場、大向より飛ぶ〃橘屋ツ!〃の聲にニツコリ笑ひつ丶滿洲訪問の挨拶から

皇軍 將士に對する感謝感激の言葉、更に在滿邦人の活躍と大連市の發展に敬意を表し、次いで本社の催しに對する謝意とを例の齒切れのよい名調子で述べ流石に大橘屋の氣品と見識を示して嵐の如き喝采裡に降壇、次いで片岡我童丈が登場、これ亦大喝采裡に挨拶と先年來連した當時の懷古談を試みて降壇、暫く休憩の後いよ／＼市村鶴蔵丈の舞踊「浦島」が始められたが、流石市村家名うての舞踊家だけに古曲味豐な音曲に銀扇をひらめかしつ丶足拍子、差す手ひく手も鮮かに素踊りの妙味を完全に出して觀客を魅了し去つた、最後に市村家橘、片岡芦燕兩丈の所作事「二人道成寺」が行はれたが、絢爛たる舞臺裝置の下に若手らしき

元氣 一ぱいに白拍子姿もあでやかに舞臺に集まる熱氣と戰ひながら約四十分に亘つて踊り拔き觀客を恍惚境に引きずり込んだ

この間羽左衛門丈は終始樂屋に納まつて大にこ／＼であつたが一方又長唄の芳村伊久四郎師は全部の立唄を唄ひ通して氣の毒な程の勤めぶりであつた、かくて演藝會は終了、本社社長の音頭によつて出演者一同のために萬雷の如き拍手がおくられ、午後九時盛會裡に散會した

【寫眞】二人道成寺の舞臺面と羽左衛門丈の挨拶

白衣の勇士に〃おやつ〃
一行から贈る

二十五日來滿上陸と同時に旅大の軍部關係方面を歷訪した羽左衛門我童一行は旅順において衛戍病院及び海軍病院に收容されてゐる傷病勇士に接して文字通り涙を流して感激、心から慰問の挨拶を述べて歸連し
〃あの御樣子では何の御樂しみもないであらう……せめてはおやつのお菓子でも〃
と一同相談の結果ベルベツト並にセームの大罐六ケを買ひ求め本社を通じて寄贈すべく午後七時より本社の演藝會に先だち本社事業部までとゞけて來たので本社では二十六日旅順支社の手によつて各病院に贈ることにした

中村、井杉兩烈士
殉難記念碑
けふ、盛大な除幕式

【洮安特電二十五日發】滿洲事變直前の貴き犧牲となつた中村少佐井杉軍曹兩烈士の殉難記念碑除幕式は二十六日午後二時三十分から兩烈士遭難現場たる洮索線王爺廟において兩烈士の遺族及び建設委員長井戸川中將以下列席の上盛大に擧行されることゝなり地元たる王爺廟においては各機關一丸となり既に萬端の準備を整へた

當日は早朝設備委員その他役員は王爺廟北門にいたり一般參列者は午前九時及び正午北門に集合機送係の指圖を受け遺族及び遠方からの來賓も合して午後一時三十分王爺廟發現地に赴き二時三十分より式に移る筈である、何は洮南においては二十八日午前十時から同じくこれが除幕式を擧行する筈

鼻高々の母さんに
晴れやかな優良兒
輝く表彰式行はる

大連市の優良榮養兒表彰式は二十五日の母の日午後二時から神明高女神明會館において開催された、二百九十六名の中から見ン事當選の榮を擔つた昭和の金太郎や巴板額の卵選五十九名、鼻高々と鼬も晴れやかなお母さん達にダッコされたり、手をひかれたりで續々參集、千葉豐治氏の開會の挨拶、飯尾審査委員長(代理)の審査報告があつて愈々表彰授與に入り、隅野助役の手から

賞ニ兒童ニ入選シマシタ、今後アナタハ本年ノ優良榮養兒審査ニ共ニ健康ニ在意シヨク勉強シテエラクナツテ下サイ
と云ふ表彰狀を乳兒、幼兒、兒童の部夫々の代表者に授與、更に多勢の中から見事に入選された皆さんの健康を祝します、しかし勝つて兜の緒を締めよと云ふことがあります、決して油斷をしてはいけませぬ
と噛んで含めるやうな一場の訓示を與へ、次いで米內山民政署長、守中醫師會長、村田本社長等の祝辭があり、最後に大正小學校の甲斐勝人君が
——これからもよく運動しよく勉強して立派な日本國民となりますと健氣な答辭を述べ午後三時五分散會した

修養團夏季講習
いよ／＼開始さる

滿鐵地方部地方課主催修養團式昭和十年度第一回夏期講習會は二十五日午前十時より夏家河子水明館本館で開催された

修養團の〃救靈救國〃の理想に共鳴する若人が沿線各地より參加しその數約百五十名、定刻十時講堂に充てられた別棟の廣間正面に大日章旗と傍に〃獻身報國〃〃同胞相愛〃〃流汗鍛錬〃のスローガンの長旗を掲げた中に全講習生一同起立國歌を齊唱し、多田地方課長の勅語捧讀、開會の挨拶に次いで各講師の紹介、挨拶、福田滿洲修養團理事の式辭、受講生總代の宣誓によつて同十二時閉式し、茲に四日間に亘る講習が開始された

晝食後午後一時より赤本講師の講話、國民體操、夕食後中山講師の講話、夜の行事を行ひ、同十時第一日の講習を終り、講堂に毛布を敷いて就寢した

大連ダンスホール披露宴

市內信濃町大檢ホールは今回大連ダンスホールと改稱し同時に一般ダンスホールと同等の許可を得たので二十五日午後五時より各關係者を招待してその開業披露宴を催した

一粒丹の商標權侵害
告訴提起さる

〃一粒丹〃の商標權をめぐつて一藥房が市內の日滿人藥房八名を相手取り二十五日小野辯護士を代理に商標權侵害並に賣藥營業規則違反の告訴狀を小崗子警察署司法係に提出した、告訴人は市內秋月町二番地大同藥房事劉祝三といひ、訴狀によると

去る三月二十八日訴外小阪基良から特許局商標登錄にか丶る藥品〃一粒丹〃と稱する腹痛仙丹に使用する商標權の讓渡を受け營業中のところ、最近これが類似藥品や全然同一商標の藥品が盛んに賣出されてゐるのに驚き事情調査の結果、市內常盤町二番地日新堂藥房事大谷福藏氏が告訴人の商標圖案中〃腹痛仙丹〃を〃神効仙丹〃と僅か二字變へただけで其他は全然告訴人商標を模造し同一藥品たる一粒丹を製造販賣してゐた、また被告訴人市內尾上町九〇惠民大藥房は大谷の製造した右の藥品發賣元の看板を掲げ、其他宏濟街四〇德興藥房外五藥房は何れも賣藥營業規則に規定された輸入販賣の許可なきに拘らず告訴人と同一商標を貼付した藥品を販賣してゐたといふにある

福井高梨組の匪害は輕微

六月十四日午後九時頃寧佳線古城鎭において鐵道建設工事中の福井高梨組現場に匪團來襲し、警備員外二十餘名拉致さるとの入電が滿鐵建設局にあつたが、その後調査の結果右は單に匪賊來襲の計畫があり、他の方面に多少の匪害あつた模樣なるも、同組には何等影響無かつた旨判明した

關東州における商標權の保護は昭和五年勅令第三百二十四號によつて受けてゐるものである

けふの催

▼專検試驗　午前十時より國語、漢文、博物州廳會議室
▼羽左衛門一行公演　午後四時より滿鐵協和會館で初日
▼博多織宣傳即賣會　午前九時より大連商工會議所
▼盛花投入講習會　毎週水曜日播磨町家事講習所
▼修養團男子講習會　午前十時から夏家河子水明館
▼大根田氏南畫展　午前九時より滿鐵社員俱樂部
▼兒童研究發表並に展覽會　南山麓小學校
▼保護者懇談會　松林小學校
▼大連工業會社總會　午後一時より定時總會開催

スポーツ

◇陸上競技…▼對日本學聯戰大連豫選會第一日(午後四時半より)大連運動場

安樂椅子

餘裕があれば一年に二三度も支那を廻るといふ坂西利八郎將軍、その餘裕といふのは時間のことでなくて懐工合のことださうだ、將軍にいはせると、支那漫遊は視察でなくて工作だ仕事でなくて道樂なのである。

◇

日支親善工作を道樂とする坂西將軍、今度は臺灣を振り出しに順次北上して何應欽氏が我方要求を「全部容認」と聲明した去る十日の午後六時のその寸前に何氏と會見してゐる、道樂もこ丶まで來ると掘出し物をしたやうなものだつたに相違ない。

◇

それといふのも日ごろ信心する觀世音菩薩のあらたかなる御利益に依るところと將軍、旅の終末にあたりて心に珠數を爪繰ること暫し、何しろ坂西將軍東京護國の砌、淺草觀音で引いた神籤といふのが

第七八大吉「但存公道正、何愁理去忠、松柏蒼々翠、前山霧馬重」

といふのであつた、明治三十五年以來日支親善一本槍で來たところ「松柏蒼々翠」でなくてはならず、四十四年毀譽交々だつたが、併し「但存公道正」とありて自ら慰むるものがないでない。

◇

坂西將軍、このときお神籤の紙片を撫しつ丶感無量、訪客もツイ釣り込まれて感無量。

實滿野球戰
懸賞豫想當選者
廿七日附夕刊紙上で發表

本社營業局販賣部では過般擧行した大連實業團對滿洲俱樂部定期野球戰の懸賞豫想投票を募集し來る『三十日附朝刊紙上』を以て當選者を發表することゝなつて居たが都合に依り發表期日を早め『二十七日附夕刊紙上』に於て發表することに變更した

異人劍法（125）

伊藤行男
金子清之介畫

双心（その一）

「いやどうも驚いた」
と闇の中で新九郎が微笑つた。
「こんなに早く、役人の手が廻らうとは思はなかつたからな、いくら黒船騒ぎでも……」
だが巳之助は、默つて肩で息をしてゐた。
二人が大浦の家を拔け出すと、戸外にも御用提灯の灯が見えたのだ。
「いつそ斬り拔けて……」
といき込む巳之助の耳もとで、
「危ないつ」
と低く叫んで、新九郎ははなさなかつた。
二人はすばやく足音を忍んで裏口へ逃げ出した。闇から闇をかいくゞつて、役人の眼をさけ乍ら、二人は城山へのがれて來た。
町の背後から海へのびて、港を抱いてゐる城山の岬。
遠く戰國時代の昔には天主閣が聳えてゐたさうだが、今は草の生え茂つた城跡に僅かに山神を祀つた小祠があるだけ。
闇につゝまれた木立の中の山徑を、もつれるやうに互に急いで、二人はどうやらこの小祠まで辿りついた。
ぼろ〳〵に木の腐つた小祠の縁に腰をおろすと、始めて新九郎はかう云つて、白い齒をみせて微笑つたのである。闇に馴れると、あたりは何となく仄明るい。脚下には町がみえ、寢靜まつた屋根の向ふに、下田灣がひろがつてゐた。
黑い皿のやうな灣の中央には、あのぶうちやん軍艦の青い碇泊燈もみえるのだ。
巳之助は襟もとに、ふと肌寒い冷氣を感じた。
「お武家さん、いやさ大浦の用心棒ツ……」
と拳を握りしめ乍ら、
「何だつてこんな山へ、この俺をつれ出したんだ、山ん中で殺す氣かつ」
なほも微笑してゐる新九郎の眼の前へ、すつくと巳之助は立ちふさがつて、再び匕刀をつきつけ乍ら、
「やいつ、手前は俺を殺す氣で、こんなところへひつぱり込んだんだらう。ここまでくりやア邪魔者はゐねえんだ。さア、どつちが斬るか斬られるか、ここで勝負を決めようぢやアねえかつ。不思議な縁で今朝方は、二人は旅の道づれだつたが、さてかうなるのもこれも運命、狼狸の巳之助、卑怯な眞似はしたかアねえ。さア、お拔きなせえ」
「……」
「拔けと云つたら何故拔かねえんだつ」
「……」
「やいつ、拔きやアがれつ」
新九郎は返事をしない。
小祠の縁に腰かけたまま、石のやうに動かないのだ。
秋の夜風は颯々と、古松老杉の梢を濺つて、ざわ〳〵と葉づれの音をたてゝゐた。
巳之助はたまりかねて、
「行くぞつ」
「まア待てつ……」
靜かに新九郎が手をあげた。
「騒ぐな巳之助……」
「なんだとつ……」
「落着け、はあて落着けといふに……」
「……」
「實はいさゝかそちに訊きたい事があるのだ」
「訊きてえ事……」
「うん」
とうなづいて、
「大浦の家で聞いてゐれば、そちはしきりに初音々々とどなつてをつたが、その初音と申すのは…」
闇の中にも、新九郎の眼が光つてゐた。

滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本八代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

交渉中の察哈爾問題 最後的解決に至らず
土肥原少將尚兩三日滯平

【北平特電二十四日發】察哈爾問題に關する土肥原少將と秦徳純代表との二十三日夜の會見において我方より提示された要求條項は（別項）日滿支親善提携の基礎的條件であつて既に松井中佐と秦代表との間の豫備交渉において大體諒解したものであるから、要求條項の中察哈爾省主席としての權限に屬する限りのものは承認するも、軍隊の排日教育根絶、宋哲元部隊の撤去等中央政府の權限に關するものは一應請訓した上でなければ回答し難いと挨拶した、即ち交渉は大體豫定通り進捗する模樣であるが未だ最後的解決に至らず土肥原少將は兩三日北平滯在の上引續き交渉に當ることとなつた

期限附回答を要求か

【北平特電二十四日發】察哈爾問題はこれまでの豫備交渉により我軍部としては一回の正式會見を以て全部解決を告げ得る見込みであつたところ支那側は中央政府の指令を待つと稱して全然承認をなさなかつたので我方は若し國民政府が故ら遷延策をとるが如きことあらば一兩日の推移を見て期限附回答を要求するとなる模樣である

王氏と兩武官 意見を交換

【北平二十四日發國通】王克敏氏は二十四日初登廳後同日午前十一時自邸に土肥原特務機關長の訪問を受け午後は四時より高橋武官と會見した、王氏よりは中央部の空氣並びに何應欽氏と南京駐在武官との間に取交される北支問題解決に關する覺書に付いて又土肥原、高橋兩氏よりは察哈爾問題並びに北支全般の今後の處置について説明種々意見の交換を終つた

松井中佐歸任

【北平二十四日發國通】松井中佐は二十四日午後二時半發列車で駐在地張家口へ向つた、同中佐の張家口行は察哈爾交渉の關係もあり直に北平に引返す筈

張群昨朝入京

【南京二十四日發國通】蔣介石の命を含んで渡日すると傳へられた湖北省主席張群氏は二十四日朝十一時南京着直に汪精衞氏と重要會談を遂げた

張群渡日誤傳

【上海特電二十四日發】湖北省政府主席張群が國民政府の意を受けて渡日すると傳へられたが、同氏は妻子を靜養のため長崎縣雲仙に送つただけで本人は渡日の説を否認して語る
傳であると否認して語る
自分は湖北の政状報告かた〴〵妻子の見送りに來たもので上海南京に月末まで滯在する渡日使節とか河北省主席となるかは全然聞いてゐない、更に角北支問題を速に解決して日支間が正常化することを希望する

宋の復職を主張
一脈相通ずる韓復榘

【天津特電廿四日發】目下天津にある宋哲元は頻に舊東北系及び舊直隷系の將領と往來し何事かを畫策しつゝあり正に山東の韓復榘とは一脈相通ずるものあるが如く韓は國民政府に對して宋哲元の察哈爾省政府主席罷免に異論を唱へ其の辭職を主張したと傳へられる

宋哲元部下の抗日準備
宋の訓示から

【天津二十四日發國通】天津に在つて靜養中の宋哲元は目下表面親日態度を持しつゝあるも離察に際し飽まで抗日準備をなすべき部下に訓示し且つ山西より武器彈藥を入手せんとしつゝありと稱せられてゐる

國府砲兵を改編

【天津廿四日發國通】南京政府は舊東北軍系の分裂を圖るため砲兵統一の名目のもとに張學良の三ケ旅と中央軍の二ケ旅及び獨立團四團を改編し中央軍の直系の四五旅となし又騎兵は何柱國に全部を統一せしめ陝西甘肅に移駐せしめる

原田男首相訪問

【東京二十四日發國通】原田熊雄男は二十四日午前九時半岡田首相を訪問し内外諸問題、察哈爾問題等につき意見を聽取した

會議規則第二項 承認に決定す
滿洲里會議第八次會談

【滿洲里特電二十四日發】第八次滿洲里會議は二十四日午後一時より開會された、勞頭神吉代表より滿洲國側政府の意向を傳へ、滿蒙兩國親善に關する大局からの見地より蒙て論議の中心となつてゐた會議規則第二項（會議の討議範圍を規則で決定する）を認める事となつた、双方で作成した會規を成文として照合し兩國相互に承認、哈爾哈事件に關する提案を交換した後五時散會した、次回は二十六日開會の筈

"嬉しくもあり心配でもある"
昨夜着連した謝大使
如才なく感想、抱負を語る

滿洲國の初代駐日大使として赴任の途にある前外交部大臣謝介石氏は川崎參事官、田中、楊各秘書官はじめ館員家族一同總勢四十餘名を引具して二十四日午後六時半着あじあで來連、關係官民名十多數の出迎へを受けて挨拶の後直に自動車でヤマトホテルに向つたが、車中往訪の記者團を迎へて

いやどうも御苦勞、生憎列車の冷房装置が壞れてきかないらしく暑い旅行で閉口したよ、さあどうぞ
と砕けた日本語で愛想をふりまきながら自分の扇子を貸してくれたりするところは如何にも老練な外交家ぶりである、先づ"新任の御感想と抱負は如何"と切り出せば
今回は天皇陛下の御盛儀以前において拜謁の上大體七月四日頃信任狀捧呈の豫定で非常に旅程を早め東京着は二十八日午前九時、東京からはつい一ヶ月前歸つて來たばかりだが、今度は永くゐることが出來るので、自分としては日本の國情は比較的よく解つてゐるつもりだが、何ほこの上に研究して認識を深くすることができるのでうれしく思つてゐる、そして皇帝の御精神を奉じ日滿不可分の密接な關係を益々親密ならしめるためにどこまでも努力したい、又對外的には誠意を以て親睦を結び諸國の現状の如何なるものであるかを諸外國に認識せしめたいと思ふ、この度の駐日大使人選にはそれが第一代のものであるだけに政府は愼重の上にも愼重に考究の結果自分がその任に當てられたものであるが、それだけ自分の任務の重大性を思ふと何となく心配だ、今年の秋には是非賜暇を得て臺灣へ歸つてみたいと思つてゐます
と語つた、尚は家族六名のうち長子諸甡氏（二）を除く外は夫人香祥氏（五〇）はじめ令息文凱氏（二〇）令孃秋生（一七）さん等日本へは今回が始めてであると、一行は二十五日午前十時大連出帆の熱河丸で一路東京へ向ふ豫定である（寫眞は大連驛に着いた謝大使）

綏東輕鐵不通

【哈爾濱特電二十四日發】東部國境方面における大洪水のため既報の通り穆稜線は不通となつたが更に二十二日頃より綏芬河、東寧間輕便鐵道も數箇所に地盤流出、崩壞し、これがため遂に客、貨車の往來を見るに至つた、當分の間復舊の見込立たず

川島氏起訴

【東京二十四日發國通】玉川水道事件に關し代議士元海軍參與官川島正次郎氏に對する瀆職事件は東京檢事局で取調中の處二十四日午後四時小原法相の決裁を得たので正式に起訴、直に豫審に廻された

英獨共同聲明

【ロンドン二十三日發國通】獨代表リッベントロップ氏は前後二旬に亘る交渉を了し、二十三日午前十一時クロイドン飛行場を出發歸國の途についた、歸還に先だち英獨兩國代表部は共同コムミユニケを發表し、兩國代表が更に來るべき海軍縮小本會議を前に會議に臨む方針を打合せた事實を確認した、その全文左の如し

英獨兩國代表は六月十八日の交換公文發表後も友好的精神裡に會談を續行した、右會談にて於ては將來における海軍力の實的制限建艦計畫並に海軍力制限の全般的協定に關する獨政府の態度並に英政府の提案等廣汎な範圍に亘り意見交換を遂げた、全般的協定に關する英獨兩政府の態度並に提案は關係各國代表との間における來るべき會議において極秘として通告されるであらう、尤も英獨兩政府間の意見交換は單に前提的性質に過ぎず、最終的決定は將來の國際海軍縮小會議における各國政府の態度に俟つものである

ドイツ政府から 各國へ覺書を通達
海軍制限協定歐洲諸懸案に關し 近く自國の立場闡明

【ベルリン二十三日發國通】ドイツ政府は英獨協定の成立を契機に近く全般的海軍制限協定並に歐洲の諸懸案につき覺書を各國政府に通達、自國の立場を闡明するものと解されるが、政府當局は二十三日以上の方針を闡明通牒内容につき次の如く言明した

ドイツ政府は近く關係各國政府に覺書を通達して
一、全般的海軍協定
一、空軍ロカルノ協約案に關する自國の立場を闡明する、ドイツ政府は佛ソ兩國政府間に成立した相互援助條約に依りロカルノ條約は破棄されたと解するが果してロカルノ條約が今後も機能を有するや否や詳細檢討を加へた諸般の事情を究明するであらう

潛水艦により商船を襲はず
ドイツから聲明か

【ロンドン二十四日發國通】デリー・エキスプレス海軍記者の情報に依ればドイツは英國に對し潛水艦比率の同等權を得た代償として潛水艦に依つて商船を攻撃するやうな事は絶對にしないとの固い約束をしたと言ふ事である、右につき近くヒットラー總統の名にて此の旨中外に宣言するものと期待されてゐる

尚英獨海軍協定成立後引續き行はれた英獨海軍交渉の結果、ドイツは主力艦二萬五千噸、巡洋艦八千噸、潛水艦六百噸乃至八百噸で艦型の制限を設けず又急激なる建艦計畫は避けて一九四二年までに徐々に建艦を行つて協定限度の海軍を建設する事を承認したといはれる、而してドイツが海軍擴張の爲め新たに要する人員は將兵合計三萬五千名であると

英獨協定に米紙は反對

【東京二十四日發國通】英國政府は過般成立の英獨海軍協定を日米佛伊の五ケ國間の軍縮協定の出發點とせんとしてをり、協定の内容は帝國政府の絶對反對せる艦種別比率主義を採用してゐるので關係國が如何なる態度を示すかは注目されてゐるが齋藤大使より外務省着の公電によればニユーヨークタイムス、ワシントンポスト、バルチモアサン等の諸新聞は何れも左の如く英獨協定に反對してゐる
一、英國政府が英獨協定を一般軍縮協定のモデルにせんとしてゐる事はヴエルサイユ條約第十八條の破壞である
一、英國の措置は支那における日本の勢力が伸張した事、英米同盟成立の見込みがなくなつた事態度強硬化するを防がんとした英獨親善の必要を感じドイツの事等に基くが既成の事實を軍縮會議で參加國へ押しつけんとするは面白くない

川合氏は非役

既報特産中央會常任幹事に任ぜられた川合正勝氏は二十日附別項の如く非役となつたがなはこれに伴つて異動を行つた

滿鐵辭令（廿日附）
總務部監理課調査係主任事務員 川合正勝
參事を命ず
社員非役規程第一條第二號により非役を命ず（總務部勤務）
總務部監理課調査係主任を命ず
第一係主任事務員 淸水三郎
總務部監理課事務員 水上末
第一係主任を命ず

明年度豫算編成方針 昨日大藏省議で決定
特に各省の協力を促す

【東京二十四日發國通】大藏省は二十四日午後一時より藏相官邸に省議を開き昭和十一年度豫算編成方針に關し主計局原案を附議、賀屋局長より全般的説明あつて愼重審議の

結果 大體左の如く決定した、よつて高橋藏相は二十五日午後より開かれる定例閣議に大藏省原案を提示し我國財政内容の全局に亘つて現状を詳細報告し財政強化の必要を力説して豫算編成方針の決定を諮り更に各省に對し文書を以て通牒を發する事となつた、而して豫算編成方針は經費の節約と公債の漸減を二大原則とするもので例年と異なるところは各省既定經費の節減及び各省所管歳入の増加特別會計と一般會計の

均衡 を強調せる點にある

が豫算分捕りの弊を矯正すべく特に一項目として各省の協力が力説されてゐる事は高橋藏相の兵農兩全主義の發露せるものとして特に注目されてゐる、昭和十一年度豫算編成方針大要左の如し

一、昭和十一年度豫算の編成に當りては財政内容を強化するため努めて公債の發行額の増加を避ける
一、各省新規經費の要求は眞に緊急已むを得ざる事項のみに限りその金額は出來得る限り少額に止む
一、各省は既定經費の檢討を爲し出來得る限りその節約を圖り各省所管收入の内増加し得るものについてはその方法を講ずる
一、一般會計と特別會計との調整に就いては適當なる方策を講ずる
一、各省はその所管の立場に偏せず國政の全局國務の緩急を考へ財政の非常時的狀態に鑑み共に豫算編成に協力する
一、各自歳入歳出概算は昭和十年七月三十一日限り之を提出する

尚右方針中各省所管收入とあるは増税を意味するものにあらず例へば國有財產收入、森林收入或は競馬協會の納附金の如きものに對して現制度の下に増收策を

研究 するものであり、既定經費の檢討とは半既定經費の如き經費となる傾きある各委員會費調査費等を主眼とするものにして大藏當局が内審調査局の創設に伴ひ各委員會の整理を企圖する現れである、而して大藏省は豫算編成方針の空文化を防止する爲めに一項目として揭げた各省の豫算協力編成の實を擧げるため出來る限り財政全般に關する調査資料を逐次閣議に分配して財政概念の誤謬を正す事となつた

滿洲事件費の外 四億圓見當
陸軍省の豫算査定額

【東京二十四日發國通】陸軍豫算は滿洲事件費を後繼しとして先づ一般新規要求と明年度より繼續費として現れ來る第二次保護資材整備費等に關し統帥部の立案を基礎として豫算主務課で研究してゐたが一應豫算を告げ査定額を二十四日大臣、次官の手許に提出し統帥部にも内示し部内の折衝に入ることゝなつた、その金額は滿洲事件費の一億五千萬圓は別として約四億圓と見られてゐるが陸軍としては岡田首相も十九日の時局談で國防費が依然多額を要するのを認めてゐるので財政と國防調和のために國防の苦心は要せぬものと見てゐる、然し若し財政當局が希望すれば
一、財、税制整理
一、公債の低利借換へ
一、一定限度の公債増發
一、特別會計再檢討
等陸軍が獨て獨自の立場で研究した新財源捻出法を披瀝して財政當局の蒙塞方を要望する筈である

總務廳所管の歳出豫算

【新京二十四日發國通】二十四日定例國務院會議に上程された康德二年度豫算中總務廳所管歳出豫算は概略左の如きものと觀測する（單位千圓）

△經常部	
總務廳	一、三五〇
參議府	一四二
立法院	二二二
監察院	二二四
統計處	七二
恩賞處理費	一〇一
國道局	二〇一
大同學院	一七一
大陸科學院	八〇
各項支出款	四〇八
國庫準備金	一、五〇〇
△臨時部	
國道建設、治水事業費	七、一八八
營繕費	四、一五八
補助費	五五二
治水、利水調査費	一九八
調査費	三九
化學研究費	七一
建國恩賞處理費	一五
海外出張費	七〇
撥入各種特別會計	六、八七三
特別退職給與金	九〇
合計 經常部	四、三二八
合計 臨時部	一九、二六九
總計	二三、五九七

丸山課長等赴京

消費組合に對抗すべく日滿商業團體聯合會の主催で二十五日一齊蓋開けする全滿聯合中元大賣出しの條件に關し突如關東局より却下の申し渡しがあつたことは既報せるところであるが右問題解決奔走のため丸山市產業課長、石田商業會議所相談部長が赴京することになり二十四日午後八時發列車で出發した

往來（二十四日）

汽車【到着】▲（午後六時半あじあ）謝介石氏（駐日滿洲國大使）ヤマトホテルへ▲川崎寅雄氏（同大使館參事官）同上▲蜂谷輝雄氏（駐英大使館一等書記官）星ケ浦ヤマトホテルへ▲内田豆一氏（北海道帝大教授）ヤマトホテルへ▲三重野勝氏（奉天醫大幹事）遼東ホテルへ▲芝田寛氏（日本放送出版協會支配人）同上▲謝華輝氏（濱江專賣署長）同上

【出發】▲（午後四時五十分）小柳牧衞氏（新潟市長）平壤へ▲吉田信治氏（哈爾濱鐵路學院主事）歸任▲（午後八時）丸山郁之助氏（大連市產業課長）新京へ▲藤澤中佐（電々囑託將校）同上▲西山泰淸氏（福昌公司新京出張所長）同上

大觀小觀

孰れの國も惱みは軍事費にある▲國際情勢に對する見通しがつけば各國ともそれほど軍備を擴張する必要のないことを知つてゐるが、將來何うなるか見當がつかぬために各最惡の場合に處する最善の策を建てることに努めてゐるのである▲米國の明年度海軍豫算は本年の六割強増加で日本の全歳出に近い金額を示すことになつた▲そこで對米パリテイを完成するためには日本も同額の海軍費が必要となるわけだが當局者はそんなことは主張しない▲可能なる最大限度に於いて國防の最小限度を全うしやうといふのが我軍部の豫算態度であらう▲外蒙横斷鐵道計畫は事實無根だとモスクワ政府が辯明してゐる▲新疆や外蒙がソ聯の勢圈となつてゐることも事實無根、バム鐵道とやらも事實無根といひかねない▲その序に滿蘇國境のトーチカ羅列も事實無根で對日平和工作まで事實無根であるかも知れない。

愛戀十字街 (110)
浅原六郎
橋本八百二繪

二つの路（七）

靑柳はその翌日もアパアトには歸つてこなかつた。二日つゞけてぢりぢりと待つた明子は、體も神經も、すつかり疲れはてゝしまつた。暗黑な恐ろしい穴のなかに、刻々落ちて行く自分が感ぜられながら、その恐怖のなかで、むしろぼんやりとしてしまつた。自分ながら、自分をどうしていゝか解らなかつた。二日間の睡眠不足のため、頭はきりきりと刺すやうに痛かつた。

しばらく横になつて眼をつぶつてみた。しかし眼はすぐにひらかれて、扉の方をながめ、耳は鋭敏に、もしや靑柳の靴音がしまいかと廊下の方に注かれてゐた。靑柳を憎みながら、靑柳を恐れながら靑柳をまちこがれてゐた。

明子は神經的に自分と靑柳の關係を回顧してみた。それは瞬間のうちに、苦痛のなかで千切れて行くのだつたが、この反省的回顧は二日間のうちに何回かくりかへされた。彼女の回顧にのぼつてくる初めの光景は、あの月光に煙つた赤倉の雪原だつた。サアツと自分の體が宙に舞ひあがつたと想ふと雪の谷に落ちて、やがて意識が回復した時に、靑柳に抱擁されてゐた自分の姿だつた。そして彼の擬物だつた。そして彼の囁いた愛の言葉が思ひだされた。

「あの頃、わたしは靑柳に何かの興味を感じてゐたのでせうか?」

この問ひに、明子は自ら頭をふつた。

「いゝえ、少しも」

次に彼女の頭腦をかすめて行く光景は、あの麹町のホテルで、とつぜん扉に鍵をかけられ、彼の狂熱的な抱擁のなかで、すべてを奪はれてしまつた時の自分だつた。その時の情景を想ひ起すだけでも彼女の血は頰にのぼり、頭はかつとした。

あ、れから以後、急角度に靑柳に傾斜して行つた自分、

「あ、それは眞實の愛だつたらうか?」

明子は辛々ときびしく自分を考へた。然し彼女の考へは、襞襞の中の雲のやうに千切れ亂れて、現在の理性では考へきれなかつた。痛ましい後悔を出來るだけ押へ、靑柳への愛を正しく肯定しようと努めながらも、

「あゝ、わたしは間違つてゐやしなかつたらうか?」

と批判のメスが加へられ、靑柳の暴力で貞操が奪はれたのちの、淺間しい、動物的昂奮のなかにあつたやうな自分が考へられたりした。この考へは、明子にとつて、耐へがたいことだつた。

この耐へがたい氣持にひきずりこまれると、明子は再び死の世界を考へた。自分の過ちを淸算するには、死以外にはのこされてゐない。それを切實に思ひつめて行くと、明子は絶望のうちにも、救はれる自分が考へられた。遠い地平に淺黄色の空が見えたやうに、死ぬならば、美しく死にたいと想つた。誰も惱まず、誰も苦しめず、平和に靜かに死にたいと想つた。ゲーテは、死ぬ時、もつと光りをと云つたと云ふ。明子はむしろ死に光りを求めたいと想つた。

その時、廊下に足音がして、アパアトの事務員が、

「電話でございますよ」

と告げてゐた。

一瞬·闇黒街の聖地 完全にまもらる

空襲の敵機遂に撃退され 防空演習第一日終る

【想定】聖地旅順空襲を目的とする攻擊機、戰鬪機より成る四機の優秀なる某國飛行隊は黃海の濃霧に惱みつゝも旅順を粉碎せずんば止まずとの悲壯なる決意を以て、牧城驛を通過、一路大空高く舞ゆる白玉山表忠塔を目標に接しつゝあり……この第一報防護團本部に到る、時に二十四日午後七時五十八分、直ちに警戒管制はサイレンと警鐘の亂打によつて

全市に

報道され一瞬にして旅順は暗黑の巷となり星座の滿天にきらめくのみ、次いで八時十二分非常管制が敷かれ、同二十一分敵機は威嚇的爆音を響かせて襲來、毒ガス彈が投ぜられ、これに對する迎擊の第一彈は白玉山上に据ゑられた高射砲陣地より放たれ續いて市役所、要港部、要塞山、州廳等の各陣地の重輕機銃が爆の火花を空に叩きつける、八時三十分頃から各分團よりの情勢報告櫛の齒の如く到り、日本橋、東洋橋には毒ガス彈並に燒夷彈が投ぜられ、魚市場その他に火災頻々として起つたが、防災班必死の活動によつて大過なく消し止め、救護班に運び込まれる罹災者は救護班適宜の處置に救はれた、濱田要港部司令官、米岡防護團長は各分團の活動を親しく巡視

激勵す

る所あり、十時半に壯烈なる空陸戰の後敵機は遂に撃退され、警戒解除されたが、旱魃の旅順は既に深い眠り

御救恤金傳達

【東京二十四日發國通】盛岡縣災に對し滿洲國皇帝陛下より賜りの御救恤金二萬元の傳達式は廿四日午後三時拓相官邸で行はれ、兒玉拓相は岡田盛岡縣府財務局長に對し御思召を傳達すると共に賜與せられたる二萬元を手交した

白襷隊の忠魂碑

きのふ發起人總會で本極まり 東京市内に建てる

【東京二十四日發國通】日露戰役中旅順攻圍に際し中村少將の指揮せる白襷隊の勇名壯烈は鬼神をも泣かしむるものがあるが、豫て同隊生存者等によつて計畫中であつた白襷隊忠魂碑建設計畫は最近愈々具體化したので二十四日午前十一時より發起人總會を開き西王天中將以下關係者多數出席協議の結果、根津嘉一郎氏を會長に推し建設費十萬圓を一般より募集する事となつた、建設場所は未定であるが東京市内に決定される模樣である

滿洲の國際色 (12)

大連の巻 (A)

駐日三十年の主

日本を語る領事オースチン氏

英國領事館(上)

ヤマトホテルの右隣り、ポールも高くユニオン・ジャックが蒼空に翩翻と飜へつてゐる、英國領事館だ、朝九時半領事レヂナルド・マツク・パーソン・オースチン氏を訪れる

受附の受付でマダム・オースチンが滿人ボーイに電話を掛けさせてゐる、要領を得ない

——僕がかけませう、何號ですか?

と問ふと

——日活館です、コンチネンタルとラブ・ペエゼントを見たいのです、何時からでせうか

——繰りました

と

ダイアルを廻してゐる所へ通譯の山本修平氏が出て來て——新聞にありますか、六時半からです——今度は僕にさあ、どうぞ——と領事の事務室に案內して呉れる

×　×

——お掛けなさい、御用件は?

流暢な日本語だ、朝九時半といふのに、ちやんとデスクに向つて事務を執つてゐる

——お忙しさうですね

——色々と忙しい仕事がありまして……

英國的常識家、良き事務家、外交的社交よりも事務的仕事ばかりに精進する人、法律家——これが第一に受ける印象だ、星ケ浦のリンクにたまに出掛ける位でスポーツもやらないといふ

——ではお暇の折に讀書をなさる位ですね?

——それも餘りやりません、新聞だけでも、ロンドンタイムス、ジヤパンアドバタイザー、朝日、毎日、それに大連の新聞を

皆

讀みますから他のものは餘り讀む暇がありません

——ほほう、日本の新聞も御自分でお讀みになるんですね

と云ふとデスクの上の滿日を擴げ大きな擴大鏡をあて、ルビを拾ひながら讀んで聽かせる

——日本には永いのですか?

——三十年になりますから、あなたより永いでせう

と始めて笑つて見せる

——一番印象に殘つた綺麗な景色、絕景といつたところは何處でした?

——二十六年前東京にゐた頃、富士山麓を一周したことがあります、精進湖を舟で渡つた時です、十一月の初めで空も蒼く湖も蒼いのです、水が低くて、灰色の岸の上部は目もさめるやうな秋草の色で飾られ、その向ふに

雪

を頂いた富士山の雄大な全景が眺められるのです、マジスチック(壯觀雄大)でした、これは今でも忘れません

——滿洲國觀、日本觀をお尋ねしたいんですけど、どうせお褒めになるだけで面白くないと思ひますから止しませうか

——さうですね

それから壁に貼つてある寫眞を示して

——これは興味ある寫眞です、バーンビー鳥の一行です

——バーンビー報告書は日本に好意を以て迎へられました

——さうですか

餘り氣乘りがしないらしい、僕に物を云ふ人だなあと文句へた、僕の第一の印象は間違つてゐないらしい

×　×　×

外

領事オースチン氏はケンブリッヂ大學で法律を修め、明治四十一年十二月領事生として東京英國大使館に勤務したのが交官生活の第一步、橫濱、神戶、下關、長崎の領事館に勤務したことがある、領事としては昭和五年臺灣の淡水が皮切りで、三年前迄は神戶領事館にゐたといふから日本、滿洲の事情には通曉してゐる筈だ

踊りのドアが少し開いて、奧さんの顏が花のやうに笑ひこぼれる

——では奧さんと御一緒になごやかな風景をカメラに一つとお庭へ案內して貰ふ——〃バニー!バニー!〃と奧さんがペットの名を庭中に呼びかけると、毛の可愛い犬が足許にからみ付いてじやれる、副領事エドモンドソン氏が贈つた英國産のものだといふ

【寫眞】バニーと共に、オースチン氏夫妻のひとゝき

脫走殺人鬼

公主嶺で逮捕さる

【新京電話】新京領事館警察署監房を脫獄逃走し既に二晝夜、行方を晦ましてゐた殺人鬼熊本縣生れ關川豐喜(二七)は領事館警察、新京署必死の探査を續けてゐたが、二十四日午後九時半公主嶺警察署より同人を逮捕の旨入電、藤石署長、下田領警、飛田新京兩司法主任を始め一同を狂喜せしめた

新京署木村警部は直ちに午後十一時犯人身柄受取りのため公主嶺に向ひ領警下田主任も二十五日午前七時發列車にて赴公する

濱綏線に匪襲

貨物列車顚覆

【哈爾濱特電二十四日發】二十三日朝九時濱綏線一面坡驛橫道河子行貨物列車が六道河子、高嶺子間に差しかゝつた際匪賊のため枕木數本、犬釘多數を取除かれてゐるた

屯墾隊員戰死

め脫線、機關車一輛、車輛六輛顚覆したるも幸ひ死傷者なし

【哈爾濱特電二十四日發】二十日午後十時頃第一屯墾隊永豐鎭附近の追分峠に匪首天元の合流匪約百

海賊船に見事的中

海上訓練第一日

大連水上警察署では年中行事の一つ海上訓練を二十四、五の兩日に亘り行ふが二十四日はその第一日先づ午前七時には當日出動の乙部員約五十名が同署に集合、淺子署長の司令、青木警部總指揮の下に同八時九番バースより警備船遼海丸に乘船、假想敵地なる圓島附近に向つて勇ましく出動した、先づ港外において人命救助作業に敏速且つ鮮かな手腕を示し、三山島を過ぎて圓島に近づけば「海賊見ゆ一齊射擊」の命令一下に甲板上に備へられた步兵砲、重機關銃、輕機關銃及び小銃は海上四百米先の假設標的に向つて一齊に砲、銃口を開き殷々と轟く砲聲に銃音交り宛然海上戰交戰だ、射擊を終へ近づけて見た標的は蜂の巢の如くこれならば海賊全滅疑ひなしとの確信に射手一同思はず萬歲を叫ぶ

空腹をさつま汁に滿たした一同は午後から船を三山島につけ、各自上陸してビールの瓶を引き或は魚釣りに興じ一同大元氣で午後六時半無事歸着かくて第一日は成功裡に幕を閉ぢた

に落ちてゐた、かくて防空演習第一日の幕は閉ざされた

寫眞(上)活動中の機關銃隊(下左)空襲を見守る米岡防護團長—旅順市役所屋上にて(同右)救護班の活動

國際急行の編成替へ

二十七日から

歐亞をつなぐ國際急行列車は去る六月一日より從來の〃デルックス〃〃ブルー・エツキスプレス〃の兩者を廢して〃ブルー・エツキスプレス〃單獨編成となり每週月木の二回滿洲里を發してゐるが、この程更に同列車編成方法を變更し、第一カテゴリー及び硬床車各一輛を增結し、乘車收容人員も增加せしめ、來る二十七日木曜日滿洲里發列車から前記編成のもとに運行、歐亞直通連絡の使命遂行の萬全を期すことになつた

五十來襲せりとの報に接し中隊長及び駐屯子備隊は現地に急行し又田村部隊の鈴木部隊もこれが應援のために出動交戰數時間にして之を擊退した、この戰鬪にて富山縣出身中根隊員丹保治吉君は戰死した

日滿水陸兵の亂鬪事件

言語不通から

【哈爾濱二十四日發國通】去る二十日午後九時半ごろ哈爾濱碇泊所司令部の陸兵二名は碇泊中の江防艦隊大同號の附近通過中、大同號乘組哨兵の誰何を受けたが言語不通で命令をきかなかつた爲め遂に爭ひとなり、雙方暴力に訴へるに至つた所、日本憲兵驅付けて鎭撫し雙方とも負傷者を出さず大事の發生を未然に阻止した

日滿當局では右事件の記事掲載を禁止し、責任者の取調べを行つたが全く言語不通に基くものなる事判明したので、雙方共將來を戒めると共に今後斯る誤解なき樣當局の仲介で示談を成立させ、二十四日右記事掲載禁止を解除した

これは重寶至極!

擴聲機・マイク・電話の三つを兼ねる テレマイク通話器發明さる

【東京特電二十四日發】一臺の簡單な機械をラヂオ・セットと併用する事により擴聲機、マイクロフオン及電話の三つを兼ねる事が出來るといふ便利な機械を發明した無名の一青年がある、淺草區鳥越町の鈴木清輔(二三)君は、小學校卒業後電氣商日濱商工株式會社に働いてゐる中、放送時間外のラヂオセツトを何とか利用したいと苦心研究を續け、遂に三つの機械を一つで兼ねるものを完成し、テレマイク通話器と名附け特許を出願するに至つた

テレ・マイク通話器は至極簡單で蓄音器のサウンド・ボックスに多少工夫を凝らしたやうな裝置がしてあり、一個の重量三百匁位、外部に現れてゐるのは電話用の受話器と發信用の白い押ボタン、これだけでラヂオのスピーカーに繼げば擴聲機となりラヂオのピック・アップの接續穴へコード端を押込めばスピーカーを擴聲機とするマイクの代用をする、また此の機械二つをコードで接續すれば電話として通話が出來る唯電話の場合は無電池であるから同一建物內の室內から室內への通話位で遠距離へはきかないものである

殺人鬼二名に死刑の言渡し

大連聖德街四丁目滿電社員江守順太郎氏の夫人と子供三名を些細の怨恨から慘殺した元滿電臨時雇人高經堂(二七)及關東地方法院判官田中欣市氏夫人を強盜の目的で殺害した豆腐賣子王玉樓(二九)—この兩極惡人は何れも第一審にかて死刑の判決を受け控訴中のところ、二十四日午後一時四十分旅順高等法院覆審部において藤崎裁判長係控訴公判開廷された結果、二人共前審通り死刑の判決言渡しがあつたこの日旦下旅順刑務所見學實習中の滿洲醫大學生一同の熱心な傍聽があつた

とんだ身柄引受人

二千圓の社金を橫領

大連憲兵隊に刑事隊の顧授として活動してゐる同憲兵隊時機査隊の谷口

長が一萬圓怪盜犯人の行方を探るために逢坂町や美濃町で大散財をするものについて調査中、二千圓の社金を橫領、凉しい顏で遊蕩を續けてゐた朝鮮京城鎭只會社員大連駐在員矢野一義(三六)を發見二十三日留置した

この會社は四月以來社金を橫領されることこれで二回、前回の橫領犯人は田中茂治(三八)といひ逢坂町第一千代喜樓の抱藝妓百々龍事玉田フヨ(二〇)を連れて哈爾濱くんだりまで斷落し、當時(四月末)人騷せをしたものだが、今度の犯人矢野一義はその時大連署に出頭して田中の身柄は一切責任を以つて引受けますからと確く誓つた身柄引受人、二ケ月後の今日今度は身柄を引受けてもらはねばならぬ立場に急旋回した譯である

兵隊婆さんに同志の息子

親子結緣式

【東京特電二十四日發】昨年四月奉天出發以來全國各地の滿洲戰病者遺族を慰問し、或は講演の旅に大童の兵隊婆さん橋本えい子さん(六三)は今月初め鄕里福島に歸り縣內各地を步く中、同じ志の福島市濱田町熊田三郎氏(二七)と意氣投合し去る十日親子の結緣式を擧げた

裝甲車建造に銀紙蒐集

北鐵接收員が

【哈爾濱特電二十四日發】北鐵接收完了を期とし廣軌線全線にわたつて派遣された滿鐵社員は既報の通り二十四日より三十日まで精神作興週間に入る事となり、第一日目の二十四日朝七時哈爾濱鐵路局員三千名は哈爾濱神社に集合し嚴かなる宣誓式を擧行した

先づ社員會を代表し杉浦副社課副課長が精神作興週間設定及趣旨に付說明し、次で佐原局長は第二期に入つた北滿派遣滿鐵社員の覺悟に關し一場の訓示を與へ、終つて國旗、鐵局旗、滿鐵社旗を掲揚、杉浦副課長鹹齋裡に宣誓文を朗讀、一同神社に向つて最敬禮をなし、最後に君ケ代、滿鐵社歌を齊唱し七時三十分式を終り直に實行に移り、自動車使用禁止、警備用裝甲列車建造のため銀紙蒐集、八時より五分以上遲れて出勤した者は缺勤と見なすなどを申合せ、斯くて全局員は胸に深紅の作興マークを附けて各々部署についた

武藏山一行

羅津で興行

【羅津】東京相撲武藏山一行は滿洲から北鮮に乘込み先づ新興羅津で二十七日興行し二十八、二十九の兩日は淸津で興行する筈であるが羅津の勸進元は國際運輸會託の木村淸氏で一行の北鮮乘り込みの前景氣は若葉薰る北鮮三港の角力ファンを唸らしてゐる

國防獻金

二十二日の午後四時過ぎ旅順高女生が訪れ金五圓四十五錢を差出し〃國防費へ獻金致します〃と申出た、ある人から褒美を頂いたがそれを貯つた利益金で名前はどうしても明さないが漸く三年ロ組の者といふだけあかして飛出して仕舞つた

親鸞聖人 (252)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

屋根の下（六）

「綽空どの」

屋根を仰いで、念阿が呼んだ。

「――上人が、お召ですぞ」

と、下から云ふ。

「はい」

綽空は、屋根から下りて、流れで手足を洗つてから上人の室へ行つた。

熊谷蓮生がそばにゐる。

「何か御用ですか」

「うむ」

上人の顔は明るい、ゆうべの嵐風に禪房をふき荒されて却て自身の風邪の氣はすつかり癒えたやうな顔つきである。

「――太夫房覺明といふ者が勞仕の衆の中にをるさうぢやの」

「はい、見えて居ります」

「おん身を慕つて、この禪房に、置いてくれいといふ頼みを、蓮生からすがつて來た。なんといたさう」

「成らぬ事に存じます」

「なぜの」

「綽空にはまだ、人の師たる資格ができて居りませぬ。又上人に給仕し奉る一沙彌の私に、付人などは持たれませぬ」

「ぢやが……」

上人は考へこんだが、すぐ白い眉をあげて、

「この法然がゆるすと申したらどうあらうか。念佛門の屋根の下には、觸縁も、事情もない譯ぢや。何ものにもこだはらず、あるがまゝに平等な姿であるのが念佛者ぢや」

「お返し申すことばはございませぬ」

「では、おまかせあれ」

「はい」

「蓮生、傳へてやれ」

熊谷蓮生はすぐ起つて、

「よろこびませう」

と、外へ出て行つた。

覺明は、雀躍りして、やがて綽空の前にひざまづいた。綽空は叱つた。

「なぜそんな禮儀をする。上人のおゆるしに依つて、お汝も入室されたのだ。今日からは、いはば綽空とも同樣な同察の清衆であるのだ、この身に侍くなど丶思ふ心をすて丶、おん身と共に、念佛に專念ずることぢや」

「ありがたう存じます」

覺明はさう云はれた言をよく嚙しめて、禪房の末座に加はつて、薪を割り、水を汲んだ。

念佛の屋根の下に、又かうして一人の信仰の友がふえたのである。

暴風雨の破損もやがてすつかり修繕されて、冬の夜の燭べりは賑やかだつた。

生む力、殖えてゆく力、念佛門の信仰は、春の土壤のやうな無限さをもつて、日月の光のとゞかない所にも念佛の聲はあるやうに弘まつて行つた。

從つて、

（是非、上人のお膝元に）

と、入室を願つてうごかない熱心な求道者も、斷りきれないほど日々訪ねてくる。

綽空は、同房の混雜に、その年のすゑ、岡崎に小やかな草庵を見つけて、そこへ身を移すことにした。

勿論、日ごとに、岡崎から吉水へ通つて、上人に仕へることゝ、易行念佛門の本願に研鑽することは、一日とて怠るのではなかつた。

羽左衛門一行 呼物考察 （3） 〃だんまり〃鷲ヶ峰〃

歌舞伎の様式美を最も端的に紹介するものに、だんまりと云ふ特殊な無言劇がある。例へば風の音、波の響き、木魂、蟲の音などを聞かせ、杉の木立暗き山神の祠頭に六部、武家、姫などとりどりの扮裝した人物を配し、偶然の出會とゞ白旗などを奪ひ合つて、活人畫式の畫面の見得で幕となる、といつたもので、所作事とは全く趣を異にした、大まかな運動美？と衣裳美を發揮するものが「だんまり」である

江戸時代にかいては毎年十一月をもつて各座附役者の更替期なる顔見世狂言を演つたことは、特別の因習格式として著名なもので、それには特別の作劇法が定められ、この顔見世狂言の發端即ち三立目を一幕だんまり風に作るのが定りの作法であつた世界は太平記とか平家物語とか源平盛衰記とかの大時代で、先づ序幕に正體の知れぬ六部とか女俠とか、姫とかを居並べ、觀客にお目見得させて置く。

つまり本筋に入る前にまづ以て顔見世式の紹介をするのである、そして種々の波瀾曲折があつて、大詰になつて武家風は某、盗賊に身をやつした者は某、女は例へば其妻といつた風に名乗り合となるので、之を俗に暗争解といふ、今度の本狂言にかてもこれに似た趣向を取入れてある

全勝〃丹下左膳〃

内地各都市は第二週に入る

日活時代劇の黄金篇「丹下左膳」は内地東西大都市と同時上映にて本社後援の下に二十二日より日活館満洲上映の第一聲をあげ、引きつゞき七月一日より奉天新富座、更に新京キネマ、哈爾濱座で本社後援の觀賞會が催されるが大連に於ける「丹下」の人氣は全く驚異的で、初日二十二日、二日目二十三日兩日共に晝夜超滿員、殊に二十三日の如きは午前十時三十分オープンと同時にファン殺到して二時には札止め、續いて三時半、五時、六時半と映畫一本終了毎に札止めでその都度日活館の表には時ならぬ人山を築いて交通も不便な位であつた、かくて丹下左膳の人氣は完全に大連の映畫界を押へて〃全勝〃の旗を高く掲げたが、内地に於ても東京、京阪神各地共に記錄破りの大入興行をかつ飛ばして各地共第二週へ延長されることになつてゐる、この盛況、この人氣、滿洲各地の愛活者、ファンは充分期待されたい

16ミリニュース

若き日の小政 新興京都の益田晴夫監督は次回作品として小諸遊原作、島影美一部脚色のサウンド版「嫁取り裸道中」を嵐寛壽郎第一回主演志村喬、春路謙作、森田肇、林喜美枝、宮川敏子、小松峰子助演で近日着手する、カメラは尾座本一夫、これは若き日の小政を描いたもので、小政には嵐が扮する

お嬢お吉配役決定 第一映畫初の時代劇トーキー川口松太郎作「お嬢お吉」は犬塚稔監督の豫定が、溝口監督作品の脚色者として明治物語物に定評あつた高島達之助氏が監督に轉向第一回のメガホンを取ることに變更された、カメラも新人内傑吉四郎擔當、キャストは左の如し

お嬢お吉（山田五十鈴）和崎おつね（梅村蓉子）お坊お粂（原駒子）半次郎（未定）庄平（雲井龍之助）仙太（小泉嘉輔）霧ッ引源吉（芝田新）お吉の兄仁三郎（淺香新八郎）小松栗清次郎（鳥居正）

大賣出一等景品の値下は不可能
大連側、丸山市產業課長らを急遽赴京せしむ

既報日滿商業團體聯合會主催の全滿聯合中元大賣出しは二十五日からの賣出しを目前に控へ景品一等三千圓とあるが當局の忌諱に觸れ、果然當初の計畫に齟齬を來すに至り、大連商店協會では二十四日正午急遽役員會を招集これが對策を協議したが、大連商店側としては既に當初の方針に基づき今日まで萬端の用意をとゝのへ景品券も既に印刷濟みであり、商業團體聯合會本部の通達の如く一等景品三千圓を千五百圓に改め而も賣出し開始を僅かに三日間延期するが如きは到底不可能なりとし、飽までも原案通りの計畫實現を期すべく午後八時列車にて丸山市產業課長竝に石田商議相談部長を新京に赴かしめ、本部役員と提携し當局に原案認可方を陳情せしむることに決定、午後二時半散會、一方市中の參加商店に對しては右の旨と共に二十五日からの景品券賣出しを差控へるやう通告を發した

原案に復歸は殆ど絶望か
代表赴京後の情報をまち 大連商店協會態度を決定

大連商店協會では全滿聯合中元大賣出しの計畫頓挫に關し丸山市產業課長竝に石田商議相談部長を新京に派遣、當局に陳情、飽までも原案通りの計畫實現を期してゐるが、二十四日午後六時新京商業團體聯合會本部よりの入電によれば肝心の主催責任者たる本部側が既に關東局當局よりの勸說に從ひ一等景品三千圓を一千五百圓に、二等五本を八本に改める旨申し出で右の計畫變更に備へて賣出し開始を廿八日に延期する最後案に到達したといはれ、かくてたとひ大連側からの陳情運動あるも原案復歸は殆ど絶望視さるゝに至つた、他方大連商店側では當初大賣出し參加には極めて氣乘薄で諸種の事情から欣然參加に決定したもの、今回の參加には新聞廣告乃至は店頭裝飾等に相當の犧牲を拂つてをり、豫定變更によつて與へらるゝ打擊も少くないので本部側の態度には甚だしく不滿の意を表し、ケチのついた大賣出しの如き宜しく拋擲すべしと說くものも尠くなく成行頗る重視されてゐるが、役員側においては折角の計畫なれば修正案によるとも兎に角計畫の圓滿なる遂行を圖らんと、二十五日丸山產業課長竝に石田相談部長が新京に到着後の情報を待つて態度を決定することゝなつた

桝田大連工業專務勇退か

大連工業株式會社では二十六日午後一時より定時株主總會開催の豫定であるが、今期も前期と同率一割五分配當をなす模樣である、なほ創立以來の專務取締役桝田憲道氏は任期一年を殘し今期を以て勇退し、後任には、桝田氏推薦の滿鐵用度事務所倉庫課長伊藤吾一氏が就任することに略內定してゐるが、他に役員の更迭はない模樣である

特產中央會の常務理事決定

滿洲特產中央會の滿鐵側常務理事には廿日附を以て總務部秘書役河合正勝氏が非役のまゝ任命された

嫌氣再び濃化し 特產また崩落
歐洲の好轉も期待薄

二十四日の大連特產市場は前場にあつて大豆は奧地筋の優勢賣あり高粱また奧地筋の一齊賣物に低落したが、後場は奧地安を眺め且つ銀價の强調もあつて嫌氣再び濃化し、買持筋の投げ退きとなり

大豆 は現物引續き輸出筋の當用買あつたが、三圓八一と十一錢方下放れ安値に止め、先物も當限は引際三圓七七と去る十五日と同事の安値まで突込み、遠期また七錢乃至十三錢安と暴落した、豆粕は先物不申現物は一圓二八と五錢方下押し、豆油は邦商の買物あつたが南支筋の賣に三、四十錢安と低落した、また高粱は大豆の暴落を眺め奧地筋及び思惑筋の投げもの殺到し一氣に十二錢乃至二十錢方崩落、當限三圓二二、十限二圓八四と月間新安値をつけ

打止 めた、しかして嫌氣を誘致せる原因としては

一、過般の特產相場崩落により歐洲方面からの買出動を豫期したが一部同方面のマバラ筋の小口引合ありたるのみで、ロンドン市況も產地相場に追隨して下押すはかりで全く不味商狀を辿り好轉期待薄となつた

一、銀行方面への警戒引續き嚴重にて新規資金の貸出引締めをなす一方、銀號、錢莊は過般の特產瓦落等にて相當損失を蒙つたもの〻ごとくこの處滿華商側は金融逼迫に見舞はれてゐること

滿商にも傷手
雙盛泰休業す

大連における特產、錢鈔兩市場に大手筋として活躍しつゝあつた雙盛泰錢莊は過般の特產暴落による損害から滿人間の不安を買ひ一時に三十數萬圓の預金取付けに遭ひ二十二日遂に休業の止むなきに至つた、同錢莊は兩市場中有數の老舖にして相當豐富な資產を有し、取引所關係の殘玉並に銀行貸付金は休日前既に大半整理を完了して居り、當分新規賣買を中止して整理の上は再び開業に至るものとみられてゐるが、特產相場變動による影響は滿商側にも相當傷手を與へてゐる模樣で、今後錢鈔方面への波及を憂慮され取引所側では極力滿人間の不安人氣鎭壓に努めてゐる

舊貨幣回收率
十八日、既に九割六分
猶豫期間再設は不必要か

【新京二十四日發國通】複雜紊亂を極めた舊紙幣の整理は大同元年七月中銀開設以來舊貨幣整理法により着々進步を見、流通滿期の康德元年七月には九十%の回收を終つたが、此後一ヶ月の引換へ期間を設け引換を續行の結果期間滿了の本月に入つて回收は漸次增加、十八日現在は回收九十六%の好成績で、紛失の額も相當に豫想されるので本月末までには大部分の回收が期待されてゐる、しかして本月以降の未回收紙幣に對する方策は財政部で目下考慮中だが流通額の殘餘も僅だから實際被害も僅少と見られるので、引換猶豫期間の再設立は必要なきものと見られ結局實際問題としての解決方法を何等かの形で講ずるものと思はれる

日滿連絡の豆汽船就航
滿化副生品輸送に

二十四日甘井子の滿化碇安棧橋に總噸數二百四十噸の豆汽船が繫留されてゐるが、同船は靜岡縣に船籍を有する都香丸と稱し、滿化工場の副生品コールター及びクレオソートを積取り名古屋の大日本木材防腐會社に輸送する爲め今後引續き十一月頃迄毎月一回宛名古屋、大連間の往復に當るもので、目下パイプ作業に依つて百八十噸の積荷を急いでゐる、總噸數僅か二百四十噸と云へば埠頭の艀船程度の小型汽船で恐らく日滿聯絡輸送船最少のものだらう

愈よ撫順洋灰 七月中旬出荷
年內生產は約六萬瓲

かねて工場新設中であつた撫順セメントはほゞその完成を見、既に先月下旬火入れを行つたが、正式出荷は七月中旬となる模樣である、なほ同工場の年產能力は十萬瓲の見込みで、今年內の生產は六萬瓲までには達する筈で、製品の六割は建設局關係の需要に當てられ、殘餘は滿鐵商事部及び福昌公司で販賣を行ふことになり、その細目協定は近く滿鐵商事部より發表を見る筈

五月中金融輸出入額

【東京廿四日發國通】大藏省發表＝五月中の朝鮮、臺灣及び南洋を含んだ我國金銀輸出入額は左の通りである（單位千圓）

	五月中	一月以降累計
輸出	二七、九四七	五五、一六三
輸入	六、七四七	一三、三一三
合計	三四、六九四	六八、四七七
出超	二一、一九九	四一、八七九

木綿襤褸輸入附加稅廢止
米大藏長官通達

【東京二十四日發國通】米國に輸入されるラツグ（襤褸）に對する附加稅は舊復興法第三條E項により課稅されてゐたが同法第一章憲法違反の大審院判決の結果十五日に至り大統領は大藏長官に對し右E項に基き、從來コツトンラツグ（木棉襤褸）に課した附加稅は同日より廢止すべき旨を命令したので大藏長官は愈々十八日より稅關官吏及び關係者に對しその旨通達コツトンラツグ輸入附加稅廢止の

北支那經濟の展望（一）
產業は不振だが期待される復興の素地

事件の一段落と共に北支の舞臺は急旋回を豫想せしめてゐる、閻錫山の山西、韓復榘の山東は從來黨部の勢力を遠ざけて宛然獨立國の觀を呈してゐたが、于學忠の撤退省黨部の南歸によつて河北省も黨治から退し、こゝに中央統治圈から切り離された三省を東西に連ね更に察哈爾を加へて「北支四省ブロック」の胎動を見るに至つた、そのことが直に母胎たる「軍閥統治」の終末を結果するかどうかは豫斷し難いが、兎に角新らしい生命が生れ出づることは確だ。

◇

この〃復興北支那〃は中央がその二重政策を固執すると放棄するとに拘らず、また豫想されてゐる閻錫山、韓復榘、商震等何れの政權が擁立されやうと或は黃郛政權が復活されやうと、親日、滿的素質を具へずして成長することは過去の經驗に照らしても不可能と見て好い、これは政治的、經濟的必然性を帶びてゐる。政治的必然については既に過去の事實がこれを物語つてゐる、經濟的必然――換言すれば三者經濟提携への道については多くの說が流布されながら未だ何等の結論にも達してゐない。この問題は姑く措いて再び〃北支復興〃について言へば、その第一段階となるのは經濟建設だ。而してそれは如何なる礎石の上に打ち建てられるであらうか？

◇

この經濟的素地を認識するためには北支經濟現勢に對する精細な調査がなされなければならぬだらう。吾人は先づ資源と產業に關する資料を集め、更に天津の貿易を中心として北支の一般經濟情勢を打診するが、その間に「日滿北支經濟提携」への何等かの暗示を把み得れば幸ひである。

◇

北支といつてもこゝで取上げるのは前述の如く河北、山東、山西に察哈爾を加へた四省で、山西省を縱斷する呂梁山脈を分水嶺として渤海に注ぐ白河の流域と黃河下流の沃野を連ねた所謂冀魯平原を中心に、北方察哈爾は熱河、綏遠に挾まれて遠く外蒙と境を接し、南は江淮平原、伏牛山脈に連り、西方襄晉山地は黃河の上流を距てゝ甘肅高原を望み、東は黃海に突出する山東半島によつて渤海を抱いてゐる、その面積は

河北一四〇、五二六方粁、山東一五三、七一一方粁、山西一六一、八四二方粁、哈爾二五八、八一五方粁、總計七十一萬四千八百九十四平方粁

で支那全土の約十分の一强、滿洲の五分の三に當り人口は民國十七年の南京政府內政部調査によれば

河北三一、二三二、一三一、山東三〇、五三六、〇〇一、山西一二、二二八、一五五、察哈爾一、九九七、〇一五

總計七千五百九十九萬三千三百二人で日本と略々同じく、滿洲人口の約二倍强に當る。

◇

北支那の產業はこの地勢の下に河北、山東兩省の沃野における農業を最も重要とし、主として食料品の產額が豐富であるが、永年の苛斂誅求と內亂及び水災、旱災等に苦しめられて農村は極度に疲弊困憊し、只崩壞の一途を辿つてゐる鑛業は山西省の山地が無盡の埋藏量を有する世界著名の大炭田といはれてゐるが、技術と資本の不足によつて現在の出炭量はとるに足らない。只河北省の開平、灤州兩炭坑において多少觀るべきものがあるのみで、一般の鑛業は甚だ悲觀的情勢を示し、渤海、黃海沿岸地方の水產業を始め牧畜その他の產業も單に地方的な小規模の經營に止まつてゐる。

◇

北支產業の概況はかくの如く悲觀的ではあるが――歷史的に見れば北支那は支那文化の發祥地であり支那歷史の第一頁はこの地を舞臺として綴られ爾來歷代の政治的中心地も亦此處に在り、隨つて經濟情勢も相當殷盛を誇つたものである。それが國民政府の成立によつて南京奠都と同時に北支那は邊境と化し、數千年の歷史を誇る萬里の長城と共に過去のものとなりつゝある。併しこの地域に全く經濟的發展の素地がないと言ふわけではなく、全國經濟委員會委員宋子文氏の西北開發計畫が廣く北支の資源開發を包含することによつても、また昨年蔣介石氏が北支を巡遊した時（十月上旬から十一月中旬にかけて）その經濟建設に多大の關心を示した事から見ても寧ろ北支那に於ける〃經濟復興〃は大いに將來に期待すべきものがある。（Y・K生）

錢鈔 引緩む

後場は定期、現物共に寄具小高くあと軟調を辿つた

◇定期（單位錢） 六月二十八日限 寄付・高値・安値・大引 [illegible]　出來高 二百三十一萬五千圓

◇現物（單位錢） 銀對金・銀對洋・金對洋 一時・二時・三時 [illegible]　出來高（銀對金十六萬七千圓 銀對洋七千圓）

商品

綿糸、麻袋 出來不申　人絹 出來不申

▲大阪人絹（單位十錢）

限月	一節	二節
六月	六一七	六一一
七月	六一七	六一八
八月	六二一	六二一
九月	六二五	六二五
十月	六二九	六二九

▲東京人絹（單位十錢）

限月	一節	二節
六月	六〇八	—
七月	六二一	—
八月	六二三	—
九月	六二四	—
十月	六二八	—

奧地市況

奉天國幣對金票	一〇四、一五	一〇四、一〇
奉天金票對國幣	九六、九五	九六、一〇
奉天鈔票對國幣	一三三、一〇	一三三、一〇

後場市況（廿四日）

手續きを了した旨齋藤駐米大使から二十四日本省に公報があつた

特產 嫌氣濃化し大豆暴落

後場大豆は買方の投げに暴落を演じ豆油は南支筋賣に低落し、高粱は奧地筋及思惑筋の賣に崩落した

◇定期（銀建）

▲大豆（暴落）單位厘　限月 寄付 高値 安値 大引　六月末・七月末・八月末・九月末・十月末 [illegible]　出來高 五百九十二車

▲普通大豆 出來不申　▲豆粕 出來不申

▲高粱（崩落）單位厘　限月 寄付 高値 安値 大引　七月限・八月限・九月限 [illegible]　出來高 八千五百箱

▲豆油（低落）單位錢　六月末・七月末・八月末・九月末・十月末 [illegible]

◇現物（銀建）

	寄付	大引
▲包米	出來不申	
出來高	百九十八車	
混保大豆（袋込）（裸物）	三八八〇	三八一〇
出來高	三百車	
普通大豆（袋込）（裡物）	出來不申	
豆粕	一二八〇	一二八〇
出來高	二萬枚	
豆油	一一四〇	一一四〇
高粱 出來高	六百箱	出來不申
包米	出來不申	

株式 日產高に聢り商狀

後場東京短期日產は小堅く寄付きあと六十錢方上伸、新東、新鐘もこれにつれて寄付き堅調を呈し引際反落したが當市は內地市場の寄付聢りを入れて日產六十錢高、新東一圓三十錢高と小高く寄付きあと引緩む

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	一六八	一六九
中	一六八	一六九
引	—	—

◇延取引 銘柄 寄値 高値 安値 大引　五品・豆品・鈔新・新々・氷乙・電電 [illegible]

市場電報

株式（單位十錢） 大阪（長期）・東京（長期）・大阪（短期）・東京（短期） [illegible]

大阪綿糸（單位十錢）・濱生糸（單位十錢）・神戶特產 [illegible]　大豆現物・豆粕現物・滿洲小麥 [illegible]

期米 [illegible]

大連卸相場（二十四日）

魚類 發動物入荷少量、活物多數上場、相場は發動物保合、活物は軟弱商狀を呈した、入荷個數地物二四七四、內地物八、朝鮮物六三七、州外物五、取引高七千八百二十七圓（十貫建單位圓）▲地物△活鯛七五—四三△氷鯛三〇—一五△鰆二三—一五△鯖一三—一八—一四△スズキ一八—一四△メバル一八—七△平目二〇—一六△カレイ二〇—一八、一六—八△ニベ二〇—三・五△星ガレイ一五—五、一〇—六△グチ五・八—二・〇△カシラ二一—四△ハモ一八—一四▲內地物△タコ三〇—二〇△甲イカ三五—二五△水イカ四〇—三三

滿洲日報
朝夕刊共十四頁

公債漸減異論無きも國防費削減には反對

陸相、適當の機會に表明

【東京特電二十五日發】陸軍は明年度豫算編成方針に關し公債漸減政策並にその軍事費との關聯性につき左の如き見解を有してゐるので、林陸相は今後適當の機會を捉へ陸軍の意向を述べるものと觀らる

一、公債漸減政策に對し陸軍は相當異論を有するも、政府がこれを豫算編成の方針とする趣旨原則に對しては強ひて反對を唱へない

一、しかし公債漸減を以て直に軍事費漸減政策とする事には絶對反對する

一、即ち陸軍豫算は内外の情勢判斷に基き絶對不可缺とする最少限度の要求である、殊に明年度豫算は列强に比し著しく遲れてゐる部門を整備せんとするものである

一、日蘇不可侵條約締結による陸軍豫算減少の可能性を説くものあるが、滿洲國を繞るソ聯の尨大な軍備は假に一片の條約を結んだとて、直に我が軍備を減少する理由にはならない

一、強ひて陸軍の要求を最少限度以下に削減せんとするにおいては、主務事項ではないが豫て陸軍の調査研究に基く公債政策並に財源に對する見解を披瀝し財政當局の考慮を求める用意あり

陸軍の明年度豫算

六億三、四千萬圓に上る

【東京二十五日發國通】明年度陸軍豫算概算は内輪に見ても標準豫算二億五千四百萬圓、滿洲事件費一億四、五千萬圓、資材整備費一億圓、航空防空資材整備費一億圓、兵器改善費、一般新規要求二、三千萬圓、合計六億三、四千萬圓程度に達し、本年度の四億一千萬圓より二億二、三千萬圓の増額已むを得ざる現狀にある、然るに財務當局にては公債を増發せずまた他に新な財源を求めず、唯全歳出を本年度並に喰止めんとし、陸軍の要求には外交工作で對外不安を除くべく努めることによつて單價の切下をなさんとしてゐるので陸軍當局は二十五日の豫算閣議席上情勢の如何では林陸相は明年度陸軍豫算増加の已むなき旨を率直に述べ岡田首相、高橋藏相の善處を要望する筈

海事行政統一

遞信省當局の方針決定

【東京特電二十五日發】海事行政統一問題について遞信省では鋭意これが具體策を研究して來たが、最近委員會案が纏まつたので二十六日局議開催の上遞信省としての態度を決定することになつた、その大方針は朝鮮、臺灣、樺太、關東州の各海事法令を統一し海事行政機關の統一にまで及ばんとするもので

現在拓務省の監督下にある植民地行政機關の中から海運關係のものを抽出して海事局となし、これを遞信省の管掌下に統一せんとするものである、斯くすることにより内地、植民地間の並行航路補助金の二重殺下その他の諸弊害は根本的に一掃される譯であるが、それだけに植民地側の反對は猛烈を極めるものと豫想される

以上の海事行政統一には當然豫算問題を伴ふが、その結成交渉相手は拓務省並にその管下の植民地官廳だけでなく、大藏省を向ふに廻さねばならぬので、その實現には相當難關を豫想される

秘境内蒙古 (六)

寫眞 山口晴康
文 島田一男

◆…暗雲妖しく低迷する外蒙國境交界地方――、時には本年一月のハルハ事件の如く大草原の靜寂を破つて銃聲がこだまする、限りなき草原と澄み切つた大空、放牧と包の生活、この平和境もこの附近だけはたゞならぬ空氣に緊張し切つてゐる

◆…興安北警備軍蒙古人騎兵隊――これは國境交界地方の護りだ一望千里の廣漠たる草原、五色旗を颯爽と靡かせつゝ土を蹴つて疾驅する雄姿、傳統七百年――成吉思汗の血潮は彼等の胸底に流れてゐる

◆…王道治下に安らかなる滿洲國内蒙の平和を亂すものは斷じてゆるさない、國境線の護り、彼等の眼は力強く輝いてゐる

民間航空事業の十ヶ年計畫

經費一億八千萬圓

【東京二十四日發國通】我民間航空事業の擴大强化に關し、豫て遞信省航空局にて總額一億八千萬圓に達する民間航空十ヶ年計畫を立案し、近く航空事業協會の承認を求め、その一部實施に要する經費を明年度豫算に計上する豫定であるが、明年度豫算にては大體國内航空路整備擴張並に國際定期航空路開設、國内航空事業保護等の項目に亘り、就中實現必至と見られるものは東京、札幌間定期航空輸送の實施、大阪飛行場問題であるが

目下大阪市で埋立中の大和川尻飛行場は十一年度で完成と共に木津川尻飛行場より移轉するがその地理的氣象的短所を補ふために二ヶ年繼續、總額二百萬圓で明年度より阪神間に適當なる土地十二萬坪物色中で、第二飛行場を設置、此等飛行場が完成すれば東京、福岡間長距離飛行が實施される筈である

加藤鯛一氏

國同脱黨決定

【東京二十五日發國通】愛知縣選出代議士加藤鯛一氏は二十五日午前民政黨の總務木、川崎氏らと會見協議した結果、二十五日選擧區に歸り、その諒解を得た上二十六日乃至二十七日國民同盟を脱黨し民政黨に復歸することに決した、加藤氏□□により國民同盟の一角は崩れたことゝなり、この秋の地方選擧前には脱黨者を多數見るのではないかと見られてゐる

竹下州廳長官

【奉天電話】目下來奉中の竹下州廳長官は各方面視察の上、二十六日午後一時十二分發あじあにて歸旅する筈である

憲兵第三團の特務が平津で依然反日工作

支那側に對し嚴重抗議

【北平特電二十五日發】中央直系の憲兵第三團特務四十名が八班に分れ、今尚は平津にあつて秘密結社本部と結託し反日工作をなしつゝあり、その事實をわが當局が握つたので二十五日中に支那側に嚴重抗議する筈である

張北事件交渉は數日中成立か

中央、秦氏を慰留せん

【北平特電二十五日發】張北問題の解決案に對して、大局に通じない在察哈爾の第二十九軍(宋哲元部隊)が相當反對氣勢を揚げてゐることは想像に難くなく、天津における土肥原少將との豫備的交渉の衝に當り、次いで宋哲元の省政府主席罷免後、一躍その後任に拔擢され

正式交渉

の當事者となつた秦徳純氏がこれらの内部的紛糾や反對に堪へず正式交渉開始の二十三日重任に堪へずとして辭職を電請したものであるが、秦氏の辭職は絶對的のものであるとは當初から認められず、宋哲元に對する一應の義理を濟まし、第二十九軍側の反對を緩和し、中央の信任を確保して張北問題を解決するステップであると見られてゐる、日本軍部の局地解決方針と、その强硬なる解決案内容が變化しない限り何人が察哈爾省政府主席として日本の要求を全面的に容諾しなければならぬ事情が、もつとよく宋哲元と、その第二十九軍及び中央に認識され、それには内外の關係上秦徳純氏が最も適任であるとの

結論に達

して、秦氏が交渉をやりよいやうな立場に置かれば、秦氏は辭表を撤回して交渉解決の責任を負ふであらう、若し南京政府が辭職をよいことゝして察哈爾當局を更迭し、若くは空位にして張北問題の解決を遷延する策に出れば、我方は斷乎として交渉を打切り、土肥原少將は北平を引揚げる方針であつて、支那側の内部的事情に關せず、解決か、決裂かはこゝ數日中に決定する、而して强硬意向を有する土肥原少將が秦氏の辭職表明に拘らず二十三日察吏秦氏と會見、正式要求を提出したのは、即ちわが軍部の早急解決の强硬方針を證するものである、河北問題を解決しつゝある國民政府が北支安定の方針を執りつゝある、張北問題の解決を

回避して

折角安定しつゝある北支の情勢を逆轉せしめ、日本を怒らすやうな愚策に出るとは先づ考へられないから、結局秦徳純氏を慰留して交渉の全權を與へ和平解決するものと見てよく、恐らく數日内に交渉成立するであらうと期待されてゐる

西南派の發したる排日解消通電反響

二重政策の誤謬自覺

【新京電話】今次北支問題の發生は心ある支那側要人に蔣介石の對日二重外交政策が如何に支那自體のために大きな

禍根

となつてゐるかを正確に認識せしめ、既に各方面から二重政策廢棄の聲が揚つてゐる、殊に去る二十三日西南執行部(廣東、廣西兩省の合同したもの)が南京政府に建言し、且つ全國各省主席に發した

支那が秘密結社を組織して排外運動を行ふことは國家の統一上大害あり、速にこれを解散すべきである

との重大通告はこの新傾向の最も大きな現れとして非常な注目が拂はれて居る、即ち北支問題の發生以來嚴錫山氏が土肥原少將に申出た

排日

運動の根絶、中央政府の政策廢棄の宣言等幾多この種の實例はあるが、これ等は何れも單なる言葉のみで何等具體的實行としては現はれたことはなく、概ね自己の地位保全又は將來の地盤擴張を目的として行はれた形跡の見えるものがあるに反し、今回の西南執行部の全國的通電は從來の無責任なものとは全然趣を異にし、即ち廣東、廣西兩省は早くからこの二重外交政策を放棄して日支親善のために努力してゐるものであるだけに、相當の責任あり、且つ壓力を持つた通告と見るべく從つてこれが支那全國的に及ぼすべき今後の反響は相當强いものがあることが豫想される、何れにしても蔣介石政策の

誤謬

が漸次明白となつて來たことは日支兩國の爲にも喜ぶべき現象とされ、今後この種運動の機微には注目すべきものがある

要求内容に異議無し

支那側の態度

【北平二十五日發國通】察哈爾問題は支那側の態度如何によつて解決か、決裂かの土壇場に臨んでゐるが、仄聞するに支那側は二十三日手交された日本側要求の内容に關しては大體異議なくその形式において難點あるものゝ如くであるしかし大勢の決した現在落着くべきに落着くものと觀測される

有吉大使重大聲明

【北平特電二十五日發】有吉大使は北支問題の一段落に依り近く對支重大聲明をなし更に反日工作の根絶を要望する事になつた

條約遵守は不可能

伊首相、英の特使を難詰

【ローマ二十四日發國通】ヴエネチア宮におけるムツソリーニ、イーデン兩氏會談は伊國側よりスヴイツチ外務次官、アロイジ男、英國側よりローマ駐剳大使ドラモンド氏が參加し協議二時間半ののち、午後零時三十分一先づ散會した、協議内容については何等發表されないが、問題の英獨海軍協定に對してはイーデン代表が極力釋明に努め、これに對しムツソリーニ首相は英國が單獨にかゝる協定を成立せしめたことを難詰した模樣である、更に

ムツソリーニ首相は英獨兩國間にかゝる協定が成立した以上、イタリーとしてはワシントン條約に定められた一・七五の比率をいつまでも遵守する譯にはゆかぬからこの點につきイタリーはその權利を保留する旨言明したといはれてゐる、また問題の伊エ紛爭についてはムツソリーニ首相は極めて强硬態度を示し、領土割讓といふが如き生優しいことには耳を藉さずその全面的解決に邁進するつもりだと言明したと傳へられる、いづれにせよ今次の會談は英國側が英獨協定により自國の投じた破局調整に焦り氣味であるに對し、イタリー側は英政府の具體的提案を見て、はじめて方針を決しやうとの悠然たる態度を示してゐる、なほ會談終了後左の如きコムミニユケが發表された

コムミニユケ

ムツソリーニ首相とイーデン英特使は本日ヴエネチア宮において二時間にわたつて會談し、英獨海軍協定をはじめ二月三日のロンドン宣言の一部をなす防空協定およびその他の問題について協議した

イタリー

主力艦二隻を建造

自主的海軍政策を確立

【パリ二十四日發國通】獨海軍復興の脅威に直面しフランス政府は愈々自主的海軍政策の確立に邁進するに決定、ピエトリ海相は二十五日午後下院海軍委員會において政府の方針を宣明することとなつた、委員會においてはワシントン會議以來全然建造しなかつた三萬五千噸級主力艦二隻の建造を決議するものと見られる

フランス

軍縮會議招集を英國示唆

【ロンドン二十四日發國通】英政府は今回の海軍協定に關する佛政府の抗議通牒に對し二十四日回答を發し、海軍協定の眞意を宣明し特に右回答において近く海軍縮小本會議招集の意向を示唆、左の如く述べてゐる

ワシントン海軍條約が一九三六年十二月末を以て滿期失効する事實に徵し、一九三五年十二月末日までに海軍縮小本會議を招集することは頗る有意義と認むこの點佛政府もまた同意せられることを確信する

高瀬經理課長來任

神戸稅關監視部長より關東局經理課長に就任の高瀬武寧氏は二十五日入港ばいかる丸で來任、午前九時發列車で新京へ向つた船中語る

滿洲は初めてなのでこれから落着いて研究した上でないと何から手をつけてよいか判らない、關東局の財政は豐富だから仕事はしよいだらう、滿洲には友人もや先輩が多いので他の土地へ來たやうな氣はせぬ(寫眞は高瀬氏)

司法領事會議

【東京二十五日發國通】七月一日より三日間上海に開催さる第三回全支司法領事會議に本省より出席する條約第二課長松本俊一氏は二十五日午後二時東京驛發列車で西下した、今回の司法領事會議は約六ヶ年振りのことでもあり、日支關係の現狀からしても極めて重要視されてゐるが、議題は

一、本省出先及び出先相互の事務連絡に關する諸種の往文

一、各司法領事所管區域における邦人指導精神その他

であり、松本課長は會議終了後約三週間の豫定で中支、北支一帶を視察する筈

往來 (廿五日)

汽車【到着】▲(午前八時四十分)淸水滿鐵々道部次長

うすりい丸船客

(二十七日大連入港豫定) 關東州廳内務部長白石喜太郎、滿洲中央銀行監事阪谷希一、山口合名社長山口武、住友鋼管石順藏、松竹常務取締役福井福三郎、岡田逸郎、羽根田久一

船

【入港ばいかる丸】吉田貫一郎氏(昭和製鋼所取締役)鞍山へ▲(午後四時五十分)久留島秀三郎氏(洮南鐵路局次長)歸任▲(正午はと)酒井清兵衞氏(滿洲國大使館)▲神藤常孝氏(昭和製鋼常務)

【出發】▲(午前九時あじあ)高瀬武寧氏(關東局經理課長)赴任▲蜂谷輝雄氏(駐英大使館一等書記官)奉天へ▲横尾龍氏(播磨造船重役)北行▲前田直造氏(電々營業部長)同上▲(正午はと)

【出帆熱河丸】▲謝介石氏(駐日滿洲國大使)▲川崎寅雄氏(同大使館參事官)▲淺井敏夫氏(陸軍運輸部少佐)▲笠木良明氏(著述業)▲蜂谷宏子氏(駐英一等書記官蜂谷氏夫人)

挨拶

森島守人氏(駐獨大使館參事官)離滿挨拶のため來社▲蠣川久太郎氏(關東州廳學務課長)就任挨拶のため來社▲荒木和成氏(同長官々房會計課長)▲石原次郎氏(同財務課長兼地方課長)▲成田政次氏(關東局司政部行政課兼警務部警務課勤務事務官)同上▲高瀬武寧氏(關東局經理課長)▲三浦弘一氏(徳泰公司專務)▲仁禮幸繁氏(北海道廳哈爾濱貿易調査所長)

蛇角

◇

初代駐日大使謝介石氏、昨日母國を離れ華々しく任地へ。

◇

謝外相は日滿提携の最大功勞者であつた、謝大使は日滿結合の固い楔子である事を期待す。

◇

我梨園の大御所羽左一座、華々しく乘込む、これは喜びなき滿洲への藝術使節として歡迎す。

◇

滿洲財界の一角に昨今極めて注意すべき現象が起りつゝある。

財界のこと、人爲策の如何に至難なるかをツクゞ＼憾はしむ。

◇

關係方面は飽まで冷靜に推移を注視し且つ充分の戒心が必要。

今井田總監歸任

【奉天電話】今井田朝鮮總督府政務總監は二十五日午前十時ヤマトホテル出發、東亞勸業公司に赴き向坊社長と會談小憩の後、午前十一時四十八分發安奉線ひかりにて歸鮮した、驛頭には三毛司令官、王市長、宇佐美總領事、金井署長、向坊社長、普通學校生徒その他日滿官民多數の見送りがあつた

回鑾訓民詔書渙發紀念制定
建國體操
大滿洲帝國體育聯盟

毎月六日全滿一齊に皇帝御訪日詔書渙發を記念して行はれる建國體操の美麗なポスターが出來上つた（新京）

農家三萬八千戸を北滿へ"開拓移民"

今秋九月まづ五百名出發

二年間は共同宿泊

【東京特電二十五日發】陸軍省及び拓務省の第四次滿洲移民計畫は三江省及び濱江省に亙つて約三百萬町歩（四國位の面積）の、わが農業移民に適する地方があるので、これに經費六百萬圓を投じて第四次

農業移民を 送らうといふのである、右移民地は、一戸當二十町歩（山林原野十町歩、耕地十町歩）として、優に三萬八千戸の移民を收容し得べく、差し當り今年は一戸當三千圓程度の經費の內一千七百圓の補助金を融通して五百戸を目標に移民することになり、これを全國各府縣から募集し青森、岩手、宮城、福島、山形、新潟、山梨、長野、熊本の各縣に四十名、他の全府縣に十名を割當て、既に銓衡を終り、今秋九月出發することゝなつた、目的地は、林口及び平陽鎭の二ヶ所で、生產條件は最も內地に近似してゐるところから

自給程度の 米作と大豆棉作、麻等の特用作物及び緬羊の飼育を行はせる模樣で、內地農業を壓迫せぬ樣、養蠶の如きは絕對飼育させぬ方針であるといふ、而して今回の移民は、第一、二次の武裝移民の成績に鑑みて、純然たる開拓農業移民とし、最初の二ヶ年だけは、共同宿泊によつて、營農の基礎を固めた後、夫々獨立せしめて、內地から家族を呼び寄せるといふプランである、右については、農林省でも、農村經濟更生の見地から、農村の過剩人口、ことに二、三男の授職、並に東北振興の一策として、この移民計畫に助力する模樣である

山形縣が……最も好成績

農林省經濟更生部 川井技師談

右につき農林省經濟更生部川井技師は次の如く語つた

此の度陸軍、拓務兩省で大規模の移民を計畫されてゐる樣であるが、かうした海外移民は、從來の農村經濟更生計畫からも副次的に取り扱はれて來たが、農村更生の

根本原則を 考へて見ると、過小農地に飽滿した人口を擁してゐることが、大體疲弊の原因であるから、この過剩人口を緩和して、一戸當の營農舞臺を擴大してやる事こそ、最も必要な根本策であり、急務であると思ふ、この點をはつきり認識して村の經濟更生計畫に、移民計畫を織り込み、不斷に二、三男及び婦女子の移民訓練を行ふ必要がある、この度、全國府縣に移民數を割り當てゝ募集された樣であるが、最も成績の良かつたのは、山形縣で、四十名の割當にも拘らず、移民希望者が七十二名といふ多數に上つた、又最も成績の惡かつたのは、秋田縣で、十名の割當に僅か希望者が三名しかなかつた、山形縣が何故かくも好成績を收めたかといふに

山形縣では 早くから現友部國民高等學校長加藤完治氏が山形自治講習所を開いて二、三の移民教育をやつてゐたので全縣下に移民訓練が行き屆いて謂はゞ移民思想が高まつてゐたからである、秋田縣が成績が惡いのは、山形の農村程困つてゐない事にもよるが、その他に、第一次、第二次の武裝移民の際參加した者が匪賊の襲來やその他の苦鬪に耐へかねて歸つて來た者が多かつた爲め、一般に恐怖心が強いことに因るものであらう、これといふのも、根本原因は、移民事業に對する不斷の計畫や訓練が足りない結果である、海外に移住するといふことは出稼ぎや金儲けの出來心位でやり遂げ得る性質のものでは斷じてないことを覺悟してかゝらなければならぬ

各機關代表者に産業開發策を聽く

吉林實業廳長主催で座談會

農村復興に一寄與

【吉林】現下窮乏下にある疲弊農村を如何なる方法に依つて復興せしむるか目下全滿各省にて之が研究に苦心中であるが特に農業立省を標榜する吉林省にては康德二年度より產業第一主義で專ら省內各地の產業開發に全力を傾注すべく之が方法に關して二十八日午後五時半より吉林クラブにて羅實業廳長主催のもとに在吉日滿各機關を網羅した各代表を招待し列席者の理想とする產業開發策を聽取省當局今後の方針の指針となす事となつた、目下農村深刻な疲弊下にある折柄本座談會の結果は多大の注目を引いて居る

學生藝術使節

【青島】日華親善に先鞭を打つて學生藝術使節、立教大學管絃樂團が來青することになつた、當地における大々的オーケストラの開演は軍時代以來最初のことゝて各方面の注目を惹いてゐるがこの一行に加はる稻田千代子孃は當地高等女學校の出身者であり現在東京音樂學校最優秀卒業生の新進聲樂家として帝都に處女出演を行ひその將來を既に約束付けられた才媛であり、今度の來青は稻田孃の卒業報告旁々の鄉土訪問と見られてゐるが夏の青島音樂界を飾る豪華を前にして一般の期待は大きい

吉林人は讀書好き

七千の人口で雜誌購讀四千册

但し婦人物と大衆物が全盛

娛樂のない街

【吉林】娛樂機關のない吉林に於て七千の市民は何に依つて慰安されて居るか、蓄音器ラジオ映畫等は其の一つであらうが特に大衆的に慰安されて居るのは先づ雜誌類であらう、二書籍店の一ヶ月取扱數を見ても左の如く歷然たるものがある

▲キング五四〇▲婦人クラブ二三〇▲婦人公論二七〇▲主婦の友五二〇▲講談クラブ三〇〇▲富士二六〇▲實話雜誌七〇▲日の出二九〇▲オール讀物七〇▲話六〇▲モダン日本三〇▲ダイヤモンド一〇五▲婦女界八〇▲實業の日本二五▲少女の友二〇▲日本少年二〇▲少年クラブ一一五▲譚海三〇▲六年生三五▲五年生四〇▲少女クラブ八〇▲幼年クラブ一二〇▲講談雜誌五〇▲外交時報三〇▲少女畫報五▲キネマ旬報九▲改造四〇▲中央公論四〇▲文藝春秋四〇▲經濟往來三〇▲雄辯四〇▲現代四〇▲令女界二五▲ロシヤ六▲富士一〇▲婦人畫報五▲レコード音樂四▲講談落語界三▲松竹五▲日活五▲キネマ五▲東亞五▲新青年二五▲幼稚園二五▲一年生八〇▲二年生九五▲三年生六五▲四年生五〇（以上何れも小學）▲七八歳の子供五▲六歳五▲四五歳の子供六▲子供の國五▲女子幼稚園一〇▲男子幼稚園一〇▲幼年の知識三▲乘物畫報五▲子供キング五▲幼年畫報五▲子供三▲文藝五▲男子の友四▲幼年の友十▲國境四▲映畫の友四▲蒲田四▲講演の友二▲化學知識五▲モーター五▲野球界六▲子供の化學六▲エコノミスト一〇▲政治經濟評論二▲實業の世界五▲教育研究摘錄二▲農業講演二▲子供朝日四

以上の如く數字的に見るとキングの五百四十が斷然首位を占め主婦の友の五百廿が第二位、講談クラブの三百が第三位を占めて居る、これで見ると何れも婦人向のものが一番多い、ともあれ人口七千に對して四千百七十八の數を示して居るのは他に娛樂機關の設備なき所以を物語るものである

公安局員と村民鮮人宅を襲ひ强奪

また昌黎附近で暴擧

【錦州】北支時局に關心を持たれてゐる昨今昌黎附近において又しても公安局員および村民が大擧して同地居住の鮮人を襲ひ現銀千百二十四元のほか腕卷時計その他貴金屬品を强奪した不祥事件が起つた、去る十四日午後三時ごろ昌黎縣第三區崖上鎭居住鮮人裴宗德(三[illegible])ほか三名が所用を果して外出先より歸宅するや同地公安局員數名は村民約百名を指揮して突如同家を包圍し暴行を働き家宅搜査の上前記金品を强奪したもので裴はか三名は匪賊に等しきこの暴擧にあきれ同地公安局に出頭、不法を詰つてその返還を要求したが言を左右に託し容易に埒明きさうな模樣もないので已むなく今回昌黎の領警出張所に屆け出た、目下事實調査中であるが憲兵隊においても看過出來ぬ事件として乘出しかけてゐる

ミナト羅津に壯麗な跨線橋

總工費二十萬圓を投じ

長さ卅米・幅十五米

【羅津】羅津驛から埠頭に引込む六條の鐵路と驛前三十米道路と交叉する地點に總工費約二十萬圓で建設する鐵筋コンクリートの跨線橋は工事請負者大倉組が腕に縒をかけ鋭意工作中であるが、此處は本秋埠頭の營業開始後は交通量の多い場所で而も驛と埠頭の中程に位し最も目立つ所である關係上、工事設計には市街の美觀價値を增すことを特に考慮されてある――橋は長さ三十米、幅員十五米、橋面は地上から十米八十あつて橋面は人道、車道の三線に分け、ソレチット・コンクリートで鋪裝し、四隅の親柱は高さ二米三十、一米角の復興型で四邊は全部北鮮特有の花崗石で張り上部には夜間の危險防止と美觀を添へるため照明燈を取付け、兩側の高欄は鑄物の模樣入りで殊に本橋の基礎は帝國議事堂に使用したペデスタル・コンクリート杭で朝鮮では羅津の跨線橋に使用したのが嚆矢であり、九月末竣工の曉はミナト羅津の偉觀として異彩を放つであらう

滿洲古典文化の研究資料提供

國立圖書館の藏書十二萬突破

複刻等に全的努力

【奉天】城內大南門裡にある滿洲國唯一の國立圖書館は滿洲事變直後舊東北大學馮庸大學萃竹書院及び舊政權軍閥要人の所藏に係る多くの貴重書籍文獻が

混亂に 乘じて散逸するもの多かつたのを憂へ時の關東軍第三課が中心となり大南門裡の舊張學良邸を改造し此處に前記の大學、書院所藏の書籍文獻を集め外務省の對支文化事業補助と文教部の努力とにより貴重文獻書籍の散逸を防いで大同元年七月關東軍の手から文教部に引繼がれたものであるが、爾來滿三ヶ年初代の暫定館長袁金凱氏より現在の榮玉麟（鄭孝胥の娘婿）館長に至る館長以下關係者の努力により現存藏書は

張邸原書四四二種一五、六八四册東北大學原書七七六種二二、四二六册、萃竹書院原書四三八種一二、四一〇册、故宮博物館原書三五八種三四、四二九册、馮庸大學原書六五種二、三九五册、總計二、〇八〇種八八三四四册に上り上記五所の原書外新購書約千餘種約

二萬册 及各種寄贈書九百餘種約五千册を合すれば優に十二萬を突破する威容を整へるに至つた、右の藏書は單に數量の上においてのみならず、その質からも漢唐宋名臣錄、欽定四庫全書、欽定八旗通志、欽定滿洲祭神祭天典禮等國寶書を始め經史子集の何れも得難き漢籍のみで昨年五月本館裏に新築した書庫にこの程漸く大體の圖書分類を終り今後は專ら漢籍の複刻漢文書の飜譯等に主力を注ぎ館設立の當初の目的たる滿洲古典文化の研究資料提供に積極的努力を拂ふことになつた、尙文教部では國立圖書館創設に腐心した關東軍の意圖を尊重再々布衍して右の圖書館の館內整備を俟ち奉天に一大文化研究所を新設、去る六月一日華々しい

開館式 を擧げた國立博物館と共に三大文化殿堂を完成文化最高機關として文化院を置き前記の三大文化殿堂を統制管理せしめる意向と言はれてゐる（寫眞は本館）

奉天の"官消"

九月一日開業

【奉天】滿洲國官吏消費組合は新京既設のものに範を取りさへすれば新規設置も差支ないこととなつたので奉天省公署ではこの程來新京より官消關係の係員を招き奉天消費組合設置につき協議中であつたが二十四日草案の作成も終つたので右係員は新京官消に報告旁々打合せのため同日歸京した組合の成員は省公署を主體とし市政公署、縣公署、警察廳等滿洲國側各機關を打つて一丸とするものであつて遲くも九月一日には開業の運びに至らせたいと折角工作中である

錦州景氣は花街に

驚異的な揚高

【錦州】錦承線による熱河奧地の開發と葫蘆島の築港による海外貿易の進展を控へ地理的幾多の條件に惠まれてゐる錦州は、依然として

物資の集散地 として經濟的に重要視されてゐるが扨てこの錦州の景氣は――手つ取り早く料理店、飲食店街から打診すると五月中の總揚高は七萬六千百五十圓六十九錢といふ數字で邦人僅か四千の都市としては料理店十七軒飲食店二十九軒の數が既に多過ぎる位であるのに、その揚高が料理店四萬八百十七圓四十錢、飲食店三萬五千三百三十三圓二十九錢に至つては羹が上にも躍進錦州の名を高めるであらう、三絃とジャズの雰圍氣にいま景氣の度は

水銀柱の如く ヂリヂリ上りつゝある、揚高の筆頭は何と云つても料理店側は日本亭で一萬六百七十七圓二十七錢、飲食店側はパリジャンの四千百二十七圓五十錢で以下主なるものは左の通りである

店名	揚高
▲料理店	
日本亭	一〇、六七七、二七
錦城館	八、一八五、二五
丸古	六、六九〇、二〇
新三浦	三、一六八、五四
千歲	二、一九七、四八
▲飲食店	
パリジャン	四、一二七、五〇
チェリー	二、三〇〇、〇〇
精養軒	二、二三七、七六
日輪	一、九五〇、八〇
紅屋	一、八六六、五三

瓜子兒

▷二流ながら二十餘年の歷史をもつ新京の義合公銀行が遂に破產その累を受けて危險に瀕した綿糸布商糧棧が數軒あり滿洲中央銀行が乘出して其救濟に當るらしい

◇日本製メリケン粉の獨占市場とされてゐた吉林に最近哈爾濱製粉がドシドシ侵入して大競爭が始まつた

◇從前不課稅の習はしであつた委託品の毛皮に對し營業稅則第十三條の規定に依つて課稅すべしと奉天の稅捐局が主張しそれに服しない奉天の毛皮問屋二十一軒が差押へられ商會が目下調停中

◇生んだ可愛い赤ちやんに肛門がなくウンコが鼻から排出された、安東省桓仁縣の事實

◇强國教育は武に限ると蔣介石氏が成都で演說した

◇女が他の男からのラヴレターを有つてゐるのを發見して憤り倂つてキッスをし女の舌を咬み切つた甚助が七年の刑に處せられた、支那杭州の出來ごと

青島の全人口

【青島】公安局調査五月末現在の青島全人口は左の通り

▲總人口四十六萬四千八百八十四人▲出生百四十八人▲死亡四百五十八人▲自殺男四人女十人（何れも五月中）

小說 儒林外史（十三）

原作 吳敬梓　飜譯 瀨沼三郎　挿畫 河野久

楊執中は鷄、肉、酒飯などを運んで來て一同を歡待した、酒が酌み重ねられ、飯を食ひ終ると、彼はそれを運び去り、茶を烹て淸談した。二度の訪れ、婁の老媼の聽違ひ、そんな話も話頭に上つて一同を笑はせた。

兄弟は楊執中に五六日逗留する積りで遊びに來て貰ひたいといふ樣な希望も告げた。楊執中は「正月は多少の俗事もありますから三四日後に古の酒客のそれのやうな氣持ちで悠然、お訪ね致しませう」とそれに應へた。

夜は話に更けた。月光は小庭を透して書窓に照り、梅花の一枝一枝は畫の如くに目前に浮き出された。兄弟は別れ去るに忍びぬ面持ちであつた。

「あなた方を草庵にお引留め申したいのですが、餘りの陋屋で却て御不便でせうから……」と、楊執中も名殘り惜しげに言つた。間もなく、一同は手を執り月光を踏んで靜夜の徑を辿つてゐた。楊執中は三人の公達を用まで見送り、鄒吉甫と連立つて戾つた。

三人が歸宅すると、門番は「魯大日那樣が大事の御用事があるから若日那樣に直ぐお歸りなさるやう三度もお迎へが見えました」と告げた。蘧女婿は何事かと不審に驅られ、慌てゝ歸宅し先づ母――魯夫人――の部屋に往つて樣子を聽いた。夫人（母）は「お父樣は女婿が受驗を肯ぜぬのをひどく心に惱まれ、妾を娶つて男の子を生せ、それに讀書を仕込んで進士の試驗をうけさせるやうにしたらと、お相談なされたので妾が、もうお年もお年だから左樣な事をなされなくともと御勸告したのに非常に御機嫌を損ねてゐらしつたが、昨夜何かに躓いて四つ這ひに倒れた拍子に、どうしたものか、身體の自由が利かなくなり眼口が少し歪まれお臥になつてゐらつしやる。娘は昨夜から附添ふたまゝ淚にくれ、嘆いでゐる」と、昨夜からの模樣を搔い摘んで話した。

蘧女婿はなんとも致し方なく急いで書齋に見舞に往くと陳和甫が脈を診つてゐる處であつた。それが終ると陳和甫はかう言つた。「右の脈に弦と滑とが看える。弦は氣の主である。滑は痰の徵である。これは老先生の身體は江湖に在るも心は宮廷に懸つてゐるものだ。故に憂愁が鬱を抑へ、この症を現出したのである。治法としては先づ順氣を以て痰を消滅するを主となす。近來の醫家は半夏は燥性の藥草であるとてこれを嫌ひ、痰症とさへ看れば貝母を用ひるやうにしてゐるが、貝母は濕性の痰症の治療に用ひたなら却て不可である事を知らぬのである。老先生のこの病氣には「四君子」に「二陳」を加へ食前に溫服なされたなら二三劑にして和み、爐火の妄[illegible]の症狀は退散する」と繕じ立て[illegible]五劑も服用する[illegible]が舌が硬直つた。陳和甫はまた脈を診、風消しの藥草を加へ、漸次效果を見せた。蘧女婿は十幾日間附ききりに付添ひ、些かの閑暇も得られなつた。

或る日、編修公の午睡の閑暇を偸んで婁家に赴いた。書齋の扉口までゆくと、楊執中が聲高に噺してゐるのを聽きつけ、彼の來てゐるのを知つた。女婿は部屋に入り會釋して空椅子に腰を下した。楊執中は彼に挨拶してから兄弟に向つて語り續けた。

「私が只今申しました樣に、御兩人が斯樣に賢者に對する樣な禮をもつてお迎へ下されても、私は何等取るに足らぬ者です。私の友人で蕭山山中に住んでゐる男が居ります。彼こそは實に經天緯地の才と空古絕今の學とを有してゐます。「處しては則ち眞儒たるを失せず、出ては則ち以て王佐の材たるべし」とは眞に彼を指して言ふべき言葉でせう。あなた方はなぜ彼と識り合ひにならうとなさらぬのでせう」

「何處にそんな人傑が棲んでゐますか」と兄弟は驚いて問うた。

楊執中は指頭を嚙みながらその男のことを語り出した。

工都をめざして "大吉林"を建設
まづ道路網・美化工作

【吉林】吉林の都市計畫は人口四十五萬を目標にして大工業都市を建設せんとするものの如く其の第一歩として本年解氷期より着手された大吉林市建設事業は先づ道路網と美化工作の完璧に目的を以て北山公園と護岸工事市內幹線道路より開始された、三浦總務廳長の理想案とでも言ふべき省城建設は先づ第一に外廓を整備し逐次內容充實しやうと之に基いて美化工作と道路修築に着手した模樣だが三浦廳長理想案は確に名案とあつて外廓は當局にて整備され內容は市民に依つて自然に建設されて居り都市的施設の一としてダンスホール、マージャンクラブ劇場、市民運動場等着々市民の手で着工され更に行政區劃の擴大商埠地の擴張も近く實施されんとして居る愈々王道樂土吉林は滿洲五大都市の一として今、日沒曉明の別なく健かな發展行進曲を奏で武裝のない平和境出現の彼方に向つて驀進を續けて居る

☆吉林に街路燈☆ 照明座談會を開催

【吉林】省城內治安維持と市街美觀建設のためさきに電業公司吉林支店を中心に在吉各機關協議の上實施に決定を見た吉林の街路照明燈は過般電業當局にて最新式施設方法研究のため東京の大日本照明學研究會に講習員を派遣中の處六月上旬講習を完了して歸任したので二十八日午前十時より民會樓上にて右講習員を中心に在吉各階級を網羅して左の如き順序で吉林街路照明座談會を開催する事となつた、午前十時開會

開會の挨拶、內地主要都市における照明施設に關する講話、座談會開始、晝食少憩の後午後一時より引續き座談會を開始し午後三時散會以上

而して右座談會の結果纏まつた意見を以て先づ吉林のメンストリートたる新開門及び河南街より逐次施設に着手する豫定である

傷病兵慰問 新站衞戍病院

【吉林】國防婦人會支部並に黎明會支部兩主催の新站衞戍病院慰問行は二十三日一行四十名を以て決行された午前十時三分發列車にて新站に向つた一行は人里離れた新站の衞戍病院に誠心誠意を盡して時間の許す限り慰安し傷病兵の感激を受けつゝ同七時歸吉した

白露人民會 野遊會を開催

【チチハル】チチハル白系露人居留民會では二十三日午前十時より大嫩江河畔のシリニコフ別莊にて野遊會を開催したが、白系露人約二百名參會し、民族舞踊、運動競技に打興じて午後五時散會した

村制の改革 瀋陽縣下の具體案成る

【奉天】奉天省瀋陽縣では豫てより村民稅負擔の公平輕減と村行政の合理化を圖るために村制の改革を企圖、現在の三百五十餘ケ村を百三ケ村に併合することに關し着々準備を進めてゐたが、成案を終り愈々來る七月一日より實施することになつた、而して新制百三ケ村の村長には有爲人望ある士を任命せしむべく先づ之を民意に諮るため一日各村公所において新村長の總選擧を執行するが村長の選擧は從來規定あるも實際に行はれて居らず、滿洲國として地方行政直接擔當者の選擧は最初のことである

記念大賣出し

【吉林】全滿商店聯合記念大賣出しは愈々二十五日より二十日間に亘つて一齊に開始され吉林にても數日前より宣傳に大童である、一時熱を煽つた反消運動もけふ此の頃では恰も火の消えたる如く靜かになり官消等眼中にない樣な空氣で百萬圓賣上を目指して遲播き乍らサアヴイスの改善と營業方針の改良に苦心して居る

肉彈相搏つ壯技 チチハルの相撲大會

【チチハル】チチハル相撲同好會では二十三日午後一時より第三軍顧問部裏の土俵にて延期中の春季大會を擧行したが、大小力士百數十名參加し、折柄の炎天に肉彈相搏つ激戰を演じてファンを熱狂させ、六時過ぎ盛況裡に閉會したなほ同會では本年度役員として次の諸氏を委囑した

▲會長河崎思郎▲副會長山本一市▲評議員山本此郎、赤司庫太郎、楢崎亮太郎、池田平八郎、吉田德治▲理事長都留寛▲理事鈴木縣一郎、渡部義男、小川慶治、幸榮、山本由次郎、米倉俊太郎、內村柳太郎▲庶務佐々木榮松、岡比呂志、品川正男、脇本章▲會計鈴木縣一郎、柳常藏▲世話掛岡田六三郎、右田嘉一郎、吉本武彥、安富盛司、秋山義利、澁谷陽治、米田精一、森友三治

五龍背溫泉デー 七月七日 盛大に開催

【安東】恒例五龍背溫泉デーは七月七日に催されるが五龍背、安東新義州共同主催で臨時列車を新義州より仕立てゝ大々的に行ふ事となつた行事計畫は左の如くである

一、會費大人一圓五十錢、小人一圓(汽車賃を含む)まぜ飯、うどん(又はそば)關東煮、福引冷コーヒ等食券付

一、臨時列車發着時刻

▲往 新義州荷扱所發午後一時五十五分、濱町發午後一時五十八分、新義州發同二時三分、安東着同二時十一分(以上日本時間)安東發午後二時

▲復 五龍背發午後九時安東着同九時四十分、五龍背發午後九時三十分、新義州着午後十時五十六分(日本時間)

一、募集人員 三百名(割當部屋の關係上制限したもので滿員の際は申込順)

一、餘興 福引、支那手品、藝妓手踊、魚釣競技、活動寫眞、花火、螢狩

一、會員券取扱所 安東驛案內所 新義州驛

一、其他五龍閣の階上四室を除いて階下全部及浴室を開放し申込と共に籤引で聚落館、五龍閣の部屋を各人毎に割當てる筈である

錦州神社本祭り 二十三日嚴に執行

【錦州】二十三日は居留民四千の守護の神として新たに鎭座ました錦州神社初めての本祭りで、午前十一時から大祭を執行し修祓、開扉、獻饌に次いで山內神官の祝詞奏上あり、神職以下玉串を拜禮し撤饌、閉扉の後閉式したが、これと同時に市中の神輿、屋臺の行列は消防組の神輿を先頭とし第六區、五區、三區、二區、四區の屋臺これにつゞき青年團の神輿を殿にドッと東門外を出發し獻燈、奉祀アーチなど美々しく粧ひを凝らした大馬路を通り驛前から金家屯街道を練り神社參道に向つた

神社前參道兩側は急設のビヤホール、玩具、風船、土產物を賣る大道商人がズラリと軒を並べ遠く奉天方面から進出した者もあつて彌が上にもお祭り氣分を高潮したが

一方境內右手には餘興場があり神社に到着した屋臺の兄哥連、美形達はこゝで奉納餘興を行ひ左手には銃劍、劍道の設備があり錦州武德會の主催で銃劍十連の奉納試合が催された、神苑は參詣人でゴッタ返しの雜踏を呈し滿街灯點しころ市內目貫の大馬路通りはまた子供御輿や鳥追姿の新內流しその他變裝假裝の人達で徹宵賑はつた

【寫眞】(上)第六區の屋臺(中)錦州神社(下)第四區の屋臺

ジンバリスト氏 新京、奉天で演奏會

【新京】日本を訪れた世界的大提琴家ジンバリスト氏は同夫人、ザイテングヘルヒ氏(ピアニスト)ストローク氏(マネージヤ)を伴つて渡滿、先づ二十九日新京記念公會堂で午後七時から第一聲を放つことになつた、同氏の來京は一般音樂愛好者に多大の話題を提供してゐる、因に三十日は奉天で演奏する筈(寫眞はジンバリスト氏)

消防定期檢閱

【新京】新京滿鐵消防隊の第一期定期點檢は二十七日午前八時から公學校々庭で行はれるが、その點檢內容左の如し

書類查閱、人員服裝、機械器具類、次いで準備運動に移り徒步各個敎練、小隊敎練、擔架敎練機械器具操法

かくて消防隊構內で救助作業をなし次いで所長及び署長の講評訓示がある筈

鮮、滿、支方面の司法制度を視察 原司法政務次官來滿

【奉天】司法政務次官原夫次郎氏は二十日間の豫定で鮮滿司法行政視察のため司法書記官下村三郎氏及び同屬岡田光隆氏帶同離京、朝鮮經由二十四日午後四時三十分安奉線經由ひかりにて過奉新京に向つたが車中同氏は語る

豫て鮮滿、支那方面の司法制度を視察したいと思つてゐたが、內閣審議會や司法制度審查委員會等の設立で時期が遲れ漸く今度來滿出來たのだが、日程の關係で北は哈爾濱までで上海には行かず滿洲各地の種々の視察をなして七月八日大連經由離滿の豫定である、今度の目的は單なる視察で重要使命といふ事はない、新京では南軍司令官にお會ひして話を伺ふが、治外法權問題に就いての事が出ればそれは私見を申上げる事になるだらうが別に私からは重要な話は持つて行くのではない

奉天商業校の昇格運動擴がる ◇……四大機關が呼應

【奉天】東洋協會設立の奉天商業學校は創立以來唯一の實業學校として年々多數の入學希望者を見、在學生は三百七十名に及び本年度は第一回卒業生として男女學生八十五名を送り出すことになつたが現制による知識訓練のみでは滿足に非ずとの意見多きに鑑み新京、大連の例に倣ひ三年制をせめて男子部のみにても五年制甲種商業に昇格せんと、滿鐵東亞課係當路に陳情運動を續けてゐたが更に奉天各小學校父兄會では二十四日午後四時より春日小學校において聯合大會を開催、商業學校父兄會と合流して代表者を選出、旅大在住の協會理事並に武部協會支部長に昇格方の陳情をなすべく大々的運動を行ふことを協議したなほこれに對し居留民會、聯合町內會、地方委員會、商工會議所の四大機關もこれに呼應して起つ事となつた

理想的な築港工作 羅津建設狀況視察 瀨戶稅關長は語る

【羅津】朝鮮總督府新義州稅關長瀨戶道一氏一行三名は大津羅津稅關長の東道で二十一日午前九時來羅滿鐵の建設情況を視察し午後一時清津に向け出發した、瀨戶稅關長は語る

從來は本府あたりでも米の朝鮮を宣傳する爲め主として湖南線方面の視察を一般視察者に勸めて居たが今日では新興北鮮を知らなければ朝鮮を語る資格なしといふ氣風が京城あたりでも濃厚になつて內地からの朝鮮視察者に對しては先づ新しい朝鮮の紹介として興南の化學工場並に日滿新交通路の北鮮三港視察を勸める狀態に變つて來た、この意味に於て自分もこんど本府稅關長會議を機會に開かれた、北鮮視察に來たのであるが、羅津の埠頭、倉庫、驛、ヤード關係の建設狀況を觀せて頂き成る程東洋一の理想的築港工作だと肯かされました、內地の橫濱や神戶港の埠頭、ヤード、倉庫關係は統一を缺いてゐる憾みがあるが羅津の建設は滿鐵といふ一の機關で司つて居る爲橫濱、神戶に比べ統制がとれ而も理想的である

傳染病蔓延
赤痢を筆頭に患者二百名
奉天の附屬地に逐日增加し 城內側 徹底的に防疫

【奉天】醫療、衞生當局必死の防疫陣も効果少なく奉天附屬地における傳染病禍は逐日增加し、その蔓るところを知らざる有樣で、赤痢を筆頭に既に傳染病患者は二百名に垂んとしてをり、七、八月の猛暑を控へて早くもその蔓延が憂慮されてゐる、然るに從來衞生思想から傳染病の巢窟とまでいはれてゐた滿洲國側では附屬地における昨今の傳染病の猖獗を他所に今日まで赤痢十名、腸チブス六名天然痘一名、猩紅熱六名、腦脊髓膜炎一名、ヂフテリヤ一名、總計二十五名の傳染病患者しか出してをらず、從來とは反對に寧ろ傳染病においては日本側より遙かに好成績を示してゐる。此處において瀋陽警察廳衞生科では市當局と協議の上、猖獗を極めつゝある附屬地の傳染病を一歩も滿洲國側に侵入させぬため近く全市各署を督勵し檢病的戶別調査を行ひ傳染病の早期發見に努め、驅蠅の大宣傳を行ひ野菜類の無料消毒、醫師會と連絡して無料診察を施し、又市內の各飲料水販賣店の間斷なき嚴重なる檢査をなすなど夏期傳染病の徹底的豫防に努めることになつた

麻藥中毒豫防協會 羅津に設立

【羅津】近年朝鮮人の麻藥類中毒者が著しく增加しこれ等の存在は保健衞生上は勿論治安上將又人道上看過し難い重大問題でこれが救濟撲滅は刻下の急務であり既に政務總監を會長とする朝鮮麻藥中毒豫防協會が設立されたが河一重の對岸間島地方は麻藥常用の土地柄であり殊に羅津は建設工事の勃興に伴ひ多數勞働者の來往頻繁で現在登錄された中毒患者は四十名に達し各工事場、漁場に散在し今後益々增加の傾向あるに鑑み羅津警察署では北鮮の既成都市に魁して麻藥中毒豫防協會羅津支部を設立し二十日午後一時より邑事務所會議室においてその發會式を多數官民列席し盛大に擧行した因に役員は支部長に橫田警察署長、顧問羅津邑長齋藤長治、幹事、警察官二名地方側より金大甲、南致煥が任命され、支部の事業と差當り麻藥の濫用防止、不正取引の嚴禁、中毒者の登錄治療、全治後の就職の斡旋であり、官民協力に依るこの機關の有機的活動を當局は切に望んで居る

國道局優勝 對龍江公署戰

【チチハル】北滿洲日報社主催全チチハル軟式野球大會優勝戰龍江省公署對國道局は二十三日午前十一時半より日本小學校グラウンドに於いて公署先攻で開始、二回目に國道決勝の一點を入れ爾後双方とも得點なく、一A零にて國道優勝す

球を恐れて逃げる選手 珍妙野球試合

【吉林】吉林日本記者團とキネマチームの野球戰は二十三日午前十一時より小學校校庭にて盛大に擧行されたキネマチームの面々に對して記者チームの面々生れて初めてバットを握る初陣者許りで球が飛來すれば恐れをなして逃げ惑ふ者逆のコースを走る者等全く映畫にも見る事の出來ない悲喜劇を演じて同一時それでも二十四對四で最初としては見事な成績で敗北した

元、磐石民會長 ◇……白衣の同胞の父

【奉天】鮮匪、共匪等多數匪賊の蟠居地たる磐石縣城に居留民會長として磐石在住八千の白衣同胞の父と仰がれてゐた磐石民會長陸軍步兵大尉元容國(五八)氏は過般新京における聯合會より歸縣後、持病の脊髓炎を再發、去る十一日奉天松岡醫院に入院加療中であつたが藥石効なく二十二日午後十一時逝去した、二十四日假葬をなし二十五日午前八時半奉天發磐石において盛大なる本葬を執行の筈

因に元氏は民會長として昭和七年九月十日磐石の警備手薄に乘じて匪賊の包圍する所となり、籠城三日磐石危機迫る時民會職員鮮人三名をして匪賊の嚴重なる包圍中を朝陽鎭に傳令せしめ急を朝陽鎭守備隊に告げ、同守備隊の手配によつて新京飛行隊の出動となりよく磐石の危機を救ふことが出來、所謂傳令三勇士として三職員と共に元會長の德が讃へられてゐた、同氏今回の長逝は在滿の鮮人間に痛惜の情を興へてゐる

梅田忠司氏 殉職記念碑 除幕式擧行

【チチハル】去る昭和七年十月三日昂々溪より宣撫工作の歸途、齊昂線楡樹屯驛北方で匪彈に斃れた滿洲國協和會チチハル事務局員若林一郎氏並に昨年六月二十三日治安維持會議に出席のため病軀を押してチチハルに向ふ途中、哈爾濱で客死した大賚縣副參事官梅田忠司氏の壯烈な殉職を讃へると共に、建國の人柱として遺功を偲ぶべく豫てより友人諸氏の手によつて故人と緣深きチチハル市天增胡同二號黑龍館々庭に記念碑を建立中のところ、此の程竣工したので梅田副參事官の命日たる二十三日午前十時より除幕式を擧行したが、日滿各機關代表者並に在りし日の僚友等多數參列し盛會であつた

新京少年團 來月入團式

【新京】新京少年團では來る七月九日入團式を擧行するが先づ入團希望者に對し二十五日から九日間に亘つて團員としての心得、作業遊戲、話を催し團歌を敎へることになつた

今井田總監

【營口】朝鮮總督府政務總監今井田清德氏は田中外事課長、鹽田秘書官、重尾事務官外三名を帶同、向坊東亞勸業株式會社々長の案內で二十三日來營直に營口農村に到り揚水場並に勸業公司農事事務所學校、病院、鮮農家屋等を詳細に視察し午後六時領事館において營口有志と晩餐を共にし引續き座談會に時を移し午後八時發列車で奉天へ向つた

陳述書提出 營口の民會が

【營口】營口朝鮮人民會では今回督府今井田政務總監に民會長の名を以て在營朝鮮人福利民福增進に關する陳述書を提出した

碧波塘

◇醉めたり復活したり取沙汰の中心人物になつてゐた品川前監察部長二十八日思ひ出深い新京の土地を離れる事となつたが、一兩日前から急にサバサバした顏をしてゐるので原因を尋ねると氣になつてゐた新築の邸宅を民政部大臣が一萬なにがしかをポンと出して引受けたのですつかり安心したものだと

◇レコードの檢閱を近く大連と關東局で嚴重行ふ事となつたので關東局では千圓許り投じて素晴らしい蓄音機を仕入れるが「愛して頂戴ね……」なんて惱ましい聲がお役所から洩れてはと心配してゐる向もある、タイピストなど相當能率が上るだらう

◇豪傑中で一番小柄なのが二課三班の林少佐、時には好いパパさんになつて吉野町邊りの夜店をそゞろ歩きをしてゐるが、帶同のお孃さんスク〱伸びて最少しでお父さんを追越しそう、負け嫌ひの林少佐もやがてはお孃さんに見おろされるか、またやむを得ん

警察廳の招宴

【チチハル】チチハル警察廳にては二十三日正午より關係機關代表者並に出入新聞記者團を大嫩江河畔シリニコフ別莊に招き盛宴を張つた

●●●ホップビヤホール●●●

【新京】新京吉野町一丁目に純生ビール專門の「ホップビヤホール」が新設され去る二十一日から開業したが同店は哈爾濱大滿洲ホップビール株式會社の直營で泡立純粹のホップビールに飲酒家を嬉ばしてゐる

天理教講演會

【新京】天理教青年會本部主催天理教大講演會が二十六日午後二時半から新京記念公會堂で開催されるが同講師は天理教青年會理事の深谷德郎上原義彥の兩氏である

岩佐憲兵司令官

【赤峰】岩佐關東軍憲兵司令官は十九日午前八時着飛行機にて谷口副官、長谷川警視を帶同し赤峰憲兵分隊、領事館、警察署初巡視の爲め來峰した

營口市民へ褒狀

【營口】昭和七年三月營口領事荒川充雄外五百三十七名の營口市民が陸軍用國防被服として鐵帽子十一個寄附したのに對し滿洲國駐劄全權大使南次郎閣下より二十一日附で褒狀を下附された

奉天商議々員會

【奉天】奉天商工會議所では二十四日午後一時より議員會を開催、定時總會開催日時及び九年度事務報告並に決算、新入會員等級查定を協議した結果、總會は二十九日事務報告、決算、新加入者は原案通り可決した

奉天商議總會

【奉天】奉天商工會議所では來る二十九日午後一時より定時總會を開催九年度事務報告、決算報告の承認の件及定款一部改正案を附議する筈

三人組の强盜

【チチハル】二十二日午前一時ごろチチハル衞戍病院北方約一キロ三里崗子部落の周某方に三名組の强盜が闖入し、拳銃と棍棒を突つけて家人を脅迫の上、國幣五圓並に衣類數點を强奪逃走したと

庭園食堂開園

【新京】新京ヤマトホテルでは二十五日午後七時から庭園食堂を開園したが初日當夜は涼風を求める市民三々伍々集ひ團扇姿の人々が散策食堂も一入賑ひを呈した

SPORT 実満戰を語る (二) 川久保喜一

二勝した滿倶軍の心ぼそい布陣

五十嵐得意の下手投げ振はず 大切な四回戰に敗る

投手評(中)

「第一戰必ず勝つべし」とは凡そ球をもて遊んだ人が考へてゐる事で、勿論主戰投手の出場は豫定的なものである。されど實業がベテラン野田を起用したのは前記の「岩瀬の好調」を否定する以外考へおよばざる投手作戰で、早くも一抹の不安は實業の前途にたゞよつて居た。野田は外角の直球とアウドロのコンビよく滿倶に二點を奪つた五十嵐は、練習で好調を取りもどしてゐたのにかゝはらず、先取されて岩瀬投手と交代した。一方州外各チームに比較的加盟を五十嵐組みしやすしと見たのは實業にとつて

重大な 錯誤であつた。彼の下手投げの球威はあたかも三浦のミットを押しのけるが如く打者の手元で球速を加へて、直球一點ばりの投球にもかゝはらず腰あたりに來たと思はれたのは一見好球と見え、低きに失したと思はれたものは腰あたりに浮びあがつてこの上下にコースを變ずる二種の直球はあたかも實業の打者を盲目的に操り、九回まで三壘を踏むものがなかつただけに得點の差は僅少であつたにせよ、滿倶の壓倒的勝利であつた。翌日の第二回戰は第三回戰まで五日間の休養が出來るだけに無論五十嵐と老巧岩瀬投手の顔合せは豫期の通りであつたしかし、實業の打者は未だ平常の如き打法で五十嵐の球を打ちこなし得ると思つてか、何等の攻撃法に苦心のあとが見られず、再び五十嵐の直球の目測を誤つて甚だ醜態なインニングを過ごすのみで、五十嵐は後手にやゝ

亂調子 なところがあつたが、反撥する氣力に缺けて再び彼の蹂躙にまかしたのは、實業ファンを失望させたとおびただしかつた。すでに鮎州有餘になんくとする岩瀬投手の鐵腕も遂には雲はれず、直球に球威が著しく減じてゐることは否み難き事實で敵を無得點で屠ることは至難の業だけに味方の攻撃不振に意氣消沈たゞ巧なるコンビネイションに滿倶の若手連の強打を避けて居るのみで、一、二回戰は五十嵐の新鐵の強味のために實業は拭ふべからざる二敗となつた

五日間 の休養は岩瀬投手の肩に充分な回復をもたらしたよりも、是が非でも實業選手はこの一戰を我が物にせんとする氣魄がすでに戰前の練習に漲つてゐた。岩瀬投手の出場は既定の事實として、滿倶は二勝してゐるだけに投手起用法にも充分の餘裕があり、言はゞ三回戰の勝利を敵に讓つてもよいわけで、この意味からして第二陣の阿部を起用することは策の當然で、四回戰に五十嵐にプレートを與へる方法もあつたが、ストレートの新記錄を目標に邁進する滿倶の強氣一點張の強行法には歎ずべきものがあつた。しかし岩瀬投手も案外に好調子でなく、相當打たれてシーソーゲームを如實に見せて

觀衆を 喜ばすこととしきりに、五十嵐も過去の二戰にウイニング投手として誇るべき下手投げも三度目で少々効果なく、加ふるに同じ調子に不整を來たして阿部に救援を仰ぐ等、双方多忙なインニングを最後まで繰返して引分けに終つたが、滿倶はティームの命脈を保つ五十嵐を使ひはたし、阿部を無駄にもちひた筈滿倶にとつても愚戰であつた。しかして四回戰は三滿捕手儺つき阿部を捕手となしたるあたり全く滿倶の前途は二勝してゐるとは言へ薄氷を踏むが如きもので、もし球を受け損じんか大切な阿部をプレートに送ることを得ず、球筋を會得された五十嵐を愛ずのみでは甚だ心細く、その布陣は肯定するわけには行かぬ。五十嵐は

大切な 場合に打たれ、一方岩瀬冴えて四回戰が實業の大勝に終つたことは、滿倶をして全く不利の立場に立ち至らしめた感があつた

日本棋院大手合戰譜【四十三局】

先 四段 小杉丁
二段 小泉重郎

制限時間各八時間(但し一分以内は切捨)

—【2】—

○一六よノ三(1分) ●一七よノ二
○一八よノ四 ●一九たノ二
○二〇かノ二 ●二一かノ三
○二二わノ二(9分) ●二三れノ四
○二四れノ五 ●二五そノ四
○二六そノ五 ●二七そノ二
○二八よノ十(1分) ●二九たノ十一(11分)
○三十よノ九(4分)

所要時間累計(白 五十五分 黒 四十六分)

對局者の言葉 (黒) 二十一の切りは、少しく思ふ所があつたのですが、善悪は分りません (白) 二十六で二十七に嚴くやうな意味もありますが、次いで黒二十六白(れ三)黒(れ六)白(れ二)となつてどんなものですか (黒) 白二十八で(と六)のトビならば右邊に受けて居るわけにも行きませんから(か十)とトンで對抗して行くつもりでした

戰の跡 ◇白十六で(れ三)から押へるのは黒十六と引かれて明らかに新布石の素志に反する、それと同じ意味から黒十七を(れ三)に引くのは白十八のツギとなつて、白に理想實現の可能性を與へる◇黒十九で(れ三)にカケツグのも一つの定型、次いで白二十黒二十三白二十四の時黒二十六と二段にハネる事になるし、この手順中、白二十の押へで(れ三)に當て黒十九と交換して置き、以下白二十黒二十三白二十四黒(そ三)と一目打拔く型もある◇黒二十一と切りをこゝで入れたのは白(わ三)のシチヨウが成立しないのと中央から此の白模樣を消して行く場合の手がかりを豫想したものらしいが、現在白二十二と引かれて持込みであるし、又この交換のために、黒二十二とツケる味を失くして居る◇白二十六と押へて黒二十七に手入れさせてしまつたのは少しく惜しい氣がする、保留して置く意味はなかつたらうか◇白廿八のツケには、小杉君一流の權謀が含まれて居り、次いで黒(よ十一)のハネならば白三十と引いて先手を取り(と六)のトビによつて上邊の模樣を擴大せんの意圖と察せられる

神宮大會馬術競技の滿洲豫選を觀て(上)

松尾傳三郎

▼…待望の第八回明治神宮體育大會馬術競技滿洲豫選會は、六月二十三日午前九時半から、大連大江町陸軍馬場で開催された。聊か下馬評を試みる。

▼…馬場馬術では、駈歩の歩度の遲いことが非常に目立つた。馬術教範に示す駈歩歩度、一分間三二〇米を出したものは、競倶の上妻、滿鐵の渡邊君等二、三名に過ぎず、他は殆ど短縮駈歩との區別が困難な程度であつた。規定の歩度に遲れるといふ缺點は、常歩の場合にも相當多かつたのは、選手がエキサイトした關係もあつたらうが、平素から心掛けるべき事柄だと思ふ。

▼…駈歩の緩徐、踏歩變換の際手前の正否を檢べる爲めに、騎手が頭を下に傾けて馬の肢を見るものが可成りあつたが、これは體重の偏移を來すのみならず、觀るものをして騎手の馬術感覺の獲得不充分ならずやとの感を抱かしめ、實際の技術以下に評價され競技的にみても損である。

▼…次に、直行進に於て、馬體の眞直でないものが若干あつた。特に駈足で、一歩以上も後脚が内方に入つて、斜行進をしてゐたものも見受けられたが、不慣れの馬を使用したとは云へ、豫選會に出場する程度の選手に對して、馬體を眞直にして行進することを要求するのは無理ではなからうと思ふ

▼…拳の固いものが相當あつたが、拳の扶助における重要性に鑑み、その柔軟は特に留意を必要とする。滿鐵の渡邊君のは非常に柔軟且つ鋭敏で眼立つてゐた。拳と共に脚が硬つて活動と、彈力性を失つてゐたものも稍あつた。手綱の凝固なものに限つて、扶助の使用が急激に過ぎ、徒らに馬を興奮させてゐる樣であつたが、脚はどこまでも働きのある脚にして、萎足に絡らぬ樣にしたいものである

▼…脚の凝固と活動性の失喪とに關連して、拍車の使用が概して一つの扶助の使用に當つて、馬體に當て通しになつてゐたものも相當あつたが、拍車は刺戟的に使用する性質のものであるから、必ず短切に用ふべきである。少し横道に入るが、拍車は元來馬の調教上に重要な役割を勤めるものであつて、其の使用の臨機、場所、方法は、常に十分の研究を積んでおくことが必要である。(つゞく)

三番將棋(第四局の五)

坂口 塚田

平手 先 五段 塚田正夫
五段 坂口允彦

【圖は五五銀右迄の局面】

△塚田氏持駒 歩歩歩
▲坂口氏持駒 なし

△四七銀 ▲六四歩
△五六歩 ▲四四銀
△一四歩 ▲同 歩
△一三歩 ▲同 香
△二五桂 ▲二四歩
累計六十四手

講評 土居八段

▲坂口君は端の關係上、緩い手を指してゐられないので、二枚金を集注して自玉を堅固にし、五五銀と上つて攻勢を採つたのは、六筋の歩を突き出し、徐ろに手段を圖らうとの心算である。然し塚田君としては、勿論銀換へは不利なので、四七銀と退却したのは、巧妙な手段である。

△塚田君の一四歩の仕掛けは、敵に桂を渡すと味方の八筋へ影響を及ぼすから早い。豫防を兼ね、模樣によつては角を捌く心算の下に一旦九六歩、六五歩、一四歩、同歩、一三歩打と指す處である。

▲坂口君は桂、香換へを催促のため二四歩と指したは善い。

觀戰記 七段 萩原淳

◇一四歩の攻撃は早計か

坂口氏の五五銀右は、敵の六五歩の逆襲を豫防したもので、塚田氏の四七銀は、五五同銀では同銀で敵飛の横利きと、次に四六銀出が嚴しいので、四七銀と引いて端の攻撃を含みに見て先づ隱忍したものであらう。

坂口氏も、敵のこの自重に遭つては攻撃が續かない。そこで六四歩と後續をはかれば、塚田氏五六歩と一擊を與へて、敵の六五歩を防ぐ。

そこで塚田氏は、敵の二枚銀の攻撃を完全に阻止して安堵した樣である。しかし、持前の攻撃性は憩ふ間もなく一四歩と開始されたが、これは些か早計ではなかつたか？といふのは、後刻敵に九五桂と反擊される順が生じるからである。同氏はそれに氣付かなかつたものであらうか。この際先づ九六歩と突いて然る後攻撃に轉ずることの至當性は何れ、棋勢の進むうち判明するであらう。

ラヂオ 廿六日

新京百キロ (MTCY五六〇KC)(午後六時―同十時迄)

六・〇〇 ニユース
六・二〇 政府公報(滿語)
六・三〇 (哈爾濱)國民の時間 到任後之感想 濱江省長 閻傳紱
七・〇〇 俚謠(一)廣島より(イ)鞆の鯛網唄(ロ)三上り囃子(二)仙臺より(イ)山形大津繪(ロ)紅花摘唄
七・二〇 (東京)長唄「連獅子」(唄)松永鐵之助、松永和十郎、松永和五郎(三味線)杵屋勝吉治、杵屋勝東治、杵屋和桃次(笛)梅屋竹蔵(小鼓)梅屋勘兵衛、梅屋勝嗣(大鼓)梅屋勝吉(太鼓)梅屋勝蔵
七・四五 (東京)落語「忠臣藏四段目」三遊亭圓歌
八・〇五 (大阪)歌謠曲(一)スキートゼニリー外三曲……チエリー・ミヤノ(二)嘆日本海外四曲……楠木繁夫=伴奏テイチクオーケストラ、指揮古賀政男
八・三〇 時報、ニユース
八・四五 ニユース、經濟市況、氣象通報、番組豫告(滿語)
九・〇〇 古樂「醉翁撈月」「漢天子」「潯陽琵琶」「百鳥朝鳳」「孔雀開屏」滿洲國々樂社
九・三〇 (大連)滿洲歌曲奉派太鼓「白蛇傳」唱士連城、紋子劉清惠
一〇・〇〇 (哈爾濱)北滿の時間(滿語)一、講演「國粹主義の…」

大連 (JQAK)(六五〇KC)

午前の部

六・〇〇 (新京)ラヂオ體操「建國體操」(滿語)
六・一五 ラヂオ體操(日語)入港船のお知らせ
六・三〇 初等滿洲語講座、滿鐵學務課秩父固太郎
七・〇〇 (奉天)初等日語講座、奉天南滿中學堂近藤喜助
七・二〇 氣象通報
七・二三 朝の音樂(レコード)一、ピーター・ピーター・パンキング・イーター二、チユー・チン・チヨウ拔萃曲三、A櫻草B狩人の樂しいワルツ
八・三〇 (東京)經濟市況
九・四〇 經濟市況(日滿語)
一〇・〇〇 (新京)料理獻立
一〇・二〇 經濟市況(日滿語)
一〇・四〇 經濟市況、時報、公設市場値段

午後の部

〇・〇〇 時報
〇・〇一 經濟市況(日滿語)ニユース、レコード(一)尺八連管A、福知山音頭外B山中節外(二)歌謠曲A、青い小島B砂山(三)筑前琵琶「霧隱入」高野旭嵐(四)詩吟「詠西郷隆盛」外佐々木孝吉
一・〇〇 滿洲戲劇(清唱)一、法門寺二、紅霓關三、龍鳳原=唱者賈珠、胡琴鮑叔朗、月琴張雲
一・二〇 (滿語)ニユース
二・〇〇 經濟市況(日滿語)
二・五〇 (東京)經濟市況
三・〇〇 ニユース
三・三〇 經濟市況(日滿語)
五・〇〇 子供の時間「ピアノ獨奏と童謠」(一)ピアノ獨奏「ウオタ―ローの戰」「アンダーソン作曲」=小田順子(二)童謠(イ)春は來たよ(ロ)鴨の歌(ハ)トマト=重住あつ子、佐藤桂子、日向久美子、石井美和子、縱木浪子ピアノ伴奏渡邊良子(三)ピアノ獨奏「スキートホーム幻想曲」猪崎君枝
六・〇〇 ニユース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇 (東京)講演北清事變中「セーモア」聯合陸戰隊の想ひ出=海軍少將宇佐川知義
七・〇〇―八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇 (東京)時報ラヂオドラマ「一本杉」眞山青果・原作島田章・脚色(終)大連市民座▲場景鳴子温泉三國屋座敷▲配役=九十九橋祐元(島田章)同朔太郎(御園晴峰)同彌吉(小村伸一)三國屋主人舟木甚太郎(伊井島正雄)神官國分主馬(齊木興志)村長吉岡勇之進(桝川豐隆)校長四釜東助(川上龍三)三國屋後妻お島(加藤いく子)娘園江(小笠原節子)その他大勢、演出島田章、音樂三宅應平、効果飯島正雄
九・〇〇 ニユース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ
九・三〇 滿洲歌曲(新京百キロと同じ)

新京、奉天 定時放送を除き晝夜とも新京百キロ並に大連と同じ

海外小話

アメリカの瞼の母

母と子が三十四年振りで再會したといふ話がアメリカにある、息子はジヨセフ・バアシアといひ、今デトロイトで店を經營してゐる、彼は卅四年前二歳の時ニユーヨークで母に離れた、母のジミイモントロズ夫人はジヨセフの父の死後再婚した、ジヨセフは一人の[illegible]手品師からシユレブポートに母がゐると聞いて巡り會つたのである

鳥にとつての快報

モラヴイアのホーヘンスタツドの町では鳥を籠の中に閉ぢ込める殘酷を徐々に止めさせようとして鳴く鳥に税を課することにした、既にこの處置のいい結果がだんだん現れて來た、何故といつて町には籠に入つた鳴く鳥が六十五羽つてゐるだけである、税金はその土地の鳥にのみ課せられてカナリヤには課せられてゐない。

一本も鋲のない船

タインで進水したセイラといふ石油運送船はイギリスで造船された全部を鎔接した最大の船であるので注目されてゐる、この船の建造には鋲一つ使用されないで、電氣弧の工程で鎔接されたものである手乃至機械で鋲を打込むことは、もう流行遲れである、イギリスの造船所では電氣鎔接の方が速いので鋲の打込みに代つてゐる、そのために或る地方では、この新しい工程に熟練した職工をなかなか探せないさうだ。

滿日敗退聯珠(第二局の三)

先番 二段 木內吾郎松
後手 初段 淺野政治
(淺野氏三人勝四人目)

對局者の感想 木內二段曰く「十五の着點には隨分迷はされましたが、結局斯う叩いて、白を包圍する方途より他にないと思ひましたので」淺野初段曰く「白の十珠は良くなかつたやうです。これは矢ツ張り十一に伸びてから斯う組むのでした」

講評解說 六段 川口直樹

白八珠の伸びに對して黑の九珠は當然の一手。若しこれを反對にでも止めやうものなら忽ち後手必勝の一手を下される所であつた。白の十珠は一旦十一に伸びてから此處に十二を組む手もあるが、此の十珠でも充分に黑を苦しめることが出來るのである。黑の十一珠は急所の一手だ。此の手はどうしても他に打變える餘地がないやうだ。次、白十二、これは誰れでも打ちたい所だし、黑十三、白十四、黑十五までの應酬は棋勢の成行きであるが十六珠は斯う引かずに此の邊で一工風して見たい所であつた。

滿日案内 (前金申受)

・三行一回 金…
・五行二回 金…
・十行一回 金…

人事

社員 募集支店擴張男廿八以上女卅以上歩合給固定給…
募集 小店員高等小學卒業書持參本人來談…面談午前中山縣通一五一…
募集 洋酒煙草販賣員…參御來店乞…山縣通善山縣ビルデワハウス…
事務 員及外交入用市内保…二名要す…賣ドライ 大連市彌生町…
店員 採用十六七歳迄身體…なるもの本人面談午後…時より五時迄 浪速町 大阪…
女中 入用十七歳より廿六歳…當方家族三人給料…對島町七〇青木ビル三階…
女中 至急入用十七、八歳より四十歳位迄…奥町二二二青木内 江
女中 入用二五六歳以上の者…本人至急來談…巴町一六一松本組電四一九九四
女中 入用年十七、八より二歳位迄初奉公の方を…西公園町大阪毎日新聞支局内…
女中 入用十四、五歳位…伏見町一四番地二一…山
女中 入用、二十歳前後…桃源臺 電二・六八…
見習 看護婦及女中入用、…來談…青雲臺一六 平野齒科…

教授

邦文 タイピスト養成 午前・午後・夜間 日本タイプライター會…山縣通…
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支…
タイ ピスト英文邦文華文…養成…西廣場興業館横電…
習字 速成 三河町 池内電二・八六七五…
圍碁 有段者数名觀切歡迎…月回會員外一日廿錢…町鈴木二階電…大連…

貸家

貸間 大連市惠比須町一九…電話三・二五三七番
貸間 食事付 春日町六一 大正…
求間 …里德街方面、無…切良家室、日立製作所…間杉 電話二・一五二二
貸間 二階八疊、三疊日當良…佐渡町二 奥…
貸間 有り獨身者に限る浴場…電話あり藤藏温泉下車…藤 江 電話二二・四二…

旅館

圖宿 (食付)並に高級御下宿…大連市エビス町一六〇西檢番通…
大連 …宿を取るなら名古屋…(吉野町六電二・六三…)御家庭の延長サービス…

下宿

下宿 大連病院右前…薩摩町九五ホーム寮…電二・九三二九…
下宿 敷島廣場電停北一丁左…北 海

賣買

カフ エー讓又貸○友人經營…業中のもの果行の爲…西通七六三ミス上海方 井…
讓店 印刷業大連市内目下盛業中、面會一時より五時…姓名在…
東京 みつ豆材料並に割烹…信濃町富士屋電二・六八四…
古本 高價買入御報參上…市内但馬町二〇 文光…
刀 研白鞘鑑定賣買自家製…止打粉有り…大連市磐城町五八…
ミシ ン、賣金融、ダイヤ質…及價保險通 天神町二…女子商業 太洋社…
白帆 天帆・高級御化粧紙は…此の印に限ります…
包紙 と各種…希度洋行紙店電二・五四、二九…

家庭

詩……江藤純平氏

『日本文化』尼さん…

仏蘭西にゐるカトリック僧院の尼さん、日本語は讀本の何の字までかすらすら讀んだり、話したり出來るやうになつて、今度は日本の小説が讀みたくなつた。さて大連圖書館には、さぞ面白い小説があるだらうとテクテクやつて來て「何かないか」といへば館員いろいろ尼さんの日本語の程度を試驗した上で、「ルビ付きでなくちやいけないと（？）……困り、苦心を盡しまはつたがルビ付きの小説といふのが一冊も見當らぬ。「假名で書いたか讀めないのですか」尼さんに詰ひつめられた館員一同、日本の文化が、もう一度ルビ付きに戻つて逆行すべきか、否か【思案】中だ……と。

夏向きの卵料理　ご存じですか

材料…卵五個、牛肉五十匁、豚肉十匁、バン少々、パン粉、メリケン粉、別に卵一個、ラード、トマトケチヤップ、味の素、味淋。

調理…卵は熱湯の中で十五分間茹で、皮をとつて置きます。牛肉豚肉はこそげ取つて、味の素、味淋、鹽で味をつけ、パンを水に浸し絞つたものを加へて、それに卵を入れ、再び味の素、鹽、胡椒で味をつけて、よく混ぜ合せます。これを五等分して茹で卵を包み、メリケン粉、卵、パン粉の順でコロッケの衣のやうにして五分間位そのまゝ置いた後、ラードで揚げて三つ位に切り、トマトケチヤップをかけて供します。

一生ついて廻る名前
子供の名は如何につけるか

赤ちやんが生れる。名前を何とつけやう。男の子か、女の子か。我が子の一生について廻る名ですから、親達はいろ〳〵と迷ふものです。子供の名を如何につけるか、右に就いて識者の淡い元旅順中學校長の今井順吉先生のお話し…。

×　×　×

この心掛けで　眞面目に選びませう

生れ　た子のために、なるべくよい名を附けたいと思ふのは人情です。姓名判斷といふものも、つまりは名の附け方で幸運を導き、不運を轉じさせやうといふ趣旨から起つたものと思ひます。さういふ事の能否は分りませんが、とにかく出鱈目な名を附けて一生子供を困らせるやうな事は子供に對する冒瀆です。十九日のこども新聞にあつた「とんちきやぢいさん」の子女の命名や二十日の同新聞にあつた名前は「有馬せん」など全く親として子供を玩弄物視した話です。こんなひどい事ではないが、私の知人の某君は、その長女に「やなぎ」といふ名を附けたので

譯を　尋ねると、なにわけも無いさ、澤山生れて來た時、命名の種の盡きないやうにしておかんと困る。古今集に「見わたせば柳櫻をこきまぜて、都ぞ春の錦なりける」とある。その「柳」をとつたのさ、次の女は「さくら」その次は「みやこ」又その次は「はる」それから「にしき」、男なら一郎二郎で順に並べていく。この位レデイ・メードを作つておけば先づ大丈夫だからねといふ返答。某君、今では「みやこ」まで持つてゐます。これなどは計畫的だから、まだよいが、私の曾て敎へた學校に、楠木正成、新田義貞などゝいふのがゐた。偉人を景慕してその人格にあやからせたいと

日露　戰後に東郷元帥の名に因んで「平」の字を取つた人は多かつたものです。伊藤博文といふ生徒を敎へたこともありますが、この人は後に博と改名しました。地名に因んで附ける人、年號や干支を取る人も多く一般について昔の人名より今は遙かに優雅にスマートになつてゐます。權兵衞、太郎左衞門などゝいつたのが、稔とか、鐵夫とかになり、お梅、お虎など植物、動物名もなく、淑子、澄江などゝと、貴な貴族の名です。時々他の方々から命名を頼まれる事もありますがその時にはよく親御の御考へを聞いて親になり代つて選ぶのです。時としては篆行をもつて占ふ事もあります。

是は　たゞ辭書を繙いて搜してみても、そんなに善い字が見つからぬから占筮によつて得た卦に基いて字を選び語を選ぶのです。占筮によつて卦を出すなどは偶然だといへば偶然ですが、神の御指圖を仰ぐといふ心持です。「周易」には意味の深い言葉が澤山あります。畏れ多い事ですが、皇太子殿下の繼宮明仁親王と仰せられるのも周易離卦の言葉を御取りになつたものと承はつてゐます。離卦の象傳に「明ふたつ作るは離、大人以て明に繼いで四方を照す」とあります。是はいやつぎつぎに日の御位を御繼ぎになる意義ですから、これから御取りになつたのは實に尤もな事と拜察されます。

周易　の言葉でも一概に古典的とは限りません。通俗平易なものが幾らもあります又そんな書を見なくとも、子を愛ふ眞心からよい名はいくらも考へられます。要するに子供の名は、矢張り、なるべく善い文字、よい言葉、そして音調のよい、字畫の餘り複雜でない、誰にも讀み易いものを選ぶがよいと思ひます。誰しも我が子が健康に、聰明に、多幸に、勇壯に、女子なら優雅に成長させたいと願ふもので、その心の現れが子供の名となるのがほんたうです。

滿日婦人團　料理講習會　七月四日開催と決定

滿日婦人團では既報の通り二十七日大連ヤマトホテル調理場において夏向き料理の講習會を開くことになつてゐましたが、都合により七月四日（木曜日）午後二時に變更し、嚴暑に家庭で早速應用できる夏向き料理の講習會を受けることになりました。團員で希望の方は滿洲日報社内婦人團宛往復ハガキにて今月中にお申込み下さい。

△會費　一圓五十錢、筆記帳、鉛筆御持參のこと

うすもの心得

一、薄ものは下着が透きますから下着の色合ひや柄に注意を拂ふこと。尤も柄ものはせつかくのお召ものゝ柄と重なつて效果を相殺する結果となり易いから、無地ものゝ方が無難です。色合ひは若向に淡いとき、白、クリーム色など。中年向きに白、水色などよろしいでせう。

ロ、凉しく、萬事簡素に……例へば上布を着る時の長襦袢は特に縮を着物と同じ丈にせず腰部に仕立てた方が暑苦しい感じを避けるのに效果があるといつた類です。

ハ、長襦袢はくるぶしが隱れるほどの長さであつていたゞきたいと云ふのは、これもお召物の上から透いて見えるため出來合ひのレースの長襦袢など着用のとき、注意しないと丈が不足で脛が透いて見え、おかしな圖になることがあります。

ニ、長襦袢は背後に縫をつけて縫ふか背筋三寸ぐらゐ下の所に一寸巾の布を付けそれへ縫を通して前で縮ぶのも衣もんを好みだけ拔くのに便利です。

ホ、半襟……お召ものに合つたものでなければいけませんが、それも無地の絽など一番夏向きですし洗濯もきくため流行にのつてゐるやうです。これを洒落にして着けます。

ヘ、最後に夏はお襦袢もストツキングもお止めになつた方が賢明でせう。

變つた飲もの

コンデンスミルク大匙二杯を紅茶茶碗に入れウキスキー十滴ばかり落し、これに熱湯を注ぎ入れます、甘いのをお嫌ひの方はカーネーション・ミルク大匙一杯にコンデンス一杯と致します。

……◇……

鷄卵で水飴一合に水三合を加へ煮溶かしレモンのしぼり汁を落す、これは便祕に效果がございます。

心得おくべき　アイロン五ケ條
まづ注意すべきは敷布です　プレスはこの要領で

（一）…アイロンを當てる場合まづ注意すべきは敷布で、これには毛布とかネルなどが適してゐます。ふかふかした座蒲團など用ひるのは禁物です、當てる前に必ず試し布で熱の加減を試してみること、この布はなるべく着物と同じ布がよろしい。

（二）…木綿ならばコテズレを防ぐために裏からかけること、この時裏から軽く霧をふくことが必要です、すぐ當てずに十分か五分の間隔を置くこと、毛織物の場合は白の更紗を固く絞つて二枚にしてかけます。

（三）…白セルのズボンなどにかける時は、上にかけてある布が焦げないのに、中のズボンが焦げるといふやうな場合があるから、あまり熱すぎないやう注意すること、といつて熱が足りず、水に逢つてもシュッと音を立てないやうなのはアイロンについた錆が布に移つたりする危險があります、熱が利きすぎた時は水につけて急にさまさうとしないで、やはりスキツチを切つて徐々にさますに限ります。

（四）…アイロンに糊がついた場合、砂などでこすることは禁物、新聞紙に蠟を垂らして、その上を加熱したまゝ數回すべらすと自然に糊がとれます、プレスの要領はアイロンを前に進ませる場合は前を少し浮かせ、後へひく場合は後部を少し浮かせると非常にすべりがよくなります。

（五）…アイロンは普通家庭用としては四ポンド位がよく、底金の厚いもので、臺は必ず金屬性、スイッチを入れるソケットは丸いものより四角のものが耐久性があります。

釣り

◇三山島　二十二日、三山島沈沒船へ四人で出掛け小生二十五、六本のめばるをあげた。この日の柄、最大四百匁どころ。翌二十三日、十五人で再び試み、天氣良好だが、東風で一人當り十五、六本、しかしこの日は大きいのは六百匁餘り。（市内・若狹町青木氏・報）

◇ロシア町　二十一日、ロシア町の太刀釣りに出掛けた方は、一人で十六本ぐらゐを下げて歸りました。ロシア町の太刀は、柄は小さいが、時間の都合や、船が便利と申せませう（市内・松浦屋釣具店・報）

小學校行事【二十七日・木曜日】
△遠足會（周水）△學年會（伏見臺）△保護者會費納入（常盤）△身體檢査報告（大正、松林）△水泳兒童身體檢査（春日）△研究授業（朝日、日本橋）△虛弱兒童檢査（光明臺）

家庭顧問　和服用コルセット

【問】先日の本欄に德永千代子さんの「薄ものの着つけ」のお話中和服用コルセットのことがございましたが、そのコルセットは何處に賣つて居りますか（市内・S子）

【答】市中のデパートなどで賣つてゐますが、然し無理に和服用のものでなくとも洋裝用のコルセットのストッキング留めをとれば間に合ひます、自分で作つても〔出來〕ますが、うまく行きませんから洋裝のものをお直しになつた方が保ちもいゝし簡單に出來ませう。（係）

洋裝辭典（ウの部）

◇ウール・サージ　經緯何れも紡毛糸で、綾織とし仕上げて、縮絨したもの。

◇ウエスト　胴衣のこと。ウエストカット・ウエスコートともいひます。

學藝風景（繪になる中學生活）
（一）　繪と文　大森義夫

朝の敬禮　今の中學生は何所でも殆どその精神は勿論、形式においても軍隊式であるといひ得る。殊に敬禮においては最も此の點に力を入れ、若人等も自ら意識に浸りつつ、その訓練にいそしんで居る。爽かな朝、謙讓の別なく齊しく交し合ふ擧手の敬禮は見事であり、笑ましき風景である。立派な一人前の上級生とまだ稚の重たさうな一年生との敬禮。朝の空氣はすべてが明快である。

文藝時評（4）
長篇小説の要望　窪川鶴次郎

◇…この問題に關聯して廣津和郎氏は本年の初めから、藝術的な長篇小説を如何にしてジャーナリズムに適應させるか、といふその方法に就て一案を示した、つまり適應させながら漸次ジャーナリズムを通俗小説のレベルから藝術的長篇小説を需要するレベルにまでが見出される。

◇…これに對して久米正雄氏は廣津説を反駁して純文學餘技說を主張した。彼は通俗小説を書いて生計の道を樹て、ジャーナリズムの束縛や枚數の制限など受けないで、文學的衝動の自由のまゝに純文學を書く、經濟的事情の爲めに書きたくない時に書いたり、發表したくない時に發表したりしない自由に書き、自由に發表する、これは既に餘技であり、純文學はそのやうなものでなければならないといふのである。

◇…廣津和郎氏の場合は作品の内容と、長篇小説およびジャーナリズムとの關係が、未解決のまゝではあるが、兎に角今日の作家の惱みとして考察されてゐる。然し一般には、今日、特に何故長篇小説が要望されるに至つたか、純文學と長篇小説との關係が問題になるやうになつたのか、文學者たちが何故かくもジャーナリズムとの關係を注目するに至つたのか、それらの點は少しも明かになつてはゐないのである、私の考へでは、長篇小説といふ形式が要望されるに至つたのも、これ迄の純文學、即ち短篇形式に行き詰つてしまひその原因には觸れないで單に眼先の形式變化を求めて長篇小説を要望するに至つたとしか思はれないのである。人々は一樣に、純文學と長篇小説との關係を經濟的な方面から、ジャーナリズムとの關係からだけ問題にしてゐる。さらに兩者の形式は、作者が、いづれの形式に得意であるかといふことゝ書かうとする題材と主題がいづれの形式に適するか、といふことにのみ關係してゐるのである。

◇…たゞ一つジャーナリズムの問題は切實な根據を持つてゐる。然し、これとても支配的なジャーナリズムが今日においては、資本主義的な出版機構をもつて、利潤の追求が、それの究極の唯一の目的である以上、この意味に解する今日の社會機構を度外視して問題にしても結局ナンセンスである。

◇…舟橋聖一氏の「顔とその小説論」（『文藝』四月號）は、上記の諸問題をすべて含んでゐる、その爲めか、どうか知らないが、大きな波紋を文壇に投げ、大きな支持を得てゐる。〔以下不鮮明〕

◇…過去數年間の純文學の生命たりし自意識の過剩、不安の精神－その批判は別としても今や通俗小説の形式を取らうとしてゐる然し如何なる形式も形式としてのみ存在してゐるなら、形式とは實際においては、內容と不可分に統一された生きものである。－純文學の窮乏は、こゝに通俗小説によつて救はれようとしてゐるのである。（をはり）

五果展異聞

アヴアンギャルドな連中で盛んに奇妙な繪を發表し、滿洲に尖端的存在を示す〃五果會〃の第六回展に、奇妙な話し……もとく〳〵この連中、妙な繪を描くだけに又妙な畫因がある。

……◇……

ビュリズムを勉強する島田幸人君、色々な圓筒をころがして、〃土管〃と題す、その土管が又ひねくれた超現實の土管で、こんな物を描きたくなつた同君の畫をみた。セントは、或る夜、あにその土管をみた。これは面白い形だ、とばかり早速…キャンバスに向つたの…これなるドカンです、と…ぶりよろしき態。

……◇……

又美しい花を描く市村力君、今度は旅順の植物園に收穫を得んものとわざ〳〵出かけたが一向感はしい花に出會はず、すつかりくさつてトボ〳〵歸途、汽車の中で乘客の花一輪を貰ひ、拾角出て來たのに、せめてこの花なりとも……とばかり歸宅早々ブラッシュを動かした。が、既にこの時、名花一輪は、ぐつたり曲つて生彩なし、うん、こゝが好い、このしほれ方が好い、と大喜び……これも赤飛んだ五果展異聞――。

◇學◇藝◇消◇息◇

◆勝田氏個展　帝院會員菊池契月氏門下の勝田秀堂氏は得意の美人畫を主に風景、花鳥畫等を加へ總數六十點を完成、二十五日より三十日まで市內幾久屋百貨店三階にて個展開催中である。

滿日柳壇

課題「青嵐」「セル」「蝸牛」　島田吉峰選

俳壇

民族舞踊祭
◆ロンドンで開催

この七月、イギリス民俗舞踊歌謡協會主に民俗藝術イギリス國民委員會の主催の下にロンドンで開催されることになつてゐる國際民俗舞踊祭は嘗て企畫されたその種の第一のものとして注目され、二十四五の國々がこれにテイームを送らうとしてゐる、スペインはカタロニアの蝶燭ダンス、オーストリアは劍ダンス、バヴリアは有名なシュウプラットレル、即ちチロールの求婚ダンス…

少量で手早く效果的に
シックな近代化粧が出來る!

サーワ白粉

明朗な化粧

ピーシーエル
堤眞佐子孃

「知る人ぞ知る」と云ふ言葉が有りますが、サーワ白粉が非常な良心的な高級白粉であることは、少しお化粧に明るいお方ならもう皆樣御案内でせうから私などが今更何の彼のと申上げる必要もありませんでせう。たゞ、私が心底から此白粉を愛用してゐることは事實で、若しこの素晴しい美粧效果に一寸でも疑ひをお持ちの方がゐらつしやるなら、お化粧人として御損ではないかと申上げる自信があります。これで私のサーワ熱をどうぞ御推察願ひます。

陰氣な、ジメジメしたお化粧や、無表情なお化粧をお好みの御方でしたら此白粉は絶對にお用ひにならない方がよろしいのです。これを用ふと自然に生々と冴えた美しさが浮上つて、化粧くづれの心配など些とも有りません。お顏の上から總ての暗さを一掃して、見るからキビキビした生色が輝いて參ります。丁度私共の若さと明朗さを象徴してゐるかのやうに!

これからは殊に太陽と海のシーズンです。出來るだけ明快なお化粧が望ましいのですから、健康美にみちた地肌へサーワの爽かな季節化粧をほどこす事は近代的な女性にとつて絶對要件だと思ひます。なほ、「健康美にみちた地肌」と申上げましたが、化粧をアッサリとスマートにするにはヨリ一層地肌のお手入が大切です。その方法としては、私はミツワ石鹸の利用をお奬めいたします。見るからに清々しい純白の泡で、汗や汚垢や其他肌にある不純物をサッパリと洗ひ流す其氣持の陶醉感は申す迄もなく、作用がおだやかですから肌を荒すこともなくて實に結構な石鹸です。それから中には、洗流す時にヌラヌラして後肌に不快な石鹸分を殘す品もありますがミツワの樣な高級品になりますと其んな事は全然なく、お化粧についても充分に肌の美しさを用意してくれます。健かな地肌、爽かな化粧、夏の魅力も此の二重奏から生れるのです。

堤眞佐子孃を始めPCLスター達愛用のサーワ白粉の固煉色味二種、水白粉と粉白粉、色味各四種づゝ他にヴアニシングクリームとクリーム白粉、以上十二種の携帶用小型入ミックス御希望の御方は郵便切手五十錢封入新聞名を記して東京市日本橋區兩國ミツワ石鹸本舖丸見屋商店へ御申越あれば早速郵送。(内地以外は關税運賃を加ふ)

二つの條件

P・C・L
神田千鶴子孃

私共のお化粧は二つの條件を離れる事は出來ないと思ひます。その一つは、私共には長い時間をお化粧に割いてゐる餘裕がないと云ふことです。世の中が文化的になり生活が複雜化するのと正比例して私共は忙しくなります。何をするにも出來るだけ短時間に要領よく濟ませなければなりませんので、お化粧も當然時間的に制限を受ける譯です。餘程の有閑マダムか、退屈で身體を持扱つてゐらつしやる令孃方でない限り、二時間も三時間もお化粧に費す事は到底出來ません。

もう一つは、化粧美の標準が多元的になつて來てゐることで昔の樣に美人の型が固定して居りませんから、種々な意味の美人が存在するのです。これは理窟では有りませんので、實際に私共が他人樣のお化粧を見た時でも、古風な細面の美人を美しいと思ふ、丸顔の肉感的な方にも魅力を感じる、また個性的でクセのある顏をいゝなと思ふ事もある……といふ有樣で、何うと云ふのが一番よいと云ふ事は仲々定められません。つまり現代のお化粧は、各々が自分の素質に合つた個性美を發揮する時代と謂へませう。自由と云へば自由ですけど、この個性美の發揮といふ事は實際には相當の理解と技術が必要だと思ひます。

以上の樣に、時間的に簡單に出來る、そして内容としては個性的な美しさを持つてゐるお化粧――この二つの條件を滿足させてくれる白粉はさう澤山はないと思ひますが、サーワ白粉ならば確かにOKです。全く、美粧效果のエキスみたいな白粉ですから、全然ムダがなく實にクッキリと冴えた化粧が出來ますし、感觸の明朗さは無類と云つて宜しいでせう。理解ある婦人が愛用する唯一の近代白粉だと信じて居ります。

HOLE IN ONE

決して化粧崩れせず
個性美が永く冴えます、

オール鉄道従業員諸君!

〝胃腸を強くして生活を朗に〟

乘客數千の生命が諸君の健康に係つてゐる!

午前九時――東京驛頭を出發した超特急〝燕〟が、一分一秒の誤もなく目的停車場に辿り込むことは實に、疑ひもなく驚異すべき事實なのだ!

だが、鐵道從業員諸君よ! その驚くべき事實の背後に如何に諸君の腦細胞が刺戟され、神經が攪亂され、心臟が磨滅されたことか而も、間斷なき列車の振動に依つて諸君の胃腸は極度に疲勞されてゐる……

錠劑「サロミン」はそうした全身的消耗性勞動に從事する人々の爲に、次の如き十數種の成分に依る綜合作用をもつて、胃腸を強くして榮養を增し根本的にあなたの全身を强化せしめるのである。

錠劑サロミンの作用と成分

(藥學博士西崎弘太郎先生指導創製)

治療作用

一、胃腸の運動を活潑にし、胃腸壁を
一、消化液を強力にするヴイタミン
一、蛋白質脂肪の消化を扶けるリバーゼ、ペプチターゼ
一、糖分、澱粉類等の消化を扶けるアミラーゼ
一、胃腸の消化吸收機能を扶け食慾を增進する諸酵素
一、胃腸ホルモンの分泌を促し、胃腸の働きを活潑にし、筋肉を引緊める綜合作用

榮養となる成分

一、全身細胞を强化し、榮養を向上するアミノ酸
一、發育を促進するヴイタミン並アミノ酸、運動力の資源となるグリコーゲン
一、神經、腦の榮養となるレチチンケフアリン

無代進呈　鐵道從業員必讀書、和田醫學博士閲「職業から見た健康法」發賣元へお申込次第無代で急送します。

消化と榮養に
サロミン
錠劑

藥價　三百錠 一圓五十錢　百錠 五十五錢

代理店　福音洋行　日本賣藥會社

〝貴重剤サロミンは醫家の處方に書かれて病者に投與されて居りますが近く有名藥店にも販賣されて居ります〟

國都の住宅、建物を衛生上から打診
奉天醫大から川人講師招聘
建築衛生相談開設

【新京電話】關東局衛生課では曩に全滿に率先して新京に保健所を設置、大衆保健への良き指針となつたが更に住居衛生に關する一般大衆の觀念喚起に努力することになり、今回奉天醫大衛生學講師川人定男氏を衛生課囑託に任命、住居衛生に關する

一般の

相談を一手に引受けしむることになつた、要するに大局的に見て研究と實施を綜合させようとするもので、現在の住宅建築物に對して衛生的見地から打診、將來建築せんとするものに對しても建築技術者の諮問に應じて衛生學の立場より種々相談に與らうといふもので、殊に

新京の

如き政府諸官廳その他建築物が激増の都市としては好個の施設としてその效果を期待されてゐる、一例を擧げれば〃どうもこの事務所には病人が多いが原因を調べてくれ〃或は〃新しい住宅を作るが衛生的にどういふ施設が必要か〃等建築物に關するお醫者樣の立場に立つ譯で衛生課では近く一般民間技術者に呼び掛けこの新しい試みを成功せしめんとしてゐる

建築と衛生と 二つの融合
小坂關東局衛生課長談

なほ小坂關東局衛生課長は語る

大きな意味から云ふと研究家と實際家との連繫が目的で、いくら住宅衛生に關する研究が進んでも、又建築技術がいくら立派になつても、この兩者が融合しなければ何にもならぬので、この際新しい試みとして住居衛生のお醫者さんを迎へて一般皆さんのために御相談に應じようといふことになつた、新京には毎週一、二回川人君に來て貰ふことになつたが、お住居、事務所お役所等の衛生に關する質疑には進んで相談に乘る筈である

遼河口を塞ぐ 沈沒船撤去
潛水夫九名來る

昨年十一月營口遼河において衝突沈沒した支那船海平號（二千噸）の撤去作業のため營口航政局の依囑を受け廣島船舶解撤業長谷川正吉氏は潛水夫九名を率ゐて二十五日入港ばいかる丸で來連した

遼河は營口を控へ船舶輻湊し各沈沒船のために碇泊、航行に多大の支障を來してゐるので今回航政局の手に依つて右の潛水夫及び多數人夫を傭入し七月より十月末日まで四ケ月を費し大々的に撤去作業が行はれることゝなつたものである

中村、井杉兩烈士 殉難記念碑
けふ、盛大な除幕式

【洮安特電二十五日發】滿洲事變直前の貴き犧牲となつた中村少佐井杉軍屬兩烈士の殉難記念碑除幕式は二十六日午後二時三十分から兩烈士遭難現場たる洮索線王爺廟において兩烈士の遺族及び建設委員長井戸川中將以下列席の上盛大に擧行されることゝなり地元たる王爺廟においては各機關一丸となり旣に萬端の準備を整へた

當日は早朝設備委員その他役員は王爺廟北門にいたり一般參列者は午前九時及び正午北門に集合輸送係の指圖を受け遺族及び遠方からの來賓も合して午後一時二十分王爺廟殺現地に赴き二時三十分より式に移る筈である

尙は洮南においては二十八日午前十時から同じくこれが除幕式を擧行する筈

日滿紙幣僞造 首魁逮捕さる
一味の四名は逃走

【吉林特電二十五日發】事變以來國幣及び日本紙幣を僞造、若しくは變造するもの多く市內外への流通頻々、その被害甚大なるものあり、日滿當局では極秘裡に犯人嚴探中の所、闖らずも去る十八日吉林商埠地の鮮人商店において變造せる日本紙幣を行使せんとする一滿人を店主が看破し、當局では急報に依つて大活動を開始し、その犯人なる吉林衞海門裡居住馬永九を逮捕し、多數の證據物件を押收した

馬の自供する所によれば昭和八年三月以來一味四名を以て大々的に日本一圓紙幣を十圓に變造し、吉林市をはじめ敦化、磐石煙筒山各方面に亘つて行使してゐたもので被害相當多數に上る模樣である

なほ一味のものどもは首魁馬永九の逮捕を知つて何れへか逃走した

脫獄せる〃殺人鬼〃
園川が捕はれるまで

【新京電話】新京刑務所を脫獄逃走した殺人鬼園川豐喜は既報の如く二十四日夜公主嶺の非常警戒線に引つ掛り、料治、出來兩巡査の手に逮捕されたが、この快報に接すると共に、直に引取りに向つた領警下田司法主任、大谷口刑事は二十五日午前六時四十分着列車にて犯人を護送歸署した

兇惡園川の脫獄以來の行動は二十二日夜十二時頃、鐵格子を引拔飛出すと共に五馬路から大經路に向ひ、財政部前の道路を南嶺方面に走り、大屯の手前に辿り着いて煉瓦造りの空家でグッスリ眠り、二十三日は午前六時より更に南下支那家屋で粟飯を一杯喫し徒歩で南下中のロシア人と一緒になり豫て監房で知合ひになつた公主嶺の生野美明を尋ねて行つたが、こゝで領警の手配に依る公主嶺の非常線に引つ掛り遂に逮捕されたものである

尙ほ川村總領事、白石新京署長は公主嶺並に新京署、領警署にそれ〴〵金一封を與へて賞揚した

新京の赤痢

【新京電話】旱天に炎熱に惱まされてゐる新京では最近赤痢患者の續出に一般市民の恐怖の念を抱かせてゐるが二十五日また〳〵三名の患者が續出した、卽ち市內平安町三丁目十一ノ九丹英夫君（[illegible]）並に弟の正夫君（[illegible]）は二十五日何れも赤痢と決定、同日中央通十二穗井方雇人除仰泰君（[illegible]）は二十四日發病二十五日赤痢と決定、直に滿鐵病院分院に隔離せしめると同時に滿鐵衛生隊では大消毒を行つた右に關し衛生隊では語る

斯かる赤痢患者の續出するのは茲一、二ケ月間が最も猖獗を極める時期だからだ、例年に較べて多いといふ方ではないが一般人は衛生に特に留意して欲しい

習志野へ遠征

來る三十日千葉縣習志野の騎兵學校馬場において擧行される全國鐵道馬術對抗大會に出場する滿鐵運動會馬術部松尾傳三郎氏選手以下五名は同部教官戶高松夫氏に引率され二十五日出帆の熱河丸で多數の見送りを受けて遠征の途に就いたが戶高教官は左の如く語る

今回の大會には鐵道省本省、東鐵函館、仙臺、名古屋各局及滿鐵の六團體が參加致します滿鐵の馬術部としては初の遠征でありますので選手並に關係者一同は非常な意氣込みです過般擧行しました神宮選技豫選會の審判を行なつた兩教官は最近まで內地にいらつしやつたのですが、この方々の豫想では現在のコンディションで行けば優勝することも至難でないといはれて居ります、我々は全力を盡して戰ふ考へで居ります

漆工藝の權威 素材蒐集に
角田耕氏が來滿

フランスより歸朝しわが工藝美術の傳統的技術に一新紀元を劃し一躍漆工藝の權威者として帝展に名をはせた角田耕氏は今度滿洲において獨特な製作品を完成のため二十五日入港ばいかる丸で來連した 同氏は船中にて語る

一ケ月ほど滯在して滿洲からいゝ素材を得たいと思つてます、作品は持つて來ませんでしたが樣子を見た上で取り寄せ個人展を開く計畫もあるんですが、なにしろ滿洲は初めてでさつぱり樣子が判りません、どうぞよろしく願ひます

なほ同氏は畏くも秩父宮殿下の御見出しを受け今日あるを得た立志傳の人でありその漆工作品は〃獨特な藝術味〃をもつて居り、滿洲における氏の製作は期待されてゐる（寫眞は角田氏）

麥酒十二打の 籠拔詐欺

二十四日午後五時頃市內磐城町八十七番地食料品御問屋紳宮田商店に電話で

西公園町四十二番地吉川建築事務所へビール四打入三箱を至急屆けてくれ

との注文があつた、同店では早速注文通りの品を屆けると玄關で待つてゐた二十四、五歲の日本人男が〃吉川組柴田修〃の名刺を差出して受取つたので、その時は配達人も別に不思議にも思はず歸店したが後で電話で照會すると

そんなものを注文した者は吉川組には一人も居らぬことが判明、全く巧妙な籠拔けにひつかゝつたのであつた

大社の大祓

大連市加茂川町出雲大社滿洲分院に於ては來る三十日午後七時半より水無月の大祓式執行、式後淸祓解除のため參拜の方へ御守札、神酒を頒布すると

滿洲·初登場
朝の埠頭·百花絢爛 華やかな歌舞伎風景
〃羽左〃の一行、大歡迎に感激 旅大へ挨拶廻り

全滿好劇家を鶴首させてゐた市村羽左衛門、片岡我童一行の東京歌舞伎百二十餘名は二十五日午前七時二十分入港のばいかる丸に歌舞伎氣分を滿載して來連、滿洲訪問の第一步を印したが、この朝、埠頭は一行出迎への市內花柳界、カフェー界の美人連中を始め一般婦人連までも殺到して時ならぬ花を咲かせ、林立する歡迎の旗と共に待合所は歌舞伎模樣に明るくいろどられてゐた、一行は羽左を始め一同羽織袴の正裝でこの盛大な歡迎に感激しつゝ上陸、休憩する間もなく直に自動車を連ねて忠靈塔大連神社に參拜、ひきつゞいて大連市役所、民政署、滿鐵、軍部關係を訪問して午前十時過本社に入り應接室にて休憩の上、更に一同打そろつて聖地旅順を訪問すべく出發した

軍隊の慰問は 長い間の希望
市村羽左衛門語る

滿洲の我が皇軍勇士慰問は長い間の望みだつたんですが、今回富士興行の松尾さん始め皆樣方のお骨折りで實現することが出來、こんな嬉しいことは御座いません、何分老體なので日本を出るときにも隨分心配して下すつた方が多いのですが、何アに滿洲で働いて下さる兵隊さんの事を思ひやア何でもありやせん……てッて出て來やした

◇

あつしも一生懸命で出來るだけ多く御挨拶にあがり、をこがましいながら歌舞伎關係者一同になりかはつて御禮を申上げる覺悟です、それから滿洲の皆々樣と初の御目見得、これもあつしの喜びの一つです、帝國の生命線、この第一線に立つて御活躍の皆樣に御目通りするのはこの上もない誇りです、力一杯舞臺をつとめます

◇

今度の演し物は御存じの通り選定にも仲々苦心したものですし多少期するところもありますので是非共御贔屓方々の御覽を願ひたいと存じます、又今晩は御社の御招きで演藝會に出させて頂きます、何しろ舞臺と異る御挨拶でまづいところは幾重にも御勘辨願ひます

【寫眞說明】二十五日朝來連の羽左衛門一行（上右）旅順白玉山參拜（上左）大連忠靈塔下の一行（下）ばいかる丸に於ける一行

地方法院怪事件 梯一味、豫審へ
不起訴は藤田と小松（梯の情婦）
豫審の結果注目さる

關東地方法院で諸據品として領置中の麻醉劑ヘロイン、エグゴニン等の中味を數年間に亘りうどん粉とスリ替へたり或は竊取してゐた同法院廷丁梯儀輔（四七）及び前大連市會議員五十崎隆三（四九）の兩名を首謀者とする怪事件、去る四月十一日突如發生した同法院保管にかゝる貴金屬百十九點の怪盜事件から端なくも暴露し爾來地方檢察局では梯外共犯者一味七名を全國的に手配した結果

大阪における共犯者一名を取逃したのみで悉く逮捕し、池內檢察官主査となり、高井、西海枝米田各檢察官應援の下に愼重取調を進めつゝあつたが漸く內地から押送した堀春三郎（[illegible]）山中吉次郎（[illegible]）兩名の處分保留となつたのみで、一味六名に關する取調べ一段落となり、起訴、不起訴の處分決定、起訴の分は何れも豫審に附された

起訴 竊盜、麻醉劑取締規則違反（市內播磨町元關東地方法院廷丁兼會計物品係） 梯 儀輔（四七）

起訴 竊盜、麻醉劑取締規則違反（市內若狹町二一九前大連市會議員） 五十崎隆三（四九）

起訴 贓物故買、麻醉劑取締規則違反（市內若狹町二四七自稱貿易商） 藤田與四郎（六六）

不起訴 住所同上（藤田妻） 藤田 ヨネ（四七）

起訴 麻醉劑取締規則違反（市內霧島町五四自稱貿易商） 宮田 惠二（四二）

不起訴（市內近江町二二七飲食店助六方女中、梯の情婦） 小松 一世（二六）

なほ豫審は小田豫審判官の手で取調べられることゝなつたが、依然注目される點はスリ替へ又は竊盜品の被害高で被害等にもたび重なる犯行であるので正確な記憶に乏しく結局概算を以て六、七十萬圓見當と見られてゐるが、豫審の取調べでこの點を一層明かにされるであらう

〃義人村上〃を書く
愛媛縣人會で

【新京電話】義人村上久米太郎氏の壯烈なる事蹟を普く世に弘宣し且つ永遠に傳承せしむべく今回愛媛縣人會が主唱となり右に關する著述を刊行することに決定した、同書は四六判三百頁のもので、題名は〃日本人此處に在り〃と決定內容には事件の眞相、村上氏の壯烈なる事蹟、遭難者の感想等が盛られてゐる

はるびんから投身

二十四日出帆はるびん丸の三等船客大連但馬町十二番地電氣療法業浦山タマ方雇エキ（[illegible]）は同夜投身

異人劍法 (125)

伊藤行男
金子清之介畫

双心(その二)

「いやどうも驚いた」
と闇の中で新九郎が微笑つた。
「こんなに早く、役人の手が廻らうとは思はなかつたからな、いくら黒船騒ぎでも……」
だが巳之助は、默つて肩で息をしてゐた。
二人が大浦の家を拔け出すと、戸外にも御用提灯の灯が見えたのだ。
「いつそ斬り拔けて……」
といき込む巳之助の耳もとで、
「危ないつ」
と低く叫んで、新九郎ははなさなかつた。
二人はすばやく足音を忍んで裏口へ逃げ出した。闇から闇をかいくゞつて、役人の眼をさけ乍ら、
二人は城山へのがれて來た。
町の背後から海へのびて、港を抱いてゐる城山の岬。
遠く戰國時代の昔には天主閣が聳えてゐたさうだが、今は草の生

え茂つた城跡に僅かに山神を祀つた小祠があるだけ。
闇につゝまれた木立の中の山徑を、もつれるやうに互に急いで、二人はどうやらこの小祠まで辿りついた。
ぼろ／＼に木の腐つた小祠の縁に腰をおろすと、始めて新九郎はかう云つて、白い歯をみせて微笑つたのである。闇に馴れると、あたりは何となく仄明るい。脚下には町がみえ、寢靜まつた屋根の向ふに、下田灣がひろがつてゐた。
黑い皿のやうな灣の中央には、あのぶうちやん軍艦の青い碇泊燈もみえるのだ。
巳之助は襟もとに、ふと肌寒い冷氣を感じた。
「お武家さん、いやさ大浦の用心棒ッ……」
と拳を握りしめ乍ら、
「何だつてこんな山へ、この俺をつれ出したんだ、山ん中で殺す氣かつ」
なほも微笑してゐる新九郎の眼の前へ、すつくと巳之助は立ちふさがつて、再び匕刀をつきつけ乍ら、
「やいつ、手前は俺を殺す氣で、こんなところへひつぱり込んだんだらう、こゝまでくりやア邪魔者はゐねえんだ。さア、どつちが斬るか斬られるか、ここで勝負を決めようぢやアねえかつ。不思議な緣で今朝方は、二人は旅の道づれだつたが、さてかうなるのもこれも運命狼煙の巳之助、卑怯な眞似はしたかアねえ。さア、お拔きなせえ」
「……」
「拔けと云つたら何故拔かねえんだつ」
「……」
「やいつ、拔きやアがれつ」
新九郎は返事をしない。
小祠の縁に腰かけたまま、石のやうに動かないのだ。
秋の夜風は颯々と、古松老杉の梢を渡つて、ざわ／＼と葉づれの音をたてゝゐた。
巳之助はたまりかねて、
「行くぞつ」
「まア待てつ……」
靜かに新九郎が手をあげた。
「騒ぐな巳之助……」
「なんだとつ……」
「落着け、はあて落着けといふに……」
「……」
「實はいさゝかそちに訊きたい事があるのだ」
「訊きてえ事……」
「うん」
とうなづいて、
「大浦の家で聞いてゐれば、そちはしきりに初音々々とどなつてをつたが、その初音と申すのは…」
闇の中にも、新九郎の眼が光つてゐた。